

令和7年度

指定管理者による公の施設の管理状況に対する評価表

富山市

## 評価対象施設一覧

No.	施設名	施設所管課	現指定管理者	ページ
1	市民プラザホール	文化国際課	株式会社富山市民プラザ	1
2	舞台芸術パーク	文化国際課	公益財団法人富山市民文化事業団	6
3	富山ガラス工房	文化国際課	一般財団法人富山市ガラス工芸センター	1 2
4	富山能楽堂	文化国際課	アルコット株式会社	1 8
5	市営駐車場（桜町、総曲輪、富山駅北）	管財課	株式会社五福興産	2 3
6	障害者福祉プラザ	障害福祉課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	2 9
7	大沢野高齢者いきがい工房	長寿福祉課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	3 6
8	角川介護予防センター	長寿福祉課	一般財団法人北陸予防医学協会・株式会社ウェルネスデバロップメント共同体	4 2
9	慈光園	長寿福祉課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	4 8
10	愛育園	こども健康課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	5 4
11	東老人憩いの家	長寿福祉課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	5 9
12	水橋老人憩いの家	長寿福祉課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	6 5
13	海岸通老人福祉センター	長寿福祉課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	7 1
14	南老人福祉センター	長寿福祉課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	7 7
15	大山老人福祉センター	長寿福祉課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	8 3
16	五福児童館	こども支援課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	8 9
17	北部児童館	こども支援課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	9 4
18	山室児童館	こども支援課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	9 9
19	蜷川児童館	こども支援課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	1 0 4
20	水橋児童館	こども支援課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	1 0 9
21	星井町児童館	こども支援課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	1 1 4
22	東部児童館	こども支援課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	1 1 9
23	大久保児童館	こども支援課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	1 2 4
24	大沢野児童館	こども支援課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	1 2 9

No.	施設名	施設所管課	現指定管理者	ページ
25	婦中中央児童館	こども支援課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	134
26	神保児童館	こども支援課	社会福祉法人わかさ福祉会	139
27	山田児童館	こども支援課	社会福祉法人富山市社会福祉事業団	144
28	恵光学園(分室:こども発達支援室含む)	こども健康課	社会福祉法人富山市桜谷福祉会	149
29	総合体育館	スポーツ健康課	公益財団法人富山市スポーツ協会	156
30	3x3 バスケットボールコート	スポーツ健康課	公益財団法人富山市スポーツ協会	162
31	東富山温水プール、北部プール	スポーツ健康課	公益財団法人富山市スポーツ協会	168
32	富山南総合公園体育文化センター、庭球場	スポーツ健康課	公益財団法人富山市スポーツ協会	174
33	東富山体育館	スポーツ健康課	公益財団法人富山市スポーツ協会	180
34	2000年体育館	スポーツ健康課	公益財団法人富山市スポーツ協会	186
35	市民球場	スポーツ健康課	公益財団法人富山市スポーツ協会	192
36	北部錬成館、運動広場(5)、奥田北少年サッカー広場、庭球場(7)、東富山運動広場、屋内ゲートボール場、花木体育センター	スポーツ健康課	公益財団法人富山市スポーツ協会	198
37	市民プール	スポーツ健康課	富山F Sパートナーズ	206
38	パークゴルフ場	スポーツ健康課	株式会社富山岸グリーンサービス	212
39	大沢野総合運動公園陸上競技場、野球場、大沢野グラウンド、西大沢運動広場	スポーツ健康課	株式会社スポーツマックス	218
40	屋内競技場	スポーツ健康課	公益財団法人富山市スポーツ協会	224
41	大山総合体育センター、大山社会体育館、大山テニスコート、大山総合グラウンド	スポーツ健康課	公益財団法人富山市スポーツ協会	230
42	八尾 B&G 海洋センタープール、ゆめの森テニスコート	スポーツ健康課	スポーツマックス・三幸共同企業体	236
43	四方チャレンジ・ミニ企業団地、四方チャレンジ・ミニ企業団地研修センター	企業立地課	富山県中小企業団体中央会	242
44	とやまインキュベータ・オフィス	商工労政課	富山県中小企業団体中央会	248

No.	施設名	施設所管課	現指定管理者	ページ
45	八尾曳山展示館	観光政策課	一般社団法人越中八尾観光協会	254
46	八尾おわら資料館	観光政策課	一般社団法人越中八尾観光協会	260
47	牛岳温泉健康センター	観光政策課	株式会社石橋	266
48	水橋フィッシャリーナ	農業水産課	特定非営利活動法人浦島倶楽部	272
49	水橋東部集落農園	農村整備課	水橋東部地区集落環境施設管理組合	279
50	大山農山村交流センター	農林事務所 農業振興課	大山観光開発株式会社	285
51	八尾パインパーク、八尾サンパーク	農林事務所 農業振興課	株式会社八尾サービス	291
52	白木峰山麓交流施設	農林事務所 農業振興課	特定非営利活動法人大長谷村づくり協議会	297
53	白木峰山麓クラインガルテン	農林事務所 農業振興課	特定非営利活動法人大長谷村づくり協議会	303
54	21世紀の森杉ヶ平キャンプ場	農林事務所 農地林務課	特定非営利活動法人大長谷村づくり協議会	309
55	ファミリーパーク	公園緑地課	公益財団法人富山市ファミリーパーク公社	315
56	市営住宅等	市営住宅課	株式会社ホクタテ	322
57	大沢野総合運動公園、春日健康ふれあい公園、大沢野中学校跡地公園、大沢野中央公園	土木事務所 建設課	大沢野 Sports & Parks 共同企業体	328
58	八尾地域都市公園、神通川水辺プラザ自然ふれあい学習館、久婦須川ダム周辺広場	土木事務所 建設課	株式会社八尾サービス	334
59	婦中地域の都市公園(107)・地域広場(1)	土木事務所 建設課	一般財団法人富山市婦中公園緑地管理公社	340
60	婦中ふるさと創生館	農林事務所 農地林務課	一般財団法人富山市婦中公園緑地管理公社	346
61	婦中パークゴルフ場	スポーツ健康課	一般財団法人富山市婦中公園緑地管理公社	352
62	野外教育活動センター	学校教育課	公益財団法人富山市スポーツ協会	358

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	市民プラザホール		
所管課	文化国際課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	株式会社富山市民プラザ		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民の芸術文化の振興に寄与するため、富山市民プラザホールを設置する。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	15,090	22,066	21,340	21,838	22,000	(人)
開館日数	322	332	338	323	330	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	12,213	15,206	16,329	18,421	16,712	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

コロナ禍が収束し、新型コロナウイルスの感染拡大前の利用者状況に戻ったため。

## 4 収入の増加(減少)の理由

コロナ禍が収束し、新型コロナウイルスの感染拡大前の利用者状況に戻ったため。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

指定管理者によるイベントを実施され、多くの方が来場しており本市の文化振興に寄与している。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

ホームページでは、利用者がイメージしやすいよう360度映像で施設を紹介されているほか、施設の資料請求があった際には、貸館パンフレットに加えてオリジナルの表や画像で分かりやすい資料を提供されている。施設が既に予約されている場合の問い合わせに対しては、別室や他日程での利用を提案され、利用促進に努められている。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

施設利用後に提出していただいている人数調査票に自由記述欄を設けており、利用者のニーズの把握に努められている。  
また、備品の使用については問い合わせが多いため、事前に打ち合わせを行う際に、十分な説明を心がけ、トラブル防止に努められている。

**(4) 関係団体等との連携**

各実行委員会と連携し、大手モールや富山市中心市街地の賑わいにつながる催事を実施された。

**(5) 施設・設備の維持管理**

利用者が施設を利用しやすいよう、適切に管理している。

**(6) 個人情報保護の取組み**

個人情報の保護に関する取扱い仕様書に基づき、適切に管理している。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

貸出案内や事前打ち合わせの際には定員や使用備品等について詳細にヒアリングされ、利用者の緊急連絡担当者や避難誘導担当を決めていただくほか、備品の使用方法やレイアウトの安全性や電気容量等を確認されている。また、市民プラザ、文化国際課、関連業者との緊急連絡網を作成し、連絡体制を確立されている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36
有	12
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

少子高齢化等により、文化芸術団体等やその活動の減少、ピアノ教室等が減少しており、稼働率の低下に歯止めをかける対策を実施する必要がある。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		40,313	40,313	40,313	40,313	40,313
	補助金 (人件費)		5,315	5,315	5,315	5,315	5,315
	合計		45,628	45,628	45,628	45,628	45,628

歳出	人件費		5,315	5,315	5,315	5,315	5,315
	管理費		40,313	40,313	40,313	40,313	40,313
	合計		45,628	45,628	45,628	45,628	45,628

収支 

0	0	0	0	0
---	---	---	---	---

## ②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		36,899	36,899	38,975	39,205	39,205
	補助金 (人件費)		5,309	5,276	5,378	5,952	6,878
	合計		42,208	42,175	44,353	45,157	46,083

歳出	人件費		5,309	5,276	5,378	5,952	6,878
	管理費		36,899	37,774	39,511	38,875	39,205
	合計		42,208	43,050	44,889	44,827	46,083

収支 

0	0	-875	-536	330	0
---	---	------	------	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	-875	-536	330	0
差(②-①)	0	-875	-536	330	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

ギャラリースペースの壁面補修(R4)、舞台照明の購入(R5)で管理費が増加した。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	12,213	15,206	16,329	18,421	16,712
	合計	12,213	15,206	16,329	18,421	16,712
歳出	委託料	36,899	36,899	38,975	39,205	39,205
	補助金 (人件費)	5,309	5,276	5,378	5,952	6,878
	合計	42,208	42,175	44,353	45,157	46,083
収支	0	-29,995	-26,969	-28,024	-26,736	-29,371

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

コロナ禍が収束したことにより利用者が増加し、使用料が増加している。  
電気料金の上昇に伴い、指定管理委託料が増加している。  
基準賃金額の増に伴い、人件費補助金額の増加している。

7 自主事業の実施状況

(1)指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

無

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

--

事業②

事業内容

--

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
収支	0	0	0	0	0

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

--

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	舞台芸術パーク		
所管課	文化国際課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	公益財団法人富山市民文化事業団		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	舞台芸術の創作及び教育、研究に関する新たな文化環境を創造し、もって市民の芸術文化活動の振興に寄与することを目的とする。		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	126,728	164,340	179,922	186,755	197,300	(人)
開館日数	349	349	350	349	350	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	32,604	40,314	42,576	44,086	41,819	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

コロナ禍が収束し、新型コロナウイルスの感染拡大前の状況に戻ってきていると考えられる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

コロナ禍が収束し、新型コロナウイルスの感染拡大前の状況に戻ってきていると考えられ、これに伴い使用料も増収傾向にある。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

ホームページでの空き状況検索や予約に対応している。また舞台装置の利用や点検にあたっては、当事業団の舞台技術に熟練した技術職員によって行うことができるなど、経験の多い熟練した職員を配置、派遣することにより芸術文化ホールと連携して利用者に対するサービスの向上が図られている。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

当施設での経験が豊富な職員を配置しているため、施設の付属設備や照明・音響等の練習環境を熟知しているとともに、励ましや助言、サポートなどにより利用者との関係も緊密になっている。このため、利用に即した対応に努めるなど利用者の要望等に迅速に対応することができる。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

利用者の要望や苦情を把握するため、トヤマ・パフォーミングアーツ・フェスティバルなどの事業実施の際にアンケート調査を行い、利用者の満足度や要望の把握に努めている。利用者から、電子決済が使えないかといった意見があったため、令和3年度からpaypayを導入した。電子決済の利用は全体の約20%となっており利便性の向上につながった。

**(4) 関係団体等との連携**

桐朋学園大学院大学の公開授業の開催にあたり、会場の優先利用や連絡調整等が行われている。毎年開催しているトヤマ・パフォーミングアーツ・フェスティバルでは、練習としての施設利用だけでなく、利用者が日頃の成果を発表する機会を提供することで、利用者の意欲向上に努めた。

**(5) 施設・設備の維持管理**

利用者が施設を利用しやすいように適切に管理されている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

個人情報の保護に関する取扱い仕様書に基づき適切に管理されている。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

年1回の消防避難訓練や消防署員によるAED講習等が行われている。夜間は毎日警備員1名の配置及び機械警備の体制で、利用者が多い土日祝は終日、警備員が配置されている。また、芸術創造センター、文化国際課、関連業者との緊急連絡網を作成し、連絡体制が確立されている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36件
有	12件
無	無
無	無

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

稼働率が高く、施設の老朽化も進んでおり、緊急性の高いものから順次修繕を行う必要があるため、日々の業務の中で定期的に施設を点検し、市が行う修繕箇所やその順序等について、適切に助言を行うこと。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		82,241	82,241	82,241	82,241	82,241
	補助金 (人件費)		30,717	30,804	30,890	30,966	31,125
	その他		1,580	1,580	1,580	1,580	1,580
	合計		114,538	114,625	114,711	114,787	114,946

歳出	人件費		30,717	30,804	30,890	30,966	31,125
	管理費		83,821	83,821	83,821	83,821	83,821
	その他		-	-	-	-	-
	合計		114,538	114,625	114,711	114,787	114,946

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		78,806	85,877	86,198	83,271	83,219
	補助金 (人件費)		29,212	28,879	29,959	31,003	32,010
	その他		871	1,245	1,465	1,399	1,580
	合計		108,889	116,001	117,622	115,673	116,809

歳出	人件費		29,212	28,879	29,959	31,003	32,010
	管理費		79,656	87,107	87,657	84,660	84,851
	その他		0	0	0	0	0
	合計		108,868	115,986	117,616	115,663	116,861

収支	0	21	15	6	10	-52
----	---	----	----	---	----	-----

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	21	15	6	10	-52
差(②-①)	21	15	6	10	-52

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

計画通り、履行されている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	32,604	40,314	42,576	44,086	41,819
	その他	12,500	3,791	23,000	125,300	4,700
	委託料 精算等	-	-	-	-	52
	合計	45,104	44,105	65,576	169,386	46,571
歳出	委託料	78,806	85,877	86,198	83,271	83,219
	補助金 (人件費)	29,212	28,879	29,959	31,003	32,010
	修繕費	45,535	33,255	37,348	134,385	18,470
	その他	-	-	-	-	-
	合計	153,553	148,011	153,505	248,659	133,699
収支	0	-108,449	-103,906	-87,929	-79,273	-87,128

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

歳入に関しては、コロナ禍以前の状況に概ね戻っており、使用料収入が増加している。歳出に関しては、人件費や物価の高騰により歳出が増加しており、また長期保全計画による修繕費により大きく変動する。

## 7 自主事業の実施状況

### (1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

#### 事業①

##### 事業内容

夏休みスタインウェイピアノ体験「サマ☆スタ」  
小学生から一般までの広範囲を対象に、スタインウェイコンサートグランドピアノD274で練習できる体験の場を提供する。アマチュアピアノ愛好家にピアノの名器に触れる機会と小学生を中心とした夏休みの思い出作りの場をつくるとともに、次代を担う若い世代の音楽活動の育成を図る。

実施の有無 →

無

実施しなかった場合、その理由

自主事業としてではなく、市からの委託事業として実施した。

#### 事業②

##### 事業内容

トヤマ・パフォーミングアーツ・フェスティバル  
・富山市民芸術創造センター利用者等の日頃の練習成果を発表する場の提供  
・桐朋学園富山キャンパスの学生や地域と連携した販わいの創出  
・オーバード・ホールとの連携

実施の有無 →

無

実施しなかった場合、その理由

自主事業としてではなく、市からの委託事業として実施した。

### (2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

#### 事業①

##### 事業内容

特になし

#### 事業②

##### 事業内容

特になし

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
収支	0	0	0	0	0

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	富山ガラス工房		
所管課	文化国際課(令和3年度企画調整課)		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	一般財団法人富山市ガラス工芸センター		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	ガラス工芸を担う人材の育成及び自立の支援並びにガラス工芸に関する知識の普及啓発を図り、もって本市のガラス工芸産業の振興に資する。		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	73,069	89,111	74,405	78,952	78,800	(人)
開館日数	323	357	358	357	358	(日)

※第1工房、第2工房、カフェギャラリーの来館者総数

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
販売額	74,711	89,241	100,309	104,731	84,000	(千円)
体験収入	26,184	30,704	28,305	32,147	34,500	(千円)
創作工房使用料	14,720	15,878	15,382	15,699	15,655	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

新型コロナウイルス感染症や、能登半島地震の影響による増減があった。

## 4 収入の増加(減少)の理由

富山ガラスの認知度が高まっており、販売額及び体験収入は増加傾向である。  
創作工房使用料は、稼働率が高いものの、設備面の制約があり、横ばいである。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

無料送迎バスの運行など、施設利用者の利便性向上に取り組んでいる。

(2)利用促進に向けた取組み

ホームページやSNSを活用した情報発信を行っている。  
 オンラインショップを開設し販路拡大に取り組んでいる。  
 ガラスの魅力を広くPRすることを目的に、「ガラスフェスタ」を実施した。  
 大都市圏における大手百貨店やギャラリーでの企画展を開催した。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用者の苦情、事故に対する迅速な対応に努めている。大きな苦情、事故等の事案については、毎月開催している全体会議において報告し、スタッフ全員が情報共有し、改善策を検討している。

(4)関係団体等との連携

ガラス美術館、ガラス造形研究所、ガラス作家協会と連携した企画展を実施している。

(5)施設・設備の維持管理

消防設備保守点検、施設警備業務委託及び監視カメラの設置など、盗難防止や工作物の保安管理に努めている。

(6)個人情報保護の取組み

顧客リスト、個人作家名簿等については、管理を徹底するとともに、富山市の個人情報保護条例の例に準じ、個人情報保護及び守秘義務に努めている。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

工房管理日誌を毎日スタッフが記入し、設備等の点検や火気点検取扱状況を把握するとともに、安全管理を徹底し、防火管理資格講習を受講するなど危機管理に努めている。また、毎年、火災非難訓練を実施している。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36件
有	36件
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし。

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

利用者数や収入の増加を図るのみならず、ガラス美術館やガラス造形研究所と連携し、富山ガラスの普及促進や知名度の向上を図っていくために、ガラス工房を活用していく必要がある。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		66,991	66,991	66,991	66,991	66,991
	補助金 (人件費)		89,062	89,062	89,062	89,062	89,062
	その他		17	17	17	17	17
	合計		156,070	156,070	156,070	156,070	156,070

歳出	人件費		89,079	89,079	89,079	89,079	89,079
	管理費		61,209	61,209	61,209	61,209	61,209
	その他		5,782	5,782	5,782	5,782	5,782
	合計		156,070	156,070	156,070	156,070	156,070

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		65,468	77,440	73,141	73,497	73,497
	補助金 (人件費)		81,712	83,829	76,540	86,705	90,912
	その他		1	1	1	1	20
	合計		147,181	161,270	149,682	160,203	164,429

歳出	人件費		81,712	83,829	76,540	86,705	90,912
	管理費		59,052	70,943	68,042	68,328	68,155
	その他		5,390	5,168	5,099	5,169	5,342
	合計		146,154	159,940	149,681	160,202	164,409

収支	0	1,027	1,330	1	1	20
----	---	-------	-------	---	---	----

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	1,027	1,330	1	1	20
差(②-①)	1,027	1,330	1	1	20

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

(2)市の収支

①実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料		17,888	18,666	18,550	18,833	18,823
	その他		191	518	518	518	519
	委託料 精算等		0	0	0	0	0
	合計		18,079	19,184	19,068	19,351	19,342
歳出	委託料		65,468	77,440	73,141	73,497	73,497
	補助金 (人件費)		81,712	83,829	76,540	86,705	90,912
	修繕費		982	2,739	1,225	2,515	24,620
	その他				924		1,100
	合計		148,162	164,008	151,830	162,717	190,129
収支		0	▲130,083	▲144,824	▲132,762	▲143,366	▲170,787

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

歳入については、概ね、同水準で推移している。

--

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

「体験事業」第2工房において、各種のガラス制作体験メニューを設け、ガラスの魅力や創作の楽しみを理解してもらう取り組みを実施する。

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

## (3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	吹きガラス	5,524	9,098	8,750	8,910	9,562
	ペーパーウェイト	924	1,003	1,077	1,283	1,377
	万華鏡	380	437	960	1,072	1,150
	その他	19,356	20,166	17,518	20,882	22,410
	合計	26,184	30,704	28,305	32,147	34,500
歳出	光熱水費	7,809	9,394	10,636	11,195	9,673
	燃料費	4,279	4,843	4,709	5,041	4,584
	委託料	3,558	2,843	3,536	4,058	3,828
	その他	2,677	3,421	2,966	2,850	3,400
	合計	18,323	20,501	21,847	23,144	21,485
収支	7,861	10,203	6,458	9,003	13,015	

## (4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

新型コロナウイルス感染症の流行や、能登半島地震の影響で増減はあるものの、認知度が高まっていることや、ファムトリップ等の受け入れを開始したこともあり、体験者数及び体験収入は増加傾向である。

歳出面では、原材料費の高騰により、光熱水費や燃料費が上昇している。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	富山能楽堂		
所管課	文化国際課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	アルコット株式会社		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民の文化の向上及びスポーツの振興に寄与するため、富山南総合公園に文化体育施設を設置する。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	3,073	4,487	7,711	10,929	12,000	(人)
開館日数	273	308	309	307	307	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	1,690	2,101	2,517	3,636	2,520	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

コロナ禍が収束し、新型コロナウイルスの感染拡大前の利用者状況に戻ったため。

## 4 収入の増加(減少)の理由

コロナ禍が収束し、新型コロナウイルスの感染拡大前の利用者状況に戻ったため。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

施設見学者への施設内の案内に加え、希望者には、足袋を履いて舞台上に上がってもらい、能面をつけて歩いてもらうなどの能楽体験も実施されている。  
ロビーのモニターに能楽のDVDを流し、利用者や来館者に興味や親しみを持ってもらえるよう取り組まれている。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

能楽堂で開催される催事の年間予定表を市内の文化施設等に設置いただいている。(テクノホール、県民会館、教育文化会館等)  
茶室の利用促進のため、PR用チラシを作成され、利用者や来館者へ配布されている。  
SNSを活用したPRを行われ、利用促進に繋がるよう努められている。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

利用者などからの要望や苦情を把握し迅速かつ的確に対応するため、年間を通じ、独自のアンケート用紙を窓口を設置されている。寄せられた要望や苦情については逐次対応し、その経過や結果がお客様に分かるよう、ロビーに掲示し公開されている。

**(4) 関係団体等との連携**

子供たちに「能」という伝統文化に親しんでもらうため、各能楽団体と連携し、体験講座や見学会を実施されている。

**(5) 施設・設備の維持管理**

利用者が施設を利用しやすいよう、適切に管理されている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

個人情報の保護に関する取扱い仕様書に基づき、適切に管理している。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

災害を想定した避難訓練を年2回実施され、各種機器の点検など着実に実施されている。  
また、能楽堂、文化国際課、関連業者との緊急連絡網を作成し、連絡体制を確立されている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36
有	6
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

パンフレットやSNSを活用したPRや主な利用団体の宝生会と連携した能楽講義や舞台体験を通じ、引き続き、能楽に親しみを持つことができる取組に努めるとともに、能や狂言に限らず、可能な範囲で幅広いジャンルの利用の促進に努め、利用者数の増加につなげる必要がある。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		18,751	18,751	18,751	18,751	18,751
	合計		18,751	18,751	18,751	18,751	18,751

歳出	人件費		10,824	10,824	10,824	10,824	10,824
	管理費		7,927	7,927	7,927	7,927	7,927
	合計		18,751	18,751	18,751	18,751	18,751

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		18,751	18,751	18,751	18,751	18,751
	合計		18,751	18,751	18,751	18,751	18,751

歳出	人件費		7,030	7,293	7,995	8,466	10,824
	管理費		6,009	6,703	7,129	7,442	7,927
	その他 (委託料)		299	-	3,625	924	1,880
	合計		13,338	13,996	18,749	16,832	20,631

収支	0	5,413	4,755	2	1,919	-1,880
----	---	-------	-------	---	-------	--------

## ③ 事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
① 事業計画の収支	0	0	0	0	0
② 実績の収支	5,413	4,755	2	1,919	-1,880
差(②-①)	5,413	4,755	2	1,919	-1,880

## ④ 事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

令和3、4年度はコロナ禍で利用者が減少したことにより施設を利用しない時間帯が発生し、その分の人件費が抑えられた。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	1,690	2,101	2,517	3,636	2,520
	合計	1,690	2,101	2,517	3,636	2,520
歳出	委託料	18,751	18,751	18,751	18,751	18,751
	修繕費	299	0	3,625	924	1,880
	合計	19,050	18,751	22,376	19,675	20,631

収支 0 **-17,360** **-16,650** **-19,859** **-16,039** **-18,111**

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

コロナ禍が収束したことにより利用者が増加し、使用料が増加している。  
利用者の安全を最優先に、施設・設備の老朽化に伴う修繕等を必要に応じ随時実施している。

7 自主事業の実施状況

(1)指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業  
 ※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①  
 事業内容

--

事業②  
 事業内容

--

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
収支	0	0	0	0	0

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

--

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	市営駐車場(桜町、総曲輪、富山駅北)		
所管課	管財課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	株式会社五福興産		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	都市における自動車の駐車のための施設を整備し、道路交通の円滑化を図り、公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与することを目的とする。		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	345,424	380,397	378,029	418,968	403,206	(人)
開館日数	365	365	366	365	365	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	235,293	248,951	257,290	281,426	279,200	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和2年度に大きく減少した利用者数は、同感染症の感染の収束により、徐々に利用者が回復してきたこと、また、富山駅の高架化に合わせて整備が進められてきた富山駅の南北をつなぐ道路(富山駅南北線外)の開通で、その周辺に位置する駐車場の利便性が向上したことなどにより、増加している。  
しかしながら、オーバード・ホール大ホール及び富山市総合体育館が、改修工事に伴い休館するため、令和7年度の利用者数は減少する見込みである。

## 4 収入の増加(減少)の理由

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和2年度に大きく減少した料金収入は、同感染症の感染の収束により、徐々に利用者が回復してきたこと、また、富山駅の高架化に合わせて整備が進められてきた富山駅の南北をつなぐ道路(富山駅南北線外)の開通で、その周辺に位置する駐車場の利便性が向上したことなどにより、増加している。  
しかしながら、オーバード・ホール大ホール及び富山市総合体育館が、改修工事に伴い休館するため、令和7年度の料金収入は減少する見込みである。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

- ・ 独自に駐車場満空情報を提供(専用HPを開設)。
- ・ 日報、月報への記載事項を全ての従業員にフィードバックしている。
- ・ 外部講師による接客講習、クレーム事案研修の実施。
- ・ 24時間の有人管理と連絡網の整備。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

- 平成18年度開始
  - ・ 定期券利用料金の支払いに24時間利用できるコンビニ収納を導入し、利便性が向上した。
  - ・ 有人管理によって24時間サポートを行い、ピーク時には入出庫ゲート前での人的介助を実施することにより、円滑な入出庫を促進した。
  - ・ デジタルサイネージを用い、観光、近隣施設、他の交通システム等の案内を行った。
- 令和4年度開始
  - ・ バス駐車場(16台)の整備に伴い、バス用のHPの開設と予約管理システムを構築し、WEB予約を可能にしたことで、国内外を問わずスムーズな申込が実現した。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

- ・ 駐車場で発生した事故やクレーム等の様々な事象を業務日報に記録し、本部経由で各駐車場と情報を共有することで、より迅速に対応する体制を構築している(クレーム内容によっては、本部から即日、利用者宅を訪問する。)
- ・ 事故、クレーム情報を駐車場間で共有し、同様の事象の再発防止に努めている。
- ・ 責任者会議を月1回開催し、駐車場の連携やサービスの均一化を図っている。

**(4) 関係団体等との連携**

- ・ アヴィレ(自転車市民共同利用システム)の取扱を行っている。
- ・ ホテル宿泊客の利用を促進するため、駐車場周辺のホテルとの連携を図っている。
- ・ 催事の開催に適應するため、オーバード・ホール等の周辺施設との連携を図っている。
- ・ 富山市駐車場協会と連携し、HP等に掲載する富山市内の大型バス駐車場マップの作成や、他の市内駐車場事業者との情報交換を実施している。

**(5) 施設・設備の維持管理**

- ・ 基本協定に基づき、修繕が必要な箇所の報告及び修繕を適時実施している。また、必要に応じて市と協議を行い、市において修繕等の方向性を決定している。
- ・ 保守等の状況を日報で把握し、異常時の対応を迅速に行える体制を整備している。
- ・ 事故等が発生した場合、指定管理者としての立場を十分に理解して対応している。また、危険分担が明確でない場合であっても積極的に案件に対応している。

**(6) 個人情報保護の取組み**

- ・ 個人情報保護方針を管理室及び窓口に掲示し、意識の維持、向上に努めている。
- ・ 個人情報書類は速やかにファイリングし、厳重に保管するとともに、個人情報データが含まれるPCは、ウィルス対策ソフトを常に最新に保っている。
- ・ 事務所内部は関係者以外の出入りを禁止し、情報の漏洩が無いよう努めている。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

- ・ 事業継続計画、災害・危機管理対策等のマニュアルを策定する。
- ・ 防犯カメラ取扱要領及び拾得物取扱要領を策定している。
- ・ 事故や不審者等の危険事象が発生した場合でも、常駐する管理人が直接対応し、正確な状況把握に努めている。
- ・ 各駐車場が当日勤務者を把握し、事故や突発的な事象が発生しても業務に迅速、かつ的確に対応できるよう、応援体制を整えている。
- ・ 警察や消防との連絡体制を密に行うとともに、本部との連絡が24時間可能となるよう体制を整えている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36回(毎月)
有	36回(毎月)
無	
有	12件

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

- ・ 利用者の過失によるゲートバー(ゲート関連設備)の破損(9件)
- ・ 利用者の過失による施設の破損(3件)

## (9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ・利用者数、料金収入共に、近年は増加しているが、新型コロナウイルス感染拡大以前の水準には至っていない。また、市営駐車場周辺では、駐車料金が安価な大型駐車場やコインパーキング等が多く開設されている。
- ・今後は、利用者のニーズに合った多様な駐車料金の設定や、多角的なサービスを展開すること、また、最新の技術や手法を用いて駐車場を管理することで経費を削減するなど、より民間事業者のノウハウを生かした事業を展開する必要がある。
- ・観光振興の面から、周辺ホテル等との連携を図り、バス駐車場のニーズに適切に対応していくことが必要である。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入						
委託料		87,670	87,670	87,670	87,670	87,670
補助金 (人件費)						
利用料金						
合計		87,670	87,670	87,670	87,670	87,670

歳出						
人件費		30,830	30,830	30,830	30,830	30,830
管理費		34,957	34,957	34,957	34,957	34,957
その他		21,883	21,883	21,883	21,883	21,883
合計		87,670	87,670	87,670	87,670	87,670

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入						
委託料		89,993	91,322	92,790	94,845	93,188
補助金 (人件費)						
利用料金						
合計		89,993	91,322	92,790	94,845	93,188

歳出						
人件費		32,066	33,117	34,030	35,440	37,000
管理費		33,878	36,358	37,926	39,756	36,331
その他		23,531	20,963	19,264	21,284	19,100
合計		89,475	90,438	91,220	96,480	92,431

収支	0	518	884	1,570	-1,635	757
----	---	-----	-----	-------	--------	-----

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	518	884	1,570	-1,635	757
差(②-①)	518	884	1,570	-1,635	757

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

令和5年度までの収支は、原油価格の高騰に伴う電気料金等の値上がりにより、管理経費が増加した中であっても、計画を上回っていたが、それらに加えて人件費が高騰した結果、令和6年度の収支は大きく計画を下回った。令和7年度の収支も大きな改善は期待できないことから、今後は、最新の技術や手法を用いて駐車場を管理することで経費を削減するなど、より民間事業者のノウハウを生かした事業の展開が必要と考える。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	235,293	248,951	257,290	281,426	279,200
	その他	3,550	28,985	152	14,929	2,503
	委託料 精算等	2				
	合計	238,845	277,936	257,442	296,355	281,703

歳出	委託料	89,993	91,322	92,790	94,845	93,188
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	修繕費	1,472	875	1,511	915	1,500
	その他	72,303	81,018	56,347	79,048	83,490
	合計	163,768	173,215	150,648	174,808	178,178

収支	0	75,077	104,721	106,794	121,547	103,525
----	---	--------	---------	---------	---------	---------

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

新型コロナウイルスの感染拡大により、令和2年度に大きく減少した使用料収入は徐々に回復し、収支も改善されてきたが、感染拡大前の水準には至っていない。また、オーバード・ホール大ホール及び富山市総合体育館が、改修工事に伴い休館するため、令和7年度の収支は減少すると見込んでいることから、さらなる収支の改善のために、利用者のニーズに合った多様な駐車料金の設定や多角的なサービスを展開すること、また、最新の技術や手法を用いて駐車場を管理することで経費を削減するなど、より民間事業者のノウハウを生かした事業を展開する必要があると考える。

## 7 自主事業の実施状況

### (1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

#### 事業①

##### 事業内容

・ デジタルサイネージを設置し、駐車場の利用案内、定期駐車券やお得なサービス券の案内などの情報を提供することにより、利用者の利便性向上を図った。

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

#### 事業②

##### 事業内容

・ シェアサイクリング事業に参加(アヴィレ・シクロティ1日パス)し、各駐車場で貸出及び返却手続きの取扱を実施した。

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

### (2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

#### 事業①

##### 事業内容

・ 各駐車場に飲料水の自動販売機を設置した。

#### 事業②

##### 事業内容

## (3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	自動販売機	272	299	303	295	300
	アヴィレ	5	3	2	4	4
	その他					
	合計	277	302	305	299	304

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	277	302	305	299	304
----	-----	-----	-----	-----	-----

※歳出(自動販売機電気料及びアヴィレ事務消耗品費)は管理費に含む

## (4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

現状の自主事業の範囲においては大きな収支は計上されておらず、この状態が続けば今後もさらなる収支の向上は期待できないことから、より民間事業者が、自らのノウハウを生かし、利用者のニーズに合った多角的なサービスを展開することができる環境を提供することが必要と考える。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	障害者福祉プラザ		
所管課	障害福祉課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	非公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	在宅障害者に対する福祉事業を総合的に展開し、障害者福祉の向上を図るため、富山市障害者福祉プラザを設置する。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	11,536	14,366	14,624	15,214	16,000	(人)
開館日数	346	359	360	359	359	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

利用者数については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による減少から若干の回復傾向がみられる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

利用料は徴収していない

## 5 評価項目

### (1) サービス向上に向けた取組み

富山市における在宅障害者支援施設の拠点として、障害をお持ちの方や障害者団体に配慮したサービスを提供しており、すべての利用者に対して、移動時や教室参加時の利用者の安全性の確保や受付時の声掛け等に、優しい福祉的観点をもって職員が一体となって取り組んでいる。

ご意見箱に投函された利用者からの意見や要望などを受け、サービス向上のために必要なものは実行している。

具体例として

- ・自動販売機(身体障害者福祉協議会が設置)を障害をお持ちの方が利用しやすいものに変更
- ・温水訓練施設に害虫対策用の網戸を設置

### (2) 利用促進に向けた取組み

2024年(令和6年)に、指定障害福祉サービス等事業所(放課後等デイサービスや生活介護等)の受け入れが認可され、より幅広い利用者の受入が可能となった。

### (3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

障害者福祉センター北館1階ロビーにご意見箱や苦情相談受付箱を設置し、常に利用者からの苦情や改善等の要望を気軽に申し入れできるように配慮している。

### (4) 関係団体等との連携

障害者福祉プラザ入居団体からの要望事項等の把握に努めている。

### (5) 施設・設備の維持管理

障害者福祉プラザ内の施設設備の状態を把握し、修繕が必要な場合は速やかに対応し、利用者の安全性・利便性を重視した維持管理を実施している。

また、令和6年度の能登半島地震では、1月1日夕方に施設設備の状態を把握したうえで、復旧が必要な設備に関しては、1月2日から3日にかけて保守点検業者への依頼及び日程調整をすることにより、早急に設備の復旧を行い、1月4日から通常通り開館した。

### (6) 個人情報保護の取組み

指定管理者である富山市社会福祉事業団が、平成17年10月1日に社会福祉法人富山市社会福祉事業団個人情報保護規程を制定している。

**(7)危機管理・安全管理等の取組み**

年2回、障害者福祉プラザ入居団体合同の消防訓練を実施し、災害発生時の避難体制の確立を行っている。  
 令和6年度の能登半島地震を教訓に障害者福祉プラザ内の施設設備の全てを、職員で復旧できるものと専門業者にしか復旧できないものに分類したうえで、在宅障害者支援を継続させるための障害者福祉プラザ施設設備復旧マニュアルを作成し、職員間で情報共有している。  
 震度4以上の地震が発生した場合、設備担当職員が自分自身の安全が確保された時点で、障害者福祉プラザ内の施設設備を点検し、通常通り開館できるよう備えている。

**(8)所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36件

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし

**(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

- ・急激な物価、人件費、燃料費高騰による業務委託費・保守料の増加がみられる中、引き続き利用者に寄り添った安定した経営ができるよう、次回選定時において、適性な指定管理料を算出する必要がある。
- ・新型コロナウイルス感染症による利用者の減少がみられたが、コロナ禍があけても以前の利用者数まで回復していない。令和8年度から運動指導員1名を採用し、需要のある障害児向けの教室や、指定障害福祉サービス等事業所向けの教室を充実させ、利用者数の向上を目指す。
- ・建築基準法に基づく防火扉・防火シャッター等の防火設備や消防法に基づく自家発電設備の保守点検など新法規に対応した保守管理を実施していく。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		42,867	42,867	44,578	44,578	44,578
	補助金 (人件費)		94,648	96,417	97,721	98,683	100,097
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		137,515	139,284	142,299	143,261	144,675

歳出	人件費		42,867	42,867	44,578	44,578	44,578
	管理費		94,648	96,417	97,721	98,683	100,097
	その他		0	0	0	0	0
	合計		137,515	139,284	142,299	143,261	144,675

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		42,867	44,527	47,142	47,446	47,446
	補助金 (人件費)		79,703	80,574	82,181	86,152	85,147
	利用料金						
	合計		122,570	125,101	129,323	133,598	132,593

歳出	人件費		79,703	80,574	82,181	86,152	85,147
	管理費		41,009	43,576	45,927	45,234	47,446
	その他						
	合計		120,712	124,150	128,108	131,386	132,593

収支	0	1,858	951	1,215	2,212	0
----	---	-------	-----	-------	-------	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	1,858	951	1,215	2,212	0
差(②-①)	1,858	951	1,215	2,212	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

収支の差についての主な理由は、R3年度については、水道光熱費、R4～6年度については、教室開催が減少したことによるもの。委託料で余った分については、R7年度末に精算予定である。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	使用料						
	その他						
	委託料 精算等						
	合計		0	0	0	0	
歳出	委託料		42,867	44,527	47,142	47,446	
	補助金 (人件費)		79,703	80,574	82,181	86,152	
	修繕費		10,274	33,000	4,855	18,453	
	その他						
	合計		132,844	158,101	134,178	152,051	140,813
収支		0	-132,844	-158,101	-134,178	-152,051	-140,813

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

## 【歳入】

・使用料は徴収しておらず、歳入はなし。

## 【歳出】

・人件費については、職員の定期昇給等により増加傾向にある。  
・委託料については、エネルギー価格の高騰に伴い増加している。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	大沢野高齢者いきがい工房		
所管課	長寿福祉課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉協議会		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	高齢者のいきがいづくり及び福祉活動の機会と場所を提供し、もって高齢者の健康意識の高揚及び福祉向上に資するため、富山市大沢野高齢者いきがい工房を設置する。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	3,850	4,164	4,673	4,504	4,500	(人)
開館日数	215	215	242	243	244	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額						(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

新型コロナウイルスの影響により利用者は減少したが、その後(令和5年度から)コロナ前の水準に回復してきている。

## 4 収入の増加(減少)の理由

なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

- ・施設の認知度向上のため、祖父母又は保護者と小学生の子供が一緒に参加できる「夏休み交流体験教室」を開催している。
- ・自主活動サークルの支援により、利用者が気軽に話しかけられる雰囲気作りに努めている。
- ・来館者に興味や関心を持ってもらえるよう作品展示ルームの展示方法を工夫している。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

・市広報や社会福祉協議会のホームページを利用し受講生を募集するとともに、社会福祉協議会のホームページ内のフェイスブックで活動状況を公開しPRをしている。  
 ・いきがいづくり教室修了予定者に、自主活動サークルへの加入を勧め、利用促進を図っている。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

・利用者にアンケートを実施し、ニーズ、要望、改善点などを把握するとともに、サービス向上に取り組んでいる。  
 ・教室やサークルで直接的な対話を通じてリアルな声を聞いている。  
 ・利用者からの苦情に関しては、職員で検討し解決する体制づくりになっている。

**(4) 関係団体等との連携**

・「夏休み交流体験教室」の参加者募集案内を市教育委員会の協力により、市内全小学校の該当学年に配布している。  
 ・社会福祉協議会内(本所、各支所)で、いきがいづくり教室受講生募集等の周知を図り、各種団体や地区社協等からの問合せに対応している。

**(5) 施設・設備の維持管理**

・施設の維持管理に関する業務を専門業者に委託し、効果的かつ安全な運用に努めている。  
 ・機器類の点検、メンテナンス、清掃を行い、安全性や業務効率の向上を図り、故障リスクを軽減している。  
 ・定期的に施設の見回りを実施し、異常箇所を把握し、必要に応じて修繕を実施している。

**(6) 個人情報保護の取組み**

・個人情報の保護に関する取扱い仕様書及び富山市社会福祉協議会個人情報保護規定により実施している。  
 ・名簿などの紙媒体は施錠可能な保管庫で管理している。  
 ・PCのパスワードは定期的に更新し担当者以外の使用、閲覧を制限している。  
 ・個人情報を記載した書類はシュレッダーで粉砕処理を徹底している。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

・緊急時連絡網の作成や防火に係る消防計画を作成し消防へ提出。消防避難訓練を定期的実施している。  
 ・入館名簿を設置し、来館者の入退館記録を管理している。  
 ・熊に関する取組みとして、熊対策マニュアルの作成、地域の熊出没状況の把握、敷地内の草刈り、ゴミの管理を徹底して。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無      過去3年間の実績

有	36件
有	12回
無	—
無	—

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

利用者数をどう増加させるかが課題であるため、まず施設利用に関する周知の検討も必要である。  
 また、施設自体の老朽化が進んでいるため、委託料に含まれる修繕料の額については、増加することが見込まれるため、精査が必要である。

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		6,397	6,397	6,397	6,397	6,397
	補助金 (人件費)		4,655	4,655	4,655	4,655	4,655
	その他		630	630	630	630	630
	合計		11,682	11,682	11,682	11,682	11,682

歳出	人件費		4,655	4,655	4,655	4,655	4,655
	管理費		3,542	3,542	3,542	3,542	3,542
	その他		3,485	3,485	3,485	3,485	3,485
	合計		11,682	11,682	11,682	11,682	11,682

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		6,397	6,397	6,585	6,708	6,708
	補助金 (人件費)		4,216	4,300	4,364	4,999	5,147
	その他		484	498	506	448	604
	合計		11,097	11,195	11,455	12,155	12,459

歳出	人件費		4,216	4,364	4,364	4,999	5,147
	管理費		6,594	6,599	7,091	7,156	7,312
	その他		0	0	0	0	0
	合計		10,810	10,963	11,455	12,155	12,459

収支	0	287	232	0	0	0
----	---	-----	-----	---	---	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	287	232	0	0	0
差(②-①)	287	232	0	0	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

特になし
------

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0

歳出	委託料	6,397	6,397	6,585	6,708	6,708
	補助金 (人件費)	4,216	4,300	4,364	4,999	5,147
	修繕費	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	合計	10,613	10,697	10,949	11,707	11,855

収支 0 **-10,613** **-10,697** **-10,949** **-11,707** **-11,855**

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

賃金単価の上昇により、人件費補助金については増加傾向にある。
--------------------------------

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

**事業内容**

教室・サークル交流会

実施の有無 →

**実施しなかった場合、その理由**

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設内での飲食を禁止したため。

**事業②**

**事業内容**

実施の有無 →

**実施しなかった場合、その理由**

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

**事業内容**

**事業②**

**事業内容**

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	角川介護予防センター		
所管課	長寿福祉課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	一般財団法人北陸予防医学協会・株式会社ウェルネスデバロップメント共同体		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民が要介護状態若しくは要支援状態となることを予防し、 又は要支援状態の改善を図るため、富山市角川介護予防センター を設置する。		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	68,319	79,864	77,054	82,381	84,532	(人)
開館日数	314	354	352	354	354	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	34,082	41,409	40,472	41,657	42,578	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和3年コロナのため休館したこと、不要不急の外出を控えたことにより減少した。その後、緊急事態宣言の解除により、コロナ禍前に戻ったが、令和6年1月1日の能登半島地震により温泉供給用の配管が故障したことにより、温泉プールの利用ができなくなったため減少した。

## 4 収入の増加(減少)の理由

・利用者数の推移と同じ理由  
・光熱費等の削減に向けて取り組んだ

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取り組み

・教室内容のマンネリ化を防ぐためのリニューアルを図り、機能改善の向上に努めた  
・フレイル予防卓球教室の開始(令和6年)  
・気候療法ウォーキング、健康講座等のイベントの充実  
・循環器系疾患予防事業の開始

(2) 利用促進に向けた取組み

・SNS等を活用した広報活動、出前講座の実施  
 ・ホームページの充実  
 ・イベントへの市民参加

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用者の声への迅速な対応、回答

(4) 関係団体等との連携

富山市医師会、後期高齢者医療連合、国保団体連合会  
 包括支援センター、老人クラブ、介護予防推進リーダー

(5) 施設・設備の維持管理

経年劣化に伴う支障等を早期に察知し、業務運営に支障をきたすことのないよう維持管理に努める。スタッフの多能工化を図り、維持管理を行う。

(6) 個人情報保護の取組み

取り扱い仕様の周知徹底

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

マニュアルの周知徹底、避難訓練、救命救助訓練の実施

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36件
有	18回
無	－
無	－

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

・デジタル化の推進。個々のセミオーダートレーニング等の実施により効果の見える化を推進し、満足度を高めるなどのサービス向上。  
 ・経年劣化に伴う施設修繕や管理の徹底、そのための予防措置  
 ・0次予防としての施設の役割の充実

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		8,491	8,491	8,578	8,578	8,578
	補助金 (人件費)		122,200	122,200	124,768	125,053	125,053
	利用料金		52,003	52,003	54,182	54,620	55,550
	合計		182,694	182,694	187,528	188,251	189,181

歳出	人件費		79,200	79,200	75,200	75,200	80,000
	管理費		103,494	103,494	112,328	113,051	109,181
	その他		0	0	0	0	0
	合計		182,694	182,694	187,528	188,251	189,181

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		133,692	134,882	132,675	132,656	132,516
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	利用料金		43,118	53,115	50,567	56,003	56,317
	合計		176,810	187,997	183,242	188,659	188,833

歳出	人件費		71,236	72,266	74,966	77,545	77,184
	管理費		107,131	115,843	113,291	111,017	111,649
	その他		0	0	0	0	0
	合計		178,367	188,109	188,257	188,562	188,833

収支		0	-1,557	-112	-5,015	97	0
----	--	---	--------	------	--------	----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-1,557	-112	-5,015	97	0
差(②-①)	-1,557	-112	-5,015	97	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

新型コロナウイルス感染症拡大により、令和3年度の料金収入については大きく落ち込んでいる。人件費の上昇に伴い支出額が増加傾向となっている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0

歳出	委託料	133,692	134,882	132,675	132,656	132,516
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	修繕費	1,408	1,155	10,340	0	53,775
	その他	1,020	1,020	1,020	1,020	1,938
	合計	136,120	137,057	144,035	133,676	188,229

収支 0 **-136,120 -137,057 -144,035 -133,676 -188,229**

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休館に伴う補填、電気代等上昇に伴う委託料上乘せを実施。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

介護予防対象者の特別教室事業  
・メタボ教室、ロコモ教室、脳活性教室  
・事業対象事業、イベント、パーソナルケア

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

物販販売事業

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

フレイル予防卓球教室

事業②

事業内容

## (3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	教室他	9,035	11,704	10,093	14,344	13,739
	その他					
	合計	9,035	11,704	10,093	14,344	13,739
歳出	人件費	2,849	2,890	2,998	3,102	3,087
	管理費	6,713	8,216	7,114	8,155	8,632
	その他					
	合計	9,562	11,106	10,112	11,257	11,719
収支	-527	598	-19	3,087	2,020	

## (4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

令和6年フレイル予防卓球教室の開始

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	慈光園		
所管課	長寿福祉課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	非公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	65歳以上の者で、居宅で養護を受けることが困難な者を養護老人ホームに入所(市の措置)させ、その養護を行う。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数 (各月初日 入所者の計)	548	533	488	494	480
開館日数	365	365	366	365	365

(人)

(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	0	0	0	0	0

(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

市の措置者数の増減による。

## 4 収入の増加(減少)の理由

使用料については設定なし。

## 5 評価項目

### (1) サービス向上に向けた取組み

#### 《基本的な生活支援》

- 入所者の生活歴・個性などに配慮し、個々のニーズを把握する。
- 日々の健康状態の管理、リハビリの実施による健康保持及び向上を図る。
- 給食委員会の開催等により、栄養バランスのとれた献立の作成。

#### 《積極的な生活支援》

- 誕生会や遠足等の行事の実施により入所者相互の親睦を図り日常生活の活性化を図る。
- 自主的な余暇活動の確立・趣味の拡大を図るため、ボランティアの協力を得てお茶、お花などのクラブ活動の実施。
- 付設作業所にて陶芸、七宝焼き等の趣味を通して地域の高齢者との交流を図るとともに、心身の健康と生きがいを高める。(シニアライフ講座)

### (2) 利用促進に向けた取組み

入所者を市の措置により決定する施設であるため、指定管理者の営業努力により入所者を増やすことはできない。

### (3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

入所者の苦情・要望に対して迅速かつ適正に対応するため、苦情処理検討会、連絡会議、職員会議及び給食委員会等で検討・協議し、入所者の権利を擁護するとともに、適切な利用を支援している。

### (4) 関係団体等との連携

行事、レクリエーション、クラブ活動などを通じて地域住民や併設の愛育園の児童などとの交流を図っている。また、施設見学希望者があった場合、積極的に受け入れしている。

### (5) 施設・設備の維持管理

冷凍・冷蔵庫や火災報知設備等の規模の大きい施設設備については、10年間の長期的計画を策定し、それを基に、順次老朽化した設備について、市所管課(長寿福祉課)との予算要求協議を行い、更新することで安定的な施設運営を図っている。

### (6) 個人情報保護の取組み

以下の点を遵守し、適正に取組みされている。

- 管理責任者は、管理業務に従事する者に対し、その業務に関わる個人情報の範囲及びその取扱いに関する留意事項を個別的に指示するとともに、日常業務において必要に応じ指導する。
- 個人情報に記載してある書類については、市の事前承認なしに複写し、あるいは外部に提供し、若しくは持ち出しをしない。また、個人情報の記載のある書類等については、パソコンやファクシミリなどの通信回線による送信は行わない。
- 個人情報に記載されている書類等の廃棄については、市へ事前に協議のうえ、第三者の手に渡らないよう確実な方法によって処分する。
- ウイルス対策ソフトを事務用パソコンに導入し、セキュリティの強化を図っている。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

消防計画に基づいた、年2回の消防防災訓練の実施のほか、施設管理においては定期点検と不良箇所の早期発見・修繕に取組む等、危機管理・安全管理に取り組んでいる。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	年6回程度
無	
無	

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特段のものはない。

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

十分かつ適正な運営が行われていることから、大きな改善点は見受けられず、現行の運営を安定的に行うことが求められる。

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1)指定管理者の収支

①事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込)
歳入	委託料	95,015	95,015	96,315	96,315	96,315
	補助金(人件費)	66,744	67,940	68,491	68,890	69,626
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	161,759	162,955	164,806	165,205	165,941

歳出	人件費	66,744	67,940	68,491	68,890	69,626
	管理費	90,515	90,515	90,515	90,515	90,515
	その他	4,500	4,500	5,800	5,800	5,800
	合計	161,759	162,955	164,806	165,205	165,941

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		93,149	93,149	94,449	94,449	94,449
	補助金 (人件費)		64,006	67,785	69,304	69,898	77,660
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		157,155	160,934	163,753	164,347	172,109

歳出	人件費		64,006	67,785	69,304	69,898	77,660
	管理費		71,665	74,958	73,560	77,275	88,649
	その他		4,500	4,500	5,800	5,800	5,800
	合計		140,171	147,243	148,664	152,973	172,109

収支	0	16,984	13,691	15,089	11,374	0
----	---	--------	--------	--------	--------	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	16,984	13,691	15,089	11,374	0
差(②-①)	16,984	13,691	15,089	11,374	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

指定管理委託料の範囲中において、適切な運営を行っている。(指定管理委託料の余剰金については最終年度に精算・戻入予定)

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	14,464	13,237	12,441	14,764	15,555
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	14,464	13,237	12,441	14,764	15,555
歳出	委託料	93,149	93,149	94,449	94,449	94,449
	補助金 (人件費)	64,006	67,785	69,304	69,898	77,660
	修繕費	0	0	0	0	0
	その他	34,181	2,567	1,080	11,580	300
	合計	191,336	163,501	164,833	175,927	172,409
収支	0	-176,872	-150,264	-152,392	-161,163	-156,854

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

歳入については、入所者・扶養義務者からの費用徴収が主なものであり、老人福祉法に基づく「富山市老人ホーム等の被措置者に係る措置に要する費用の徴収に関する規則」による入所者・扶養義務者の収入の階層区分により決定されるため、単に入所者数によらず、収入の大きい者が入所した場合は、歳入が大きくなる。(収入が小さい場合は歳入が小さくなる)  
 歳出については、指定管理委託料は基本協定に基づき、人件費補助金に関しては、指定管理者が市の外郭団体であり、人事院勧告を参考に、賃金単価が決定されるため、増加傾向にある。その他に関しては、経年劣化により更新する設備等の費用であるが、年度毎に更新するものの規模の違いにより差異が生じる。

7 自主事業の実施状況

(1)指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

無

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**  
事業内容

--

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

--

**(2)指定期間開始後に申請のあった自主事業**  
※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**  
事業内容

--

**事業②**  
事業内容

--

**(3)自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

--

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	愛育園		
所管課	こども健康課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条第3項の規定に基づき、保護者のいない児童、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童を、心身ともに健やかに育成し、併せてその自立を支援するため、児童養護施設を設置する。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	23	22	18	22	16	(人)
開館日数	通年	通年	通年	通年	通年	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

利用者の入所・退所については児童相談所の措置により決定されることから、市は増減に関与しない。

## 4 収入の増加(減少)の理由

該当なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

法令等の遵守と入所児童の自立支援と家庭的な場所になるように、職員は研修等や他機関との連携を密に図っている。また、業務支援システムを導入し情報の共有や書類作成等の利便性の向上に取り組んだ。

**(2)利用促進に向けた取組み**

児童相談所の措置により入所が決定される児童養護施設であることから、独自の利用促進に向けた取組みはない。

**(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

・各処遇職員が担当児との関わりをきめ細やかにもつことにより、児童のニーズや悩み、困りごと等を把握するよう努めている。また、意見箱を設置しているが、今のところ特に苦情等はない。

**(4)関係団体等との連携**

富山・高岡児童相談所、警察、各学校、県・市、地域と連携し、入所児童の養護、安全、安心な生活が営まれるように努めている。

**(5)施設・設備の維持管理**

日常的に清掃業務及び環境整備に努めている。使用頻度が高い洗濯機、乾燥機等の故障が多いため、修理や取替えを行っている。また、電灯器具のLED化も少しずつ行っている。

**(6)個人情報保護の取組み**

個人情報とは原則入所児の処遇検討にのみ使用している。市の事前承認無しに個人情報の外部への提供や持ち出しはしていない。また、個人情報を保管している書架、ロッカー等の施錠を徹底し、個人情報のある書類については通信回線による送信をしていない。

**(7)危機管理・安全管理等の取組み**

月に1回、避難訓練を実施しており、現在のところ事故は発生していない。22時以降は玄関扉をすべて施錠し、防犯カメラ、電気錠にて防犯を図っている。不審者情報があれば、速やかに入所児に知らせ注意喚起を行うとともに夜勤等の職員体制を整えている。

**(8)所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	月1回×3年
有	随時
無	0
無	0

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし

**(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

現状の体制を維持し、設備等を改修すること。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	76,802	77,110	78,102	78,102	78,410
	補助金 (人件費)	77,531	78,165	78,924	79,764	80,284
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	154,333	155,275	157,026	157,866	158,694

歳出	人件費	77,771	78,405	79,164	80,004	80,524
	管理費	72,062	72,370	72,062	72,062	72,370
	その他	4,500	4,500	5,800	5,800	5,800
	合計	154,333	155,275	157,026	157,866	158,694

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ②実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	76,802	77,110	78,102	79,542	13,887
	補助金 (人件費)	69,506	75,678	86,391	81,967	110,777
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	146,308	152,788	164,493	161,509	124,664

歳出	人件費	69,506	75,678	86,391	81,967	110,777
	管理費	53,973	57,084	55,526	58,378	71,202
	その他	4,500	4,500	5,800	7,240	7,240
	合計	127,979	137,262	147,717	147,585	189,219

収支	0	18,329	15,526	16,776	13,924	-64,555
----	---	--------	--------	--------	--------	---------

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	18,329	15,526	16,776	13,924	-64,555
差(②-①)	18,329	15,526	16,776	13,924	-64,555

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

定員と比較して実際の入所児童数が少なく、給食費や教育指導費に余剰が生じたことで、歳入実績が歳出実績を大きく上回っている。これら余剰金は指定管理先の留保金となっており、最終年度である令和7年度に委託料の戻入として精算見込みである。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	140,856	120,513	109,528	116,947	113,115
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	140,856	120,513	109,528	116,947	113,115

歳出	委託料	76,802	77,110	78,102	79,542	13,887
	補助金 (人件費)	69,506	75,678	86,391	81,967	110,777
	修繕費	20,129	1,304	737	8,517	4,900
	その他					
	合計	166,437	154,092	165,230	170,026	129,564

収支 0 **-25,581** **-33,579** **-55,702** **-53,079** **-16,449**

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

人件費の高騰に伴い、補助金の交付額が増加傾向となっており、歳出が増加している。令和7年度の委託料については、精算による戻入を見込んでいるため大きく減少している。修繕費に関しては、年度によって修繕内容や規模の違うため差異が生じる。

7 自主事業の実施状況

(1)指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

無

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**  
事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2)指定期間開始後に申請のあった自主事業**  
※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**  
事業内容

**事業②**  
事業内容

**(3)自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	東老人憩いの家		
所管課	長寿福祉課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	老人に対し、教養の向上及びレクリエーション等のための場を提供し、もって老人の心身の健康増進に寄与するため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	11,249	14,241	15,851	16,323	16,020	(人)
開館日数	312	357	358	357	359	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額						(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和2年度に新型コロナウイルス感染症の流行により利用者が激減し、その後5類感染症への移行等で入浴者及びシニアライフ講座受講者が徐々に増加している。しかし、コロナ禍前の利用者数には戻っておらず、理由としては、以前の利用者の加齢による外出困難及び自動車の運転や自転車による移動が困難になった事が考えられる。なお、新規利用者は、各年度30人から40人となっているが、大幅な増加とならない事については、施設の認知不足によるものではないかと思われる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

上記理由によるもの。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・東老人憩いの家まつりを開催し、シニアライフ講座受講者による受講成果の披露や作品展示を実施。また、1ヶ月前から館内にまつりの開催案内を掲示し、来館者への案内を実施。・季節行事のゆず湯を実施。

(2)利用促進に向けた取組み

行事を利用し周知。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用者との会話によるコミュニケーションをとり、利用者の声をリアルに聴く事としている。また、苦情については、早期に対応するとともに、対応した内容について伝えている。

(4)関係団体等との連携

なし。

(5)施設・設備の維持管理

毎日の清掃業務(業者、職員)、定期的な消毒や清掃等により施設の維持管理を行い、利用者が気持ち良く利用できる環境を整えている。また、開館前に施設や機器の点検を行い異常の有無について把握するとともに、故障等の場合は早期に対応している。

(6)個人情報保護の取組み

個人情報を含む書類は鍵が掛かるロッカーに保管し管理すると共に、施設で保有している利用者の住所や電話番号について、他の利用者からの問い合わせについて回答しないこととしている。また、職員の使用するパソコンにはパスワードを設定する等個人情報の保護に取り組んでいる。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

各種対応マニュアル(火災、地震、傷病者発生時等)を作成し、職員に周知している。また、火災発生時の訓練を年2回実施すると共に、地震発生時の危険個所を職員全員で確認し共有している。また、開館前に施設や機器の点検を行い異常の有無について把握している。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36件
有	12回
無	-
無	-

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし。

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

利用者数が新型コロナウイルス感染症拡大以前の水準まで戻っておらず、利用者数をどう増加させるかが課題であるため、まず施設利用に関する周知の検討も必要である。また、施設自体の老朽化が進んでいるため、委託料に含まれる修繕料の額については、増加することが見込まれるため、精査が必要である。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		14,520	14,520	14,835	14,835	14,835
	補助金 (人件費)		12,432	12,432	12,432	12,432	12,432
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		26,952	26,952	27,267	27,267	27,267

歳出	人件費		13,467	13,467	13,467	13,467	13,467
	管理費		12,360	12,360	12,360	12,360	12,360
	その他		1,125	1,125	1,440	1,440	1,440
	合計		26,952	26,952	27,267	27,267	27,267

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		14,421	14,421	14,689	14,821	14,821
	補助金 (人件費)		12,688	12,819	13,525	15,063	15,413
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		27,109	27,240	28,214	29,884	30,234

歳出	人件費		12,485	12,812	13,516	14,880	15,413
	管理費		8,466	10,304	9,043	10,560	13,381
	その他		1,125	1,125	1,440	1,440	1,440
	合計		22,076	24,241	23,999	26,880	30,234

収支	0	5,033	2,999	4,215	3,004	0
----	---	-------	-------	-------	-------	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	5,033	2,999	4,215	3,004	0
差(②-①)	5,033	2,999	4,215	3,004	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

新型コロナウイルス感染症の影響から、臨時休館や事業を休止していたことが差額の要因となっている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料		1,124	1,348	1,476	1,494
	その他					
	委託料 精算等					
	合計		1,124	1,348	1,476	1,494
歳出	委託料		14,421	14,421	14,689	14,821
	補助金 (人件費)		12,688	12,819	13,525	15,063
	修繕費		0	0	787	0
	その他		0	0	0	130
	合計		27,109	27,240	29,001	30,014
収支	0	-25,985	-25,892	-27,525	-28,520	-28,758

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館があったため、令和元年度以前に比べ使用料は大幅に減少しているが、令和4年度以降は、以前までとはいかないまでも徐々に戻りつつある。  
また、賃金単価の上昇により、人件費補助金については増加傾向にある。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

無

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	水橋老人憩いの家		
所管課	長寿福祉課		
指定管理始期/終期	令和5年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	3年		
公募/非公募	非公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	老人に対し、教養の向上及びレクリエーション等のための場を提供し、もって老人の心身の健康増進に寄与するため、老人憩いの家を設置する。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数			1,245	1,178	1,104	(人)
開館日数			360	359	359	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額						(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和3年度の新型コロナウイルス感染症(コロナ休館含む)時の利用者数から令和4年度には、回復したものの、令和5年度には、令和5年3月31日をもって入浴事業が廃止され、利用者数が激減した。その後は、利用者数に変わりはないが、シニアライフ講座での利用に増加がみられる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

シニアライフ講座の収入は、新型コロナウイルス感染症の影響によるものであったが、一般利用者の収入は、入浴事業の廃止が大きく影響している。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

ハード面では、施設の老朽化は避けられず難しいが、維持管理に務めている。その分、ソフト面で職員の対応等でカバーすることに力を注いでいる。

**(2)利用促進に向けた取組み**

シニアライフ講座の受講者や一般利用者等に友人や知り合い等への利用の声かけをお願いしている。

**(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

利用者からの苦情はないが、特にニーズもないため、何気ない会話に耳を傾けるようにしている。

**(4)関係団体等との連携**

常に情報を共有できるように連絡を密にしている。

**(5)施設・設備の維持管理**

経年劣化は避けられないが、日頃の点検を適切に行い、早期の修繕を実施している。

**(6)個人情報保護の取組み**

個人情報記載された書類、電子データの所持及び取扱いの管理を徹底している。特に不要な個人情報を含む書類については、シュレッダー処分をしている。

**(7)危機管理・安全管理等の取組み**

消防計画の作成及び周知徹底と自衛消防訓練(避難訓練等)を実施している。緊急時の初動体制の確立と利用者等の安全確保を図るため、各種緊急対応マニュアルを作成している。

**(8)所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36件
有	12件
無	-
無	-

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし。

**(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

令和4年度末で入浴施設部分を廃止としたため、利用者数が大幅に減少している。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料			7,532	7,532	7,532
	補助金 (人件費)			11,543	11,543	11,543
	利用料金			0	0	0
	合計		0	0	19,075	19,075

歳出	人件費			12,273	12,273	12,273
	管理費			5,677	5,677	5,677
	その他			1,125	1,125	1,125
	合計		0	0	19,075	19,075

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料			7,594	7,600	7,600
	補助金 (人件費)			11,670	12,944	12,259
	利用料金			0	0	0
	合計		0	0	19,264	20,544

歳出	人件費			11,579	12,040	12,259
	管理費			3,877	3,829	6,475
	その他			1,125	1,125	1,125
	合計		0	0	16,581	16,994

収支	0	0	0	2,683	3,550	0
----	---	---	---	-------	-------	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	2,683	3,550	0
差(②-①)	0	0	2,683	3,550	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

利用者数の減少により、想定よりも費用面での支出が少ない点が差額の要因と考えている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	使用料			87	81	84	
	その他						
	委託料 精算等						
	合計		0	0	87	81	84
歳出	委託料		0	0	7,594	7,600	7,600
	補助金 (人件費)		0	0	11,670	12,944	12,259
	修繕費		0	0	0	0	0
	その他		0	0	302	130	0
	合計		0	0	19,566	20,674	19,859
収支	0	0	0	-19,479	-20,593	-19,775	

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

入浴施設部分を廃止としたため、利用者数が減少、それに伴い使用料も大幅に減収となっている。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	海岸通老人福祉センター		
所管課	長寿福祉課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	老人福祉法(昭和38年法律第133号)第15条第5項の規定に基づき、老人福祉センターを置く。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	16,634	19,741	23,021	21,274	21,768	(人)
開館日数	315	359	360	359	359	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額						(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

コロナ禍以降徐々に回復していたが、令和5年で回復ペースが一応ピークを迎え、以前利用されていた方が更に加齢化、運転免許証を返納し、来館手段がなくなったとも考えられる。また、福祉バス廃止・シニアライフ講座のコース減少の影響も考えられる。  
新規入館者数 R3 79人 R4 110人 R5 142人 R6 114人となっている。

## 4 収入の増加(減少)の理由

令和5年度までは、徐々に事業を再開し増加傾向にあったが、令和6年度からの収入減少は、福祉バス廃止等が要因と思われる。また、同年度に屋外受水槽の更新工事を行うため風呂を休止した期間があったため利用者が減少したことも要因。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

利用者に向けた声掛けを常に意識し、話しやすい環境づくりに努め、要望については可能な範囲で早期に対応できるよう心掛けている。施設設備の改善としては、冬期間換気窓から浴室へ吹きこむ冷気対策を講じるなど、状況に応じて創意工夫を凝らし、サービスの向上に努めている。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

既に来館している利用者や、初めて施設見学に来た方に、低料金で色んなものが利用できることをアピールし、近所の方に声掛けしてもらうよう促している。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

苦情は職員全体で協議している。玄関でくつを履きやすいように椅子を設置したほか、わかりにくい表示は改善し、わかり易いものに貼りかえるなど日々更新している。

**(4) 関係団体等との連携**

事業団以外の同業種と問題点の解決方法など情報交換している。

**(5) 施設・設備の維持管理**

限られた予算の中で効果的に管理できるよう日頃から目視等による設備点検を行い、異常個所の早期発見に努め、補修箇所については優先順位を決め、委託業者との相談・見積依頼を即時実施し、結果を事業団及び所轄課へ情報提供している。

**(6) 個人情報保護の取組み**

『個人情報保護法ハンドブック』により情報の管理・利用について全職員が再認識し、必要な安全管理の措置を講じた。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

防災、事故防止では、自衛消防訓練を行う際に担当を変え、全員がどの担当でも行えるよう工夫して行う他、津波発生時は縦方向避難を周知させている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36件
有	12回
無	－
無	－

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし。

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

利用者数が新型コロナウイルス感染症拡大以前の水準まで戻っておらず、利用者数をどう増加させるかが課題であるため、まず施設利用に関する周知の検討も必要である。また、施設自体の老朽化が進んでいるため、委託料に含まれる修繕料の額については、増加することが見込まれるため、精査が必要である。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		21,292	21,292	21,607	21,607	21,607
	補助金 (人件費)		19,315	19,909	20,033	20,102	20,102
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		40,607	41,201	41,640	41,709	41,709

歳出	人件費		21,070	21,664	21,788	21,857	21,857
	管理費		18,412	18,412	18,412	18,412	18,412
	その他		1,125	1,125	1,440	1,440	1,440
	合計		40,607	41,201	41,640	41,709	41,709

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		20,476	20,476	21,043	21,070	21,070
	補助金 (人件費)		19,281	20,137	20,573	21,418	22,040
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		39,757	40,613	41,616	42,488	43,110

歳出	人件費		19,198	19,898	20,080	21,286	22,040
	管理費		14,877	16,287	17,235	17,787	19,630
	その他		1,125	1,125	1,440	1,440	1,440
	合計		35,200	37,310	38,755	40,513	43,110

収支	0	4,557	3,303	2,861	1,975	0
----	---	-------	-------	-------	-------	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	4,557	3,303	2,861	1,975	0
差(②-①)	4,557	3,303	2,861	1,975	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

新型コロナウイルス感染症の影響から、臨時休館や事業を休止していたことが差額の要因となっている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料		1,663	1,916	2,261	2,067
	その他		0	0	0	0
	委託料 精算等		0	0	0	0
	合計		1,663	1,916	2,261	2,067
歳出	委託料		20,476	20,476	21,043	21,070
	補助金 (人件費)		19,281	20,137	20,573	21,418
	修繕費		374	3,499	1,359	6,380
	その他		0	215	0	130
	合計		40,131	44,327	42,975	48,998
収支		0	-38,468	-42,411	-40,714	-46,931
						-40,962

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館があったため、令和元年度以前に比べ使用料は大幅に減少しているが、令和4年度以降は、以前までとはいかないまでも徐々に戻りつつある。  
また、賃金単価の上昇により、人件費補助金については増加傾向にある。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	南老人福祉センター		
所管課	長寿福祉課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	老人福祉法(昭和38年法律第133号)第15条第5項の規定に基づき、老人福祉センターを置く。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数	10,470	17,187	21,543	21,735	21,936 (人)
開館日数	315	359	358	359	359 (日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額					

 (千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

新型コロナ禍期間中に利用者が減少した。その後、徐々に回復してはいるものの以前の利用人数に達していない。その他、利用者の高齢化・余暇活動の多様化などの理由で回復していないのではないかとと思われる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

収入は利用者数に比例して増加しているが、新型コロナ禍前までには戻っていない。利用者数と収入金額があっていないその理由として令和6年度から施設まつりを復活するとともに、フレイル体操などの無料入館やシニアライフ講座を実施している為、利用者数と収入金額があっていない。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

利用者からの意見や要望を意見箱や直接口頭で聞いている。  
実行できること・できないことを職員間で協議し、実施している。

(2)利用促進に向けた取組み

利用者に対して、友達などの知人に当館を紹介してもらうよう、声かけをしてアピールしている。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

意見箱や直接利用者から聞いて、必要と判断すれば館長が利用者に対して説明したり、苦情処理を行っている。

(4)関係団体等との連携

問題等が発生した場合は、すみやかに事業団事務局や長寿福祉課に連絡・相談し、早急に解決できる様に努めている。

(5)施設・設備の維持管理

ボイラーなどの機器や館内殺菌など専門業者に依頼し保守点検している。  
また、故障箇所を発見した場合は、速やかに修繕し、二次故障に発展しない様に努めている。

(6)個人情報保護の取組み

入館者名簿など利用者の個人情報に記載されている資料は、事務所からの持ち出しを禁止している。また、退館時は、事務所扉を施錠し、機械警備をしている事で部外者の侵入を防いでいる。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

年2回、自衛消防訓練を実施するとともに業者にて消防設備点検を行っている。  
毎日、AEDの点検を行っている。また、救命救急講習に参加している。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36件
有	12回
無	-
無	-

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

利用者数が新型コロナウイルス感染症拡大以前の水準まで戻っておらず、利用者数をどう増加させるかが課題であるため、まず施設利用に関する周知の検討も必要である。  
また、施設自体の老朽化が進んでいるため、委託料に含まれる修繕料の額については、増加することが見込まれるため、精査が必要である。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		22,311	22,311	22,626	22,626	22,626
	補助金 (人件費)		20,370	20,448	20,503	20,551	20,599
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		42,681	42,759	43,129	43,177	43,225

歳出	人件費		22,737	22,815	22,870	22,918	22,966
	管理費		18,819	18,819	18,819	18,819	18,819
	その他		1,125	1,125	1,440	1,440	1,440
	合計		42,681	42,759	43,129	43,177	43,225

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		22,086	22,086	22,868	22,919	22,919
	補助金 (人件費)		20,333	19,381	20,684	22,062	22,358
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		42,419	41,467	43,552	44,981	45,277

歳出	人件費		18,665	19,042	20,624	21,443	22,358
	管理費		13,354	15,278	15,933	16,098	21,479
	その他		1,125	1,125	1,440	1,440	1,440
	合計		33,144	35,445	37,997	38,981	45,277

収支	0	9,275	6,022	5,555	6,000	0
----	---	-------	-------	-------	-------	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	9,275	6,022	5,555	6,000	0
差(②-①)	9,275	6,022	5,555	6,000	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

新型コロナウイルス感染症の影響から、臨時休館や事業を休止していたことが差額の要因となっている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	1,047	1,628	2,036	2,032	2,076
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	1,047	1,628	2,036	2,032	2,076
歳出	委託料	22,086	22,086	22,868	22,919	22,919
	補助金 (人件費)	20,333	19,381	20,684	22,062	22,358
	修繕費	0	1,494	0	198	1,460
	その他	0	0	0	130	0
	合計	42,419	42,961	43,552	45,309	46,737
収支	0	-41,372	-41,333	-41,516	-43,277	-44,661

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館があったため、令和元年度以前に比べ使用料は大幅に減少しているが、令和4年度以降は、以前までとはいかないまでも徐々に戻りつつある。  
また、賃金単価の上昇により、人件費補助金については増加傾向にある。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	大山老人福祉センター		
所管課	長寿福祉課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年間		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	老人福祉法(昭和38年法律第133号)第15条第5項の規定に基づき、老人福祉センターを置く。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	12,697	15,355	15,306	16,425	16,176	(人)
開館日数	309	359	359	359	359	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額						(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

COVID19警戒レベル引き下げに伴い、風呂利用者制限の緩和、各種教室再開したことによるもの。

## 4 収入の増加(減少)の理由

利用者数の増加に比例したもの。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

敬老の集い、カラオケ大会、ゆず湯等の各種イベントを開催している。  
接遇について細心の注意を払い、気持ち良く利用してもらうことを心掛けている。  
朝晩の館内清掃や定期的に庭の手入れを行い、快適な環境を提供できるよう整備している。

(2)利用促進に向けた取組み

行事を利用し周知。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用者のニーズ把握については、受付の窓口をオープンにし、職員が直接利用者から聞き取ることにより対応している。また、利用者との日常会話の中からも把握するように努めている。  
苦情処理については、事業団事務局や他施設と情報を共有し、連携を図りながら対応している。

(4)関係団体等との連携

老人クラブと連携を図り、健康の増進、教養の向上の場を提供している。

(5)施設・設備の維持管理

消防・空調・電気各設備の法定点検及び自動塩素滅菌装置の保守点検を実施している。

(6)個人情報保護の取組み

事業団の個人情報保護規程を職員に周知するとともに、書類の廃棄については、確実な方法(シュレッダー)で処分している。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

消防計画を作成し、自衛消防訓練を年2回実施している。  
緊急時手順を作成し、定期的に訓練を実施している。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36件
有	8回
無	—
無	—

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

利用者数が新型コロナウイルス感染症拡大以前の水準まで戻っておらず、利用者数をどう増加させるかが課題であるため、まず施設利用に関する周知の検討も必要である。また、施設自体の老朽化が進んでいるため、委託料に含まれる修繕料の額については、増加することが見込まれるため、精査が必要である。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		13,899	13,899	14,179	14,179	14,179
	補助金 (人件費)		13,572	13,572	13,572	13,572	13,572
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		27,471	27,471	27,751	27,751	27,751

歳出	人件費		13,572	13,572	13,572	13,572	13,572
	管理費		12,899	12,899	12,899	12,899	12,899
	その他		1,000	1,000	1,280	1,280	1,280
	合計		27,471	27,471	27,751	27,751	27,751

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		13,151	13,151	13,727	15,091	13,759
	補助金 (人件費)		13,551	13,371	13,525	15,314	14,655
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		26,702	26,522	27,252	30,405	28,414

歳出	人件費		12,928	12,812	13,516	14,101	14,655
	管理費		11,485	12,436	13,292	13,633	12,479
	その他		1,000	1,000	1,280	1,280	1,280
	合計		25,413	26,248	28,088	29,014	28,414

収支	0	1,289	274	-836	1,391	0
----	---	-------	-----	------	-------	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	1,289	274	-836	1,391	0
差(②-①)	1,289	274	-836	1,391	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

新型コロナウイルス感染症の影響から、臨時休館や事業を休止していたことが差額の要因となっている。また、電気料、燃料費の上昇により、委託料の不足が発生している。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料		1,270	1,327	1,466	1,221
	その他		0	0	0	0
	委託料 精算等		0	0	0	0
	合計		1,270	1,327	1,466	1,221
歳出	委託料		13,151	13,151	13,727	15,091
	補助金 (人件費)		13,551	13,371	13,525	15,314
	修繕費		3,410	0	299	0
	その他		0	171	770	130
	合計		30,112	26,693	28,321	30,535
収支	0	-28,842	-25,366	-26,855	-29,314	-28,578

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館があったため、令和元年度以前に比べ使用料は大幅に減少しているが、令和4年度以降は、以前までとはいかないまでも徐々に戻りつつある。  
また、賃金単価の上昇により、人件費補助金については増加傾向にある。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	五福児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	19,869	22,134	26,938	29,932	30,000	(人)
開館日数	317	358	358	356	355	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和3～4年度は新型コロナウイルスの市内感染者増加や施設の閉鎖等で利用者数が減っていたが、令和5年度の新型コロナウイルス感染症5類移行後、各種イベント等が再開されるようになり、利用者が増えている。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

利用者に分かりやすいよう、行事予定やクラブ活動、児童館紹介を掲示し、利用者の利便性向上につなげている。利用者が相談しやすいよう、温かい雰囲気迎え入れ積極的な声かけを行っている。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

・児童館の各種行事、教室等を毎月児童館だよりでお知らせし、利用促進に努めている。  
 ・児童館オリジナルのスローガンを作成・掲示して、児童が入館しやすい雰囲気作りに努めている。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

・児童館利用に関するアンケートの実施(保護者・小学生以上)  
 ・館内に苦情相談受付箱を設置している。また、苦情への適切な解決が図れるよう苦情解決処理要綱を定めている。

**(4) 関係団体等との連携**

・地域の大学と連携し子ども達の運動プロジェクトを推進している。又、ボランティア活動を通して、子ども達と積極的に関わる機会を設けている。  
 ・地域児童健全育成事業関係者と協力しながら利用児童の健全育成に努めている。

**(5) 施設・設備の維持管理**

・職員が毎月1回設備や遊具について安全点検を実施している。  
 ・年1回、業者により固定遊具の保守点検を実施している。

**(6) 個人情報保護の取組み**

・富山市社会福祉事業団個人情報データ取扱要領に基づき管理している。  
 ・個人情報のあるものは、施錠された場所に保管し、外部への提供や持ち出しをしていない。書類の廃棄もシュレッダー処理をしている。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

・救急救命講習を受講している。  
 ・毎月1回、避難消火訓練、不審者対応訓練、災害時の訓練(地震想定)を利用者と共に実施している。  
 ・傷病者が出た場合に備え、近隣の病院への連絡体制を整えている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	月1回
有	随時
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

・五福児童館は、児童館、地区センター、公民館が併設されているので、施設管理や事業運営を各施設と連携していくこと。  
 ・同館内で地域児童健全育成事業が開設されていることから、同事業関係者と綿密な連携と情報交換を行いながら、児童の健全育成を図っていくこと。  
 ・地域の小学校と引き続き連携しながら、放課後の児童の安全を図ること。  
 ・地域の自治振興会等諸団体と連携を図りながら事業を推進すること。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入						
委託料		2,729	2,657	2,986	2,914	2,986
補助金 (人件費)		9,494	9,494	9,494	9,494	9,494
利用料金		0	0	0	0	0
合計		12,223	12,151	12,480	12,408	12,480

歳出						
人件費		9,610	9,610	9,610	9,610	9,610
管理費		1,710	1,638	1,710	1,638	1,710
その他		903	903	1,160	1,160	1,160
合計		12,223	12,151	12,480	12,408	12,480

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入						
委託料		2,695	2,738	3,050	2,985	3,057
補助金 (人件費)		9,295	9,296	8,416	11,066	11,666
利用料金		0	0	0	0	0
合計		11,990	12,034	11,466	14,051	14,723

歳出						
人件費		9,295	9,296	8,416	11,066	11,666
管理費		1,613	1,472	1,627	1,682	1,897
その他		903	903	1,160	1,160	1,160
合計		11,811	11,671	11,203	13,908	14,723

収支	0	179	363	263	143	0
----	---	-----	-----	-----	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	179	363	263	143	0
差(②-①)	179	363	263	143	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

令和6年度以降の人件費は当初事業計画より増加したが、概ね計画通り執行している。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	948
	合計	0	0	0	0	948
歳出	委託料	2,695	2,738	3,050	2,985	3,057
	補助金 (人件費)	9,295	9,296	8,416	11,066	11,666
	修繕費	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	合計	11,990	12,034	11,466	14,051	14,723
収支	0	-11,990	-12,034	-11,466	-14,051	-13,775

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

令和6年度以降、賃金の単価改定等により、人件費補助金が増加している。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

ボランティア育成事業  
・14歳の挑戦

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

**(3) 自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

<b>収支</b>	0	0	0	0	0
-----------	---	---	---	---	---

**(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	北部児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数	13,619	15,111	19,178	20,001	21,000 (人)
開館日数	319	359	358	358	358 (日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	0	0	0	0	0 (千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和3～4年度は新型コロナウイルスの市内感染者増加や施設の閉鎖等で利用者数が減っていたが、令和5年度の新型コロナウイルス感染症5類移行後、各種イベント等が再開されるようになり、利用者が増加している。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・施設管理や利用者の安全管理について、各利用者と積極的にコミュニケーションを図り、楽しい児童館活動の推進に努めている。  
・他の児童館との意見交換や研修等を行いサービス向上に努めている。

(2)利用促進に向けた取組み

・毎月、期間を決めた行事を組入れ、幼児から小中学生まで行事に参加しやすいようにしている。  
 ・目的を持ち来館する中学生が活動に取組めるよう活動エリアを配慮している。  
 ・児童館の各種行事、教室等を毎月児童館だよりでお知らせし、利用促進に努めている。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

・児童館利用に関するアンケートの実施(保護者・小学生以上)  
 ・館内に苦情相談受付箱を設置している。また、苦情への適切な解決が図れるよう苦情解決処理要綱を定めている。

(4)関係団体等との連携

・社会福祉協議会やライオンズクラブなど地域の団体・組織と連携を図り、児童館で共催行事を実施している。

(5)施設・設備の維持管理

・職員が毎月1回設備や遊具について安全点検を行っている。

(6)個人情報保護の取組み

・富山市社会福祉事業団個人情報データ取扱要領に基づき管理している。  
 ・個人情報のあるものは、施錠された場所に保管し、外部への提供や持ち出しをしていない。書類の廃棄もシュレッダー処理をしている。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

・救急救命講習を受講している。  
 ・毎月1回、避難消火訓練、不審者対応訓練、災害時の訓練(地震想定)を利用者と共に実施している。  
 ・傷病者が出た場合に備え、近隣の病院への連絡体制を整えている。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	月1回
有	随時
無	
無	

【その他トラブルの具体的内容と対応】

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

・地域の小学校と連携しながら、放課後の児童の安全を図ること。  
 ・地域と連携を図りながら事業を推進すること。  
 ・施設が公園と隣接しているので、施設の運営や環境整備が効率よく実施されること。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		2,748	2,645	3,005	2,902	2,985
	補助金 (人件費)		9,475	9,475	9,475	9,475	9,475
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		12,223	12,120	12,480	12,377	12,460

歳出	人件費		9,611	9,611	9,611	9,611	9,611
	管理費		1,709	1,606	1,709	1,606	1,689
	その他		903	903	1,160	1,160	1,160
	合計		12,223	12,120	12,480	12,377	12,460

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		2,555	2,703	3,053	2,955	3,038
	補助金 (人件費)		9,324	9,388	9,405	10,608	11,887
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		11,879	12,091	12,458	13,563	14,925

歳出	人件費		9,324	9,388	9,405	10,608	11,887
	管理費		1,436	1,438	1,513	1,655	1,878
	その他		903	903	1,160	1,160	1,160
	合計		11,663	11,729	12,078	13,423	14,925

収支	0	216	362	380	140	0
----	---	-----	-----	-----	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	216	362	380	140	0
差(②-①)	216	362	380	140	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

令和6年度以降の人件費は増加しているが、概ね計画通り執行されている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	1,098
	合計	0	0	0	0	1,098
歳出	委託料	2,555	2,703	3,053	2,955	3,038
	補助金 (人件費)	9,324	9,388	9,405	10,608	11,887
	修繕費	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	合計	11,879	12,091	12,458	13,563	14,925
収支	0	-11,879	-12,091	-12,458	-13,563	-13,827

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

賃金の単価改定等により令和6年度以降の人件費補助金が増加している。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

ボランティア育成事業  
・14歳の挑戦

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

**(3) 自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	山室児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	9,453	13,980	15,805	16,756	17,000	(人)
開館日数	319	359	359	357	357	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和3～4年度は新型コロナウイルスの市内感染者増加や施設の閉鎖等で利用者数が減っていたが、令和5年度の新型コロナウイルス感染症5類移行後、各種イベント等が再開されるようになり利用者が増加している。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・建物が古く、夏はとて暑く、冬はとて寒いため廊下も含めて空調管理はこまめに確認をおこない居心地の良い温度になるように努めている。  
・施設管理や利用者の安全管理について、利用者と積極的にコミュニケーションを図り、楽しい児童館活動の推進に努めている。

**(2)利用促進に向けた取組み**

・遊戯室利用の希望が多かったため、減少傾向にあった行事の際、遊戯室利用希望者が利用できるように工夫したことで、行事の参加人数の上昇にもつながり、全体の来館者数が増えた。

**(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

・児童館利用に関するアンケートの実施(保護者・小学生以上)  
 ・館内に苦情相談受付箱を設置している。また、苦情への適切な解決が図れるよう苦情解決処理要綱を定めている。

**(4)関係団体等との連携**

・地域の長寿会に協力してもらい、除草作業や花壇づくりを実施することによって地域をあげて美しい環境づくりに努めている。

**(5)施設・設備の維持管理**

・職員が毎月1回設備や遊具について安全点検を行っている。  
 ・年1回、業者による固定遊具の保守点検をしている。

**(6)個人情報保護の取組み**

・富山市社会福祉事業団個人情報データ取扱要領に基づき管理している。  
 ・個人情報のあるものは、施錠された場所に保管し、外部への提供や持ち出しをしていない。書類の廃棄もシュレッダー処理をしている。

**(7)危機管理・安全管理等の取組み**

・救急救命講習を受講している。  
 ・毎月1回、避難消火訓練、不審者対応訓練、災害時の訓練(地震想定)を利用者と共に実施している。  
 ・傷病者が出た場合に備え、近隣の病院への連絡体制を整えている。

**(8)所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無      過去3年間の実績

有	月1回
有	随時
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

**(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

・地域の小学校や保育所とも引き続き連携しながら、放課後の児童の安全を図ること。  
 ・地域の団体と連携を図りながら事業を推進すること。  
 ・施設の老朽化による修繕・改修が課題である。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	2,682	2,632	2,939	2,889	2,939
	補助金 (人件費)	9,420	9,420	9,420	9,420	9,420
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	12,102	12,052	12,359	12,309	12,359

歳出	人件費	9,536	9,536	9,536	9,536	9,536
	管理費	1,663	1,613	1,663	1,613	1,663
	その他	903	903	1,160	1,160	1,160
	合計	12,102	12,052	12,359	12,309	12,359

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	2,572	2,676	2,979	2,933	2,983
	補助金 (人件費)	9,055	9,256	8,874	10,430	11,516
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	11,627	11,932	11,853	13,363	14,499

歳出	人件費	9,055	9,256	8,874	10,430	11,516
	管理費	1,401	1,360	1,480	1,506	1,823
	その他	903	903	1,160	1,160	1,160
	合計	11,359	11,519	11,514	13,096	14,499

収支	0	268	413	339	267	0
----	---	-----	-----	-----	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	268	413	339	267	0
差(②-①)	268	413	339	267	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

令和6年度以降の人件費は増加しているが、概ね計画通り執行されている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	1,287
	合計	0	0	0	0	1,287
歳出	委託料	2,572	2,676	2,979	2,933	2,983
	補助金 (人件費)	9,055	9,256	8,874	10,430	11,516
	修繕費					
	その他					
	合計	11,627	11,932	11,853	13,363	14,499
収支	0	-11,627	-11,932	-11,853	-13,363	-13,212

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

賃金の単価改定等により令和6年度以降の人件費が増加している。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

**事業内容**

ボランティア育成事業  
・14歳の挑戦

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

**事業内容**

**事業②**

**事業内容**

**(3) 自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	蛭川児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	10,829	12,082	18,001	21,711	22,000	(人)
開館日数	319	359	359	357	357	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和3～4年度は新型コロナウイルスの市内感染者増加や施設の閉鎖等で利用者数が減っていたが、令和5年度の新型コロナウイルス感染症5類移行後、各種イベント等が再開されるようになったため利用人数が増加している。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・施設管理や利用者の安全管理について、各利用者と積極的にコミュニケーションを図り、楽しい児童館活動の推進に努めている。  
・他の児童館との意見交換や研修等を行いサービス向上に努めている。

**(2)利用促進に向けた取組み**

・児童館の各種行事・教室をお知らせする児童館だよりを毎月作成、発行することによって利用促進に努めている。  
 ・児童館オリジナルのスローガンを作成・掲示して、児童が入館しやすい雰囲気作りに努めている。

**(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

・児童館利用に関するアンケートの実施(保護者・小学生以上)  
 ・館内に苦情相談受付箱を設置している。また、苦情への適切な解決が図れるよう苦情解決処理要綱を定めている。

**(4)関係団体等との連携**

・健全育成会の運営協議会に出席し、連携を図っている。

**(5)施設・設備の維持管理**

・職員が毎月1回設備や遊具について安全点検を行っている。

**(6)個人情報保護の取組み**

・富山市社会福祉事業団個人情報データ取扱要領に基づき管理している。  
 ・個人情報のあるものは、施錠された場所に保管し、外部への提供や持ち出しをしていない。書類の廃棄もシュレッダー処理をしている。

**(7)危機管理・安全管理等の取組み**

・救急救命講習を受講している。  
 ・毎月1回、避難消火訓練、不審者対応訓練、災害時の訓練(地震想定)を利用者と共に実施している。  
 ・傷病者が出た場合に備え、近隣の病院への連絡体制を整えている。

**(8)所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	年1回
有	随時
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

**(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

・地域の小学校と連携しながら、放課後の児童の安全を図ること。  
 ・施設の改築後も、施設の運営や環境整備が効率よく実施されること。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		3,008	2,908	3,265	3,165	3,215
	補助金 (人件費)		9,445	9,445	9,445	9,445	9,445
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		12,453	12,353	12,710	12,610	12,660

歳出	人件費		9,621	9,621	9,621	9,621	9,621
	管理費		1,929	1,829	1,929	1,829	1,879
	その他		903	903	1,160	1,160	1,160
	合計		12,453	12,353	12,710	12,610	12,660

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		2,943	2,961	3,315	3,220	3,270
	補助金 (人件費)		9,308	9,198	8,770	9,724	11,541
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		12,251	12,159	12,085	12,944	14,811

歳出	人件費		9,308	9,198	8,770	9,724	11,541
	管理費		1,810	1,610	1,713	1,797	2,110
	その他		903	903	1,160	1,160	1,160
	合計		12,021	11,711	11,643	12,681	14,811

収支	0	230	448	442	263	0
----	---	-----	-----	-----	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	230	448	442	263	0
差(②-①)	230	448	442	263	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

概ね計画的に執行されている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	1,383
	合計	0	0	0	0	1,383
歳出	委託料	2,943	2,961	3,315	3,220	3,270
	補助金 (人件費)	9,308	9,198	8,770	9,724	11,541
	修繕費	0	24	132	0	0
	その他	24	292	0	0	0
	合計	12,275	12,475	12,217	12,944	14,811
収支	0	-12,275	-12,475	-12,217	-12,944	-13,428

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

概ね計画通り。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

ボランティア育成事業  
・14歳の挑戦

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

**(3) 自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	水橋児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期/終期	令和4年10月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	3.5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	7,252	12,999	19,541	19,011	20,000	(人)
開館日数	319	356	359	357	357	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和4年度は新型コロナウイルスの流行等で利用者数が減っていたが、令和5年度に新型コロナウイルス感染症5類移行後は、各種イベント等が再開されたことや、施設が改築されたことで利用者数が増加している。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・施設管理や利用者の安全管理について、各利用者と積極的にコミュニケーションを図り、楽しい児童館活動を推進に努めている。  
・他の児童館との意見交換や研修等を行いサービス向上に努めている。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

・児童館の各種行事、教室等を毎月児童館だよりでお知らせし、利用促進に努めている。  
 ・児童館オリジナルのスローガンを作成・掲示して、児童が入館しやすい雰囲気作りに努めている。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

・児童館利用に関するアンケートの実施(保護者・小学生以上)  
 ・館内に苦情相談受付箱を設置している。また、苦情への適切な解決が図れるよう苦情解決処理要綱を定めている。

**(4) 関係団体等との連携**

・水橋会館内に併設されている商工会との連携を図っている。

**(5) 施設・設備の維持管理**

・職員が毎月1回設備や遊具について安全点検を行っている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

・富山市社会福祉事業団個人情報データ取扱要領に基づき管理している。  
 ・個人情報のあるものは、施錠された場所に保管し、外部への提供や持ち出しをしていない。書類の廃棄もシュレッダー処理をしている。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

・救急救命講習を受講している。  
 ・毎月1回、避難消火訓練、不審者対応訓練、災害時の訓練(地震想定)を利用者と共に実施している。  
 ・傷病者が出た場合に備え、近隣の病院への連絡体制を整えている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	年1回
有	随時
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

・地域の小学校と連携しながら、放課後の児童の安全を図ること。  
 ・地域の自治振興会等諸団体と連携を図りながら事業を推進すること。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		1,723	3,608	3,608	3,608
	補助金 (人件費)		7,187	14,410	14,410	14,410
	利用料金		0	0	0	0
	合計		0	8,910	18,018	18,018

歳出	人件費		7,315	14,666	14,666	14,666
	管理費		1,192	2,192	2,192	2,192
	その他		403	1,160	1,160	1,160
	合計		0	8,910	18,018	18,018

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		1,533	3,756	3,772	3,772
	補助金 (人件費)		6,201	12,639	14,196	18,247
	利用料金		0	0	0	0
	合計		0	7,734	16,395	17,968

歳出	人件費		6,201	12,639	14,196	18,247
	管理費		642	1,618	1,639	2,612
	その他		403	1,160	1,160	1,160
	合計		0	7,246	15,417	16,995

収支	0	0	488	978	973	0
----	---	---	-----	-----	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	488	978	973	0
差(②-①)	0	488	978	973	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

概ね計画通り執行されている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	委託料 精算等		0	0	0	2,439
	合計		0	0	0	2,439
歳出	委託料		0	1,533	3,756	3,772
	補助金 (人件費)		0	6,201	12,639	14,196
	修繕費			0	0	0
	その他			0	0	0
	合計		0	7,734	16,395	17,968
収支		0	-7,734	-16,395	-17,968	-19,580

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

概ね計画通り。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

ボランティア育成事業  
・14歳の挑戦

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

**(3) 自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	星井町児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	18,967	23,023	28,827	29,981	30,000	(人)
開館日数	319	359	358	356	356	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額						(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和3～4年度は新型コロナウイルスの市内感染者増加や施設の閉鎖等で利用者数が減っていたが、令和5年度の新型コロナウイルス感染症5類移行後、各種イベント等が再開されるようになったため利用人数が増加している。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

- ・廊下やホールに段ボールで作った遊具を設置し、空間作りを工夫している。
- ・施設管理や利用者の安全管理について、各利用者と積極的にコミュニケーションを図り、楽しい児童館活動を推進に努めている。
- ・他の児童館との意見交換や研修等を行いサービス向上に努めている。

**(2)利用促進に向けた取組み**

・児童館の各種行事、教室等を毎月児童館だよりでお知らせし、利用促進に努めている。  
 ・児童館オリジナルのスローガンを作成・掲示して、児童が入館しやすい雰囲気作りに努めている。

**(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

・児童館利用に関するアンケートの実施(保護者・小学生以上)  
 ・館内に苦情相談受付箱を設置している。また、苦情への適切な解決が図れるよう苦情解決処理要綱を定めている。

**(4)関係団体等との連携**

・地域との小学校との連携を図っている。(社会科見学)

**(5)施設・設備の維持管理**

・職員が毎月1回設備や遊具について安全点検を行っている。

**(6)個人情報保護の取組み**

・富山市社会福祉事業団個人情報データ取扱要領に基づき管理している。  
 ・個人情報のあるものは、施錠された場所に保管し、外部への提供や持ち出しをしていない。書類の廃棄もシュレッダー処理をしている。

**(7)危機管理・安全管理等の取組み**

・救急救命講習を受講している。  
 ・毎月1回、避難消火訓練、不審者対応訓練、災害時の訓練(地震想定)を利用者と共に実施している。  
 ・傷病者が出た場合に備え、近隣の病院への連絡体制を整えている。

**(8)所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	月1回
有	随時
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

**(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

・地域の小学校と連携しながら、放課後の児童の安全を図ること。  
 ・地域と連携を図りながら事業を推進すること。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		5,353	5,353	5,610	5,610	5,610
	補助金 (人件費)		11,590	11,590	11,590	11,590	11,590
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		16,943	16,943	17,200	17,200	17,200

歳出	人件費		12,310	12,310	12,310	12,310	12,310
	管理費		3,730	3,730	3,730	3,730	3,730
	その他		903	903	1,160	1,160	1,160
	合計		16,943	16,943	17,200	17,200	17,200

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		5,280	5,417	5,714	5,726	5,726
	補助金 (人件費)		11,267	11,271	11,290	12,299	14,090
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		16,547	16,688	17,004	18,025	19,816

歳出	人件費		11,267	11,271	11,290	12,299	14,090
	管理費		2,954	3,153	3,415	3,345	4,566
	その他		903	903	1,160	1,160	1,160
	合計		15,124	15,327	15,865	16,804	19,816

収支	0	1,423	1,361	1,139	1,221	0
----	---	-------	-------	-------	-------	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	1,423	1,361	1,139	1,221	0
差(②-①)	1,423	1,361	1,139	1,221	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

令和6年度以降人件費が増えているが、概ね計画通り執行されている。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	5,144
	合計	0	0	0	0	5,144

歳出	委託料	5,280	5,417	5,714	5,726	5,726
	補助金 (人件費)	11,267	11,271	11,290	12,299	14,090
	修繕費	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	合計	16,547	16,688	17,004	18,025	19,816

収支 0 **-16,547** **-16,688** **-17,004** **-18,025** **-14,672**

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

賃金単価の改定等により令和6年度以降の人件費が増加している。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

ボランティア育成事業  
・14歳の挑戦

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

**(3) 自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	東部児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため。		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	48,262	55,982	68,318	67,537	68,000	(人)
開館日数	319	359	359	355	355	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和3～4年度は新型コロナウイルスの市内感染者増加や施設の閉鎖等で利用者数が減っていたが、令和5年度の新型コロナウイルス感染症5類移行後、各種行事等が再開されるようになり、利用者が増加している。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・乳幼児の利用の増加に即して、大型遊具やこどもの発達に応じた遊具をコーナー分けして設置したことで、遊びの選択肢が増えたと利用者に大変好評であった。  
 ・下校後の小学生利用の増加により、ランドセル用棚や机、椅子などを増やし環境を整えたことで、余裕を持ってこどもたちを迎えられるようになった。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

・乳児の保護者から、乳児と幼児では体格や遊び方が違うため一緒に遊ぶと危ない時もあるという意見があったので、ままごとコーナーを2つに分け、安全に遊べるようにした。  
 ・小学生から季節の製作行事をもっとやりたい意見があったので、回数を増やして実施した。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

・児童館利用に関するアンケートの実施(保護者・小学生以上)  
 ・館内に苦情相談受付箱を設置している。また、苦情への適切な解決が図れるよう苦情解決処理要綱を定めている。

**(4) 関係団体等との連携**

・地域の小学校の運営協議会に出席し、連携を図っている。  
 ・毎年地域の高校と連携を図り、学生にボランティア活動として館内の「元気っ子まつり」に参加してもらっている。

**(5) 施設・設備の維持管理**

・職員が毎月1回設備や遊具について安全点検を行っている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

・富山市社会福祉事業団個人情報データ取扱要領に基づき管理している。  
 ・個人情報のあるものは、施錠された場所に保管し、外部への提供や持ち出しをしない。  
 ・書類の廃棄はシュレッダー処理をしている。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

・救急救命講習を受講している。  
 ・毎月1回、避難消火訓練、不審者対応訓練、災害時の訓練(地震想定)を利用者と共に実施している。  
 ・傷病者が出た場合に備え、近隣の病院への連絡体制を整えている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	年1回
有	随時
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

・地域の小学校や健全育成事業と連携しながら、放課後の児童の安全を図ること。  
 ・地域の自治振興会等諸団体と連携を図りながら、事業を推進すること。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	6,688	6,688	7,021	6,945	6,945
	補助金 (人件費)	22,441	22,611	22,611	22,611	22,611
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	29,129	29,299	29,632	29,556	29,556

歳出	人件費	23,405	23,575	23,575	23,575	23,575
	管理費	4,821	4,821	4,897	4,821	4,821
	その他	903	903	1,160	1,160	1,160
	合計	29,129	29,299	29,632	29,556	29,556

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	6,688	6,844	7,162	7,101	7,101
	補助金 (人件費)	21,913	20,826	24,037	23,498	24,447
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	28,601	27,670	31,199	30,599	31,548

歳出	人件費	21,913	20,826	24,037	23,498	24,447
	管理費	4,670	4,929	5,482	5,275	5,941
	その他	903	903	1,160	1,160	1,160
	合計	27,486	26,658	30,679	29,933	31,548

収支	0	1,115	1,012	520	666	0
----	---	-------	-------	-----	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	1,115	1,012	520	666	0
差(②-①)	1,115	1,012	520	666	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

・令和5年度以降、人件費と管理費が事業計画より増加している。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	3,313
	合計	0	0	0	0	3,313
歳出	委託料	6,688	6,844	7,162	7,101	7,101
	補助金 (人件費)	21,913	20,826	24,037	23,498	24,447
	修繕費	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	合計	28,601	27,670	31,199	30,599	31,548
収支	0	-28,601	-27,670	-31,199	-30,599	-28,235

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

・令和5年度以降、人件費と管理費が事業計画より増加している。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

**事業内容**

ボランティア育成支援事業  
 ・14歳の挑戦  
 ・高校生や地域ボランティアによる館内の「元気っ子まつり」の参加

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

**事業内容**

**事業②**

**事業内容**

**(3) 自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	大久保児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	32,418	32,932	37,138	39,660	40,000	(人)
開館日数	319	359	357	355	355	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和3～4年度は新型コロナウイルスの市内感染者増加や施設の閉鎖等で利用者数が減っていたが、令和5年度の新型コロナウイルス感染症5類移行後、各種イベント等が再開されるようになり利用者が増加している。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・地元小学校や健全育成と協議・連携を図りながら、児童の利用促進に努めている。  
 ・施設管理や利用者の安全管理について、各利用者と積極的にコミュニケーションを図ることによって、楽しい児童館活動を推進し、かつ事故や熱中症等の予防に努めている。  
 ・他の児童館とともに「児童館まつり」を開催し、児童館利用の相乗効果を図っている。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

・児童館の各種行事・教室をお知らせする児童館だより(リーフレット)を毎月作成、発行することによって利用促進に努めている。  
 ・子供たちが楽しく遊べるような、環境整備を行ってきた。  
 ・世代間交流を実施。地域や各種団体の協力を得て、地域での子育て支援を実践している。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

・館内に苦情相談受付箱を設置し、苦情に対して適切な解決が図れるよう、苦情処理要綱を定めている。受付箱に寄せられた要望に対しては、職員間で話し合いを行い、可能な限り対処している。アンケートの実施により、駐車場の場所が分かりにくいという利用者からの意見があったため、駐車場にコーンを置き駐車する場所をわかりやすく表示した。

**(4) 関係団体等との連携**

・地域各種団体や地域の高齢者、学生(大・高・中)などのボランティアを受け入れ交流を図っている。  
 ・施設内で地域児童健全育成事業を実施している大久保たけのこ会と連携しながら放課後児童の健全育成に努めている。

**(5) 施設・設備の維持管理**

・設備や遊具について、職員が毎月1回、自主点検している。  
 ・年1回、業者による固定遊具の保守点検をしている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

・個人情報の記載のあるものは、施錠された場所に保管し、管理状態を毎日点検している。外部への提供や持ち出しをしていない。廃棄はシュレッダー処理をしている。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

・ホールに設置している柵の角にカラーボールを取り付け、安全に運動ができるよう環境を整えた。  
 ・安全に遊べるように、部屋の遊具や機の配置を変えることで、走り回る子供が減り、したい遊びに夢中に取り組むようになった。  
 ・毎月1回、消火避難訓練や不審者、震災を想定した訓練を利用者と共に実施している。  
 ・傷病者が出た場合に備え、近隣の病院への連絡体制を整えている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	月1回
有	随時
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

なし

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

・地元小学校や保育所とも引き続き連携しながら、放課後の児童の安全を図ること。  
 ・地元の自治振興会等諸団体と連携を図りながら事業を推進すること。  
 ・子どもの視点にたち、保護者による子育てをサポートするため、児童館が果たす役割を再確認していく。  
 ・施設の老朽化による修繕対応

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		3,634	3,588	3,893	3,847	3,893
	補助金 (人件費)		12,021	12,021	12,021	12,021	12,021
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		15,655	15,609	15,914	15,868	15,914

歳出	人件費		12,205	12,205	12,205	12,205	12,205
	管理費		2,549	2,503	2,549	2,503	2,549
	その他		901	901	1,160	1,160	1,160
	合計		15,655	15,609	15,914	15,868	15,914

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		3,513	3,693	3,991	3,955	4,001
	補助金 (人件費)		11,692	11,221	10,771	9,843	13,015
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		15,205	14,914	14,762	13,798	17,016

歳出	人件費		11,692	11,221	10,771	9,843	13,015
	管理費		2,342	2,340	2,622	2,417	2,841
	その他		901	901	1,160	1,160	1,160
	合計		14,935	14,462	14,553	13,420	17,016

収支	0	270	452	209	378	0
----	---	-----	-----	-----	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	270	452	209	378	0
差(②-①)	270	452	209	378	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

概ね計画通り執行されている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	1,309
	合計	0	0	0	0	1,309
歳出	委託料	3,513	3,693	3,991	3,955	4,001
	補助金 (人件費)	11,692	11,221	10,771	9,843	13,015
	修繕費	0	0	0	0	200
	その他	0	0	0	0	0
	合計	15,205	14,914	14,762	13,798	17,216
収支	0	-15,205	-14,914	-14,762	-13,798	-15,907

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

概ね計画通り。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

**事業内容**

ボランティア育成事業  
・14歳の挑戦、中学生のボランティア活動

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

**事業内容**

**事業②**

**事業内容**

**(3) 自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	大沢野児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため。		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	26,258	28,928	33,689	33,562	34,000	(人)
開館日数	319	359	359	356	356	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和3～4年度は新型コロナウイルスの市内感染者増加や施設の閉鎖等で利用者数が減っていたが、令和5年度の新型コロナウイルス感染症5類移行後、各種イベント等が再開されるようになり、利用者が増加している。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・地域外からの来館の保護者に広い体育館で気持ちよく利用してもらえる様、時間を区切って、家族で楽しんでもらっている。  
 ・育児に疲れている母親に寄り添って話を聞くことで、笑顔も増え、毎日のように利用してくれている。 ・他の児童館との意見交換や研修等を行いサービス向上に努めている。

(2)利用促進に向けた取組み

・児童館の各種行事・教室をお知らせする児童館だより(リーフレット)を毎月作成、発行することによって利用促進に努めている。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

・館内に苦情相談受付箱を設置し、苦情に対して適切な解決が図れるよう苦情処理要綱を定めている。受付箱に寄せられた要望に対しては職員間で話し合いを行い、可能な限り対応している。  
 ・竹馬をうまく乗れるようになりたいという児童からの要望で学童と協力し竹馬教室を行った。体育館で毎日練習できるように、時間を設けた。

(4)関係団体等との連携

・リハビリ友の会の方々に来ていただき、紙すきを体験しなら交流を図っている。  
 ・地域各種団体や地域の高齢者、学生(大・高・中)などのボランティアを受け入れ交流を図っている。また、施設内で地域児童健全育成事業を実施している大沢野しろばと子ども会と連携しながら放課後児童の健全育成に努めている。

(5)施設・設備の維持管理

・設備や遊具について、職員が毎月1回、自主点検している。  
 ・年1回、業者による固定遊具の保守点検をしている。

(6)個人情報保護の取組み

・個人情報の記載のあるものは、施錠された場所に保管し、管理状態を毎日点検している。外部への提供や持ち出しをしていない。廃棄はシュレッダー処理をしている。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

・毎月1回、消火避難訓練や不審者、震災を想定した訓練を利用者と共に実施している。  
 ・救急救命講習を受講している。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	月1回
有	随時
無	
無	

【その他トラブルの具体的内容と対応】

なし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

・地元小学校と連携しながら、放課後の児童の安全を図ること。  
 ・地元の自治振興会等諸団体と連携を図りながら事業を推進すること。  
 ・子どもの視点に立ち、保護者をサポートするため、児童館が果たす役割を再確認していく。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	4,161	4,146	4,335	4,320	4,335
	補助金 (人件費)	7,736	7,736	7,736	7,736	7,736
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	11,897	11,882	12,071	12,056	12,071

歳出	人件費	7,916	7,916	7,916	7,916	7,916
	管理費	3,345	3,330	3,345	3,330	3,345
	その他	636	636	810	810	810
	合計	11,897	11,882	12,071	12,056	12,071

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	4,086	4,306	4,484	4,485	4,500
	補助金 (人件費)	7,309	7,702	7,977	9,153	9,155
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	11,395	12,008	12,461	13,638	13,655

歳出	人件費	7,309	7,702	7,977	9,153	9,155
	管理費	3,103	3,105	3,286	3,087	3,690
	その他	636	636	810	810	810
	合計	11,048	11,443	12,073	13,050	13,655

収支	0	347	565	388	588	0
----	---	-----	-----	-----	-----	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	347	565	388	588	0
差(②-①)	347	565	388	588	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

令和6年度以降の人件費は増加しているが、概ね計画通りに執行している。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	1,888
	合計	0	0	0	0	1,888

歳出	委託料	4,086	4,306	4,484	4,485	4,500
	補助金 (人件費)	7,309	7,702	7,977	9,153	9,155
	修繕費	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	合計	11,395	12,008	12,461	13,638	13,655

収支 0 **-11,395** **-12,008** **-12,461** **-13,638** **-11,767**

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

賃金の単価改定等により、令和6年度以降の人件費が増加している。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

ボランティア育成事業  
・14歳の挑戦

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

**(3) 自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	婦中央児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため。		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	38,028	39,393	49,407	48,956	49,000	(人)
開館日数	319	359	358	356	356	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和3～4年度は新型コロナウイルスの市内感染者増加や施設の閉鎖等で利用者数が減っていたが、令和5年度の新型コロナウイルス感染症5類移行後、各種イベント等が再開されるようになり利用者数が増えている。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・親同士をつなごうと心掛けることで、保護者同士の会話が生まれ、子育ての情報交換や悩み相談をし合える関係が築かれている。  
・施設管理や利用者の安全管理について、各利用者と積極的にコミュニケーションを図ることによって、楽しい児童館活動を推進し、かつ事故や熱中症等の予防に努めている。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

・図書室で宿題や読書に集中できるように環境を整えた。  
 ・子育て支援センター事業や親子サークル事業を通して、講師による専門的なアドバイスや関わり方、遊び方を提供している。  
 ・子育て支援センターで、週2回、手遊びをしたり絵本を読んだりニコニコタイムを継続。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

・館内に苦情相談受付箱を設置している。現在、苦情を投函された実績はない。

**(4) 関係団体等との連携**

・自治振興会・社会福祉協議会・民生児童委員会などの方々に来ていただき、運営委員会を開催し、児童館の取組を知らせ、事業関係者と協力しながら利用児童の健全育成に努めている。  
 ・近隣の高等学校家庭部と交流したり、14歳の挑戦の中学生との交流を通して、中学校・高校の先生方との連携を図っている。

**(5) 施設・設備の維持管理**

・設備や遊具について、職員が毎月1回、自主点検している。  
 ・年1回(7月)、業者により固定遊具の保守点検をしている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

・利用者の個人情報を取り扱っていないが、親子サークルなどに参加される方の電話番号は、鍵付きのロッカーに入れ、漏洩がないようにしている。廃棄はシュレッダー処理をしている。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

・毎月1回、消火避難訓練を利用者とともに実施している。  
 ・年2回、不審者や震災を想定した訓練を実施している。  
 ・傷病者が出た場合に備え、近隣の病院への連絡体制を整えている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	月1回
有	年3回程度
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

無し

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

・同館内で地域児童健全育成事業が開設されていることから、同事業関係者と綿密な連携と情報交換を行いながら、児童の健全育成を図っていくこと。  
 ・地元小学校とも引き続き連携しながら、放課後の児童の安全を図ること。  
 ・地元の自治振興会等諸団体と連携を図りながら事業を推進すること。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	5,897	6,012	6,257	6,212	6,212
	補助金 (人件費)	11,973	11,973	11,973	11,973	11,973
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	17,870	17,985	18,230	18,185	18,185

歳出	人件費	12,365	12,365	12,365	12,365	12,365
	管理費	4,380	4,495	4,425	4,380	4,380
	その他	1,125	1,125	1,440	1,440	1,440
	合計	17,870	17,985	18,230	18,185	18,185

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	5,827	6,187	6,398	6,368	6,368
	補助金 (人件費)	10,871	11,103	10,388	10,996	13,908
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	16,698	17,290	16,786	17,364	20,276

歳出	人件費	10,871	11,103	10,388	10,996	13,908
	管理費	4,288	4,525	4,475	4,528	4,928
	その他	1,125	1,125	1,440	1,440	1,440
	合計	16,284	16,753	16,303	16,964	20,276

収支	0	414	537	483	400	0
----	---	-----	-----	-----	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	414	537	483	400	0
差(②-①)	414	537	483	400	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

概ね計画通り執行されている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	1,834
	合計	0	0	0	0	1,834
歳出	委託料	5,827	6,187	6,398	6,368	6,368
	補助金 (人件費)	10,871	11,103	10,388	10,996	13,908
	修繕費	0	0	225	360	0
	その他	0	0	0	0	0
	合計	16,698	17,290	17,011	17,724	20,276
収支	0	-16,698	-17,290	-17,011	-17,724	-18,442

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

令和5年度にドア修繕、令和6年度に保育室の空調機および図書・学習室の床を修繕しており、施設の老朽化による修繕対応が増えてきている。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

ボランティア育成事業  
・14歳の挑戦

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

**(3) 自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	神保児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 わかくさ福祉会		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	14,663	16,442	21,880	25,618	26,000	(人)
開館日数	317	356	358	357	357	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和3～4年度は新型コロナウイルスの市内感染者増加や施設の閉鎖等で利用者数が減っていたが、令和5年度の新型コロナウイルス感染症5類移行後、各種イベント等が再開されるようになり、利用者が増加している。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

新しく始める行事・活動については、地域に掲示をお願いし来館された際にはきめ細やかな声掛けをするなど周知している。

(2)利用促進に向けた取組み

・各種年間行事(お楽しみ会・クリスマス会・児童館まつりなど)  
 ・各種教室クラブ お茶教室(年20回)、囲碁教室(年20回)、将棋教室(年20回)  
 ・親子サークル(年20回)

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

館内に意見箱を設置し、来館者からの意見要望苦情などの把握に努めている。  
 利用者からの苦情相談の実績はなし。

(4)関係団体等との連携

七夕作り(老人会)  
 児童館まつり(富山不二越高校)  
 クリスマス会(老人会)

(5)施設・設備の維持管理

施設遊具について 毎月1回自主点検を行っている。  
 年2回大型の遊具について保守点検をしている。必要に応じて修理をしている。

(6)個人情報保護の取組み

利用申込受付、承認業務において取得する個人情報は申請に必要な事項や減免要件を確認するために必要な事項のみとし、申請者以外から取得しない。  
 施設利用者及び保護者の住所氏名生年月日電話番号は担当職員以外は取り扱わない。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

非常災害・事故などの緊急事態発生時に備え、具体的な対応計画を定め、緊急時の連絡先などあらかじめ市に報告するとともに、避難救出その他必要な訓練を定期的実施する。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	月1回
有	随時
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

地元の小学校・保育園・支援センター・学童保育との連携しながら、放課後の児童の安全を図る。  
 地元の自治振興会など諸団体と連携を図りながら、積極的に地域行事への参加など事業を推進すること

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		9,668	9,773	9,810	9,860	9,860
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		9,668	9,773	9,810	9,860	9,860

歳出	人件費		8,000	8,100	8,125	8,125	8,125
	管理費		0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0
	合計		8,000	8,100	8,125	8,125	8,125

収支		1,668	1,673	1,685	1,735	1,735
----	--	-------	-------	-------	-------	-------

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		9,668	9,773	9,872	9,928	9,928
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		9,668	9,773	9,872	9,928	9,928

歳出	人件費		8,137	8,302	8,576	8,566	8,005
	管理費		1,534	1,638	1,438	1,386	1,923
	その他		0	0	0	0	0
	合計		9,671	9,940	10,014	9,952	9,928

収支	0	-3	-167	-142	-24	0
----	---	----	------	------	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	1,668	1,673	1,685	1,735	1,735
②実績の収支	-3	-167	-142	-24	0
差(②-①)	-1,671	-1,840	-1,827	-1,759	-1,735

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

概ね計画通り執行されている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0
歳出	委託料	9,668	9,773	9,872	9,928	9,928
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	修繕費	0	292	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	合計	9,668	10,065	9,872	9,928	9,928
収支	0	-9,668	-10,065	-9,872	-9,928	-9,928

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

令和4年度は館庭遊具の修繕をしたことにより、他の年度より歳出金額が増加した。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

無

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

**(3) 自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	山田児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにするため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	6,115	5,291	5,800	4,923	4,900	(人)
開館日数	319	359	346	357	357	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

・少子化のため、毎年、地域に乳幼児、児童が大変少なくなっている。  
 ・新築の学校内に、子ども会が併設されているため、児童館利用が減少している。  
 ・遠方からバス通学の児童が多く、児童館利用の児童はほとんど、16時出発のバスに乗って帰り、実質開館に必要な時間は14時から16時に限られている。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・子どもたちからの要望を取り入れ、予定していた行事のゲームを変更し、子供たちと一緒にゲーム内容を考え計画した。また、ぬりえをしたいという希望があり、好きなキャラクターを聞いて、更に難易度を考慮して設定したことで、集中して丁寧に取り組んでいる。  
 ・他の児童館との意見交換や研修等を行いサービス向上に努めている。

(2)利用促進に向けた取組み

・山田児童館をもっと知ってもらったり行事に参加して頂けたりするように、地区センターや公民館、周辺の保育所に児童館だよりの掲示をお願いし参加者の促進に努めている。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

・館内に苦情相談受付箱を設置しているほか、苦情への適切な解決が図れるよう、苦情解決処理要綱を定めている。苦情はない。

(4)関係団体等との連携

・地域の公民館や保健センター等と連携し、行事を行っている。  
・夏まつりでは、近隣の保育所や社会福祉協議会と、地域交流事業を行っている。

(5)施設・設備の維持管理

・設備や遊具について、職員が毎月1回、自主点検している。  
・年1回(7月)、業者により固定遊具の保守点検をしている。

(6)個人情報保護の取組み

・個人情報の記載のあるものは、施錠された場所に保管し、外部への提供や持ち出しをしていない。廃棄もシュレッダー処理をしている。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

・救急救命講習を受講している。  
・毎月1回、消火避難訓練や不審者、震災を想定した訓練を利用者と共に実施している。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月1回
有	年3回程度
無	
無	

【その他トラブルの具体的内容と対応】

なし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

・地元小学校と連携しながら、放課後の児童の安全を図ること。  
・冬季大雪時の利用児童の安全管理

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		2,971	2,971	3,230	3,230	3,230
	補助金 (人件費)		9,566	9,566	9,566	9,566	9,566
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		12,537	12,537	12,796	12,796	12,796

歳出	人件費		9,678	9,678	9,678	9,678	9,678
	管理費		1,958	1,958	1,958	1,958	1,958
	その他		901	901	1,160	1,160	1,160
	合計		12,537	12,537	12,796	12,796	12,796

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		2,962	3,006	3,263	3,266	3,266
	補助金 (人件費)		9,441	9,537	9,186	9,411	11,909
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		12,403	12,543	12,449	12,677	15,175

歳出	人件費		9,441	9,537	9,186	9,411	11,909
	管理費		1,658	1,756	1,573	1,362	2,106
	その他		901	901	1,160	1,160	1,160
	合計		12,000	12,194	11,919	11,933	15,175

収支	0	403	349	530	744	0
----	---	-----	-----	-----	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	403	349	530	744	0
差(②-①)	403	349	530	744	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

概ね計画通り執行されている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	2,026
	合計	0	0	0	0	2,026
歳出	委託料	2,962	3,006	3,263	3,266	3,266
	補助金 (人件費)	9,441	9,537	9,186	9,411	11,909
	修繕費	0	0	132	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	合計	12,403	12,543	12,581	12,677	15,175
収支	0	-12,403	-12,543	-12,581	-12,677	-13,149

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

概ね計画通り。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

ボランティア育成事業  
・14歳の挑戦

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

**(3) 自主事業の収支状況**

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

**(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	恵光学園(分室:こども発達支援室含む)		
所管課	こども健康課(令和3年度～令和4年度 障害福祉課)		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	非公募		
指定管理者名	社会福祉法人 富山市桜谷福祉会		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法(昭和22年法律第164号。以下「法」という。)第35条第3項の規定に基づき、知的障害の児童に日常生活における基本的動作の指導、独立自活に必要な知識技能の付与又は集団生活への適応のための訓練を提供するため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	12,275	12,317	11,606	11,547	12,000	(人)
開館日数	250	261	262	249	249	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	201,581	212,385	215,244	232,847	232,847	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和5年度から育休等により職員数が減少したことに伴い、児童発達支援センターとして受入可能な人数が減少したことで、利用者数が減少した。令和7年度の途中から職員が復帰し、受入人数が増える見込みであるため、利用者数は増加を見込んでいる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入は利用者の負担金のほか、障害児通所支援給付費等(扶助費)を計上している。令和6年度の障害福祉サービス等の報酬改定により扶助費の報酬単価が増加したため、収入は増加傾向となっている。

## 5 評価項目

### (1) サービス向上に向けた取組み

保護者の就労状況や祖父母による送迎など、各家庭の生活サイクルに応じて、早朝延長保育を実施している。  
2台の園バスで送迎をしており、なるべく家庭や職場に近いバス停を設けるようにしている。保護者の相談や悩みなどに対応できるように電話相談や面接時間を設けている。  
必要な時は、利用児に関わる関係者が集まり、ケース会議等を行っている。

### (2) 利用促進に向けた取組み

当学園の広報活動として、富山市ホームページ、障害福祉のしおり、子育て支援ガイドブック、法人及び当学園のホームページなどで施設情報を提供するように努めている。また当園作成の「コンパイトウ」の冊子などを関係機関や病院などに配布し、利用促進に努めている。登園しふりや休みがちなお子さんに関しては、家庭訪問などや電話相談などのきめ細やかな対応を行ったり、登園した時には、絵カードやスケジュール表、トークン等を使用し、安心して学園で過ごせるような支援を行っている。

### (3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

保護者会は毎月行っている。保護者会の1年間のスケジュールは、前年度の意見をもとに前もって保護者のニーズを聞き取った上、保護者会役員と相談をして決定し、毎月の研修会等を行っている。また、児童発達支援管理責任者が、アセスメントやモニタリングで個々のニーズを把握し、5領域を含めた個別支援計画のもと、集団・個別の療育に活かしている。  
苦情に関しては、意見箱を2か所に設置し、意見を常時募集している。(これまでにはない)  
苦情に関しては、対応マニュアルに従い、迅速かつ的確な対処に努めており、法人の苦情受付担当者にも意見を求めている。各事業の自己評価・事業者評価・事業所職員評価・(訪問先評価)の集計結果は、毎年ホームページに公表している。

### (4) 関係団体等との連携

富山県児童発達支援センター協議会、日本知的障害者福祉協会、全国児童発達支援協議会、富山県波の会、発達障害者親の会、富山県ダウン症協会、重症心身障害児者を守る会、富山市放課後等デイサービス事業所等連絡協議会、日本ポーターズ協会、富山県相談支援専門員協会等に入会しており、職員が各々の研修会に参加し、新たな知識を身に付けると共に、各関係団体と連携を密に取っている。

### (5) 施設・設備の維持管理

園舎は築30年を経過しており、施設・設備の点検は、定期的に各専門業者が行っており、冷暖房機や防火設備、排煙窓、LED照明、グリストラップ清掃など定期的に各専門業者による点検、清掃等を行っており、機械設備等の維持管理に努めている。大修繕が必要な部分においては、毎年計画的に対応することで、効果的な維持管理に努めている。各扉や窓、サッシ等が開けにくいときや鍵が壊れた時は、工務店に依頼し、すぐに直してもらうようにしている。

### (6) 個人情報保護の取組み

個人情報保護のため、電子媒体の持ち出しを禁止している。各pcには、各自のパスワードを設定しているが、更に個人情報が含まれているファイルには、別にパスワードを設定している。サーバーの中にすべてのデータを保存し、他者が取り出せないよう制限している。また、個人情報に記載されているファイル等は、全て鍵のかかる書類棚にしまっている。園内には、防犯カメラを16台設置し、それらを録画し、個人情報保護に努めている。個人情報に関わるものは、FAXを使用しないなど厳重に管理している。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

危機管理マニュアルや安全管理マニュアル、虐待防止マニュアル、災害時対応マニュアル等を作成し、1年を通して火災・地震・津波・土砂災害・竜巻・台風・バス事故などの避難訓練等を定期的に実施している。消火栓使用訓練は毎月行っている。また、園内での事故の発生状況等を記載し、職員会議で注意を促すと共に保護者に安全管理のお知らせを出している。利用児の怪我等で病院受診した場合は、事故報告書を県・市・法人に提出している。施設内の鍵はすべて施錠し、無断外出防止に努めており、訓練を行っている。保護者には、定期的に家庭における無断外出や怪我等の調査をしており、利用児の行動特性を把握している。また、不審者対策の訓練を警察官に来てもらい、さすまた講習会を行っている。地域の自主防災会議は法人の課長から報告を受けている。

医療的ケア児への対応は、子ども一人ひとりで異なるので、看護師による実技指導を含む学習会を行っている。アレルギーなどの疾患を持っている子どもに関しては、主治医と密に連携を取ると共に、エピペンの使用の仕方や食事等の配慮など栄養士や看護師と職員全員が研修を行っている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	月1回×3=36回
有	随時
無	0件
無	0件

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

遊びを通じた療育、生活動作の確立への支援等を継続し、更なる利用者の満足度を高める必要がある

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	委託料		53,683	53,683	53,683	53,683	
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	
	利用料金		188,052	194,152	200,442	206,932	213,612
	合計		241,735	247,835	254,125	260,615	267,295

歳出	人件費		202,110	208,210	214,500	220,990	227,670
	管理費		34,929	34,929	34,929	34,929	34,929
	その他		4,696	4,696	4,696	4,696	4,696
	合計		241,735	247,835	254,125	260,615	267,295

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	委託料		53,945	53,945	59,589	59,646	59,993
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	利用料金		201,581	212,385	215,244	232,847	232,847
	合計		255,526	266,330	274,833	292,493	292,840

歳出	人件費		193,842	208,966	203,596	219,379	230,165
	管理費		32,599	34,937	57,675	42,688	42,376
	その他		4,368	4,706	6,003	6,328	8,329
	合計		230,809	248,609	267,274	268,395	280,870

収支	0	24,717	17,721	7,559	24,098	11,970
----	---	--------	--------	-------	--------	--------

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	24,717	17,721	7,559	24,098	11,970
差(②-①)	24,717	17,721	7,559	24,098	11,970

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

令和3年度及び令和6年度の障害福祉サービス等の報酬改定により扶助費(利用料金にて計上)が増加したことで、計画と比べ実績の収支では収入が大きく上回っている。  
令和5年度において歳出が増加している理由は、障害者総合支援事業における消費税の取り扱いの誤認が発覚し、平成30年から令和4年までの間における租税公課支出をまとめて支出したためである。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	9,069	9,268	6,884	7,301	7,157
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	9,069	9,268	6,884	7,301	7,157
歳出	委託料	53,945	53,945	59,589	59,646	59,993
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	修繕費	5,768	1,351	3,952	2,538	9,145
	その他	0	0	19,191	0	0
	合計	59,713	55,296	82,732	62,184	69,138
収支	0	-50,644	-46,028	-75,848	-54,883	-61,981

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

令和5年度において、障害者総合支援事業における消費税の取り扱いの誤認が発覚し、平成30年から令和4年までの間における事業を運営するために必要な経費(消費税、延滞税及び加税分)を交付したため、増加となっている。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

無

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	総合体育館		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和6年4月1日	～	令和7年7月31日
指定管理期間	1年4ヶ月		
公募/非公募	非公募		
指定管理者名	公益財団法人 富山市スポーツ協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	331,996	387,932	458,003	507,908	38,000	(人)
開館日数	326	354	355	356	121	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	55,009	59,829	67,212	85,383	16,500	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

R5-6比較では、R5はBリーグ以外の大型イベントは開催されなかったが、R6は大相撲、コンサートなどイベントが開催され、Bリーグが5試合増加、100人以上参加の大会等が29件増加した。加えてフィットネス個人使用が1万人増加した。R7については第1アリーナの休館及び4ヶ月開館となるため、大幅に減少が見込まれる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

R5-6比較では、利用者数と同様の理由で大会等専用使用が13,500千円増、駐車場が960千円増。ランニング、フィットネスの個人利用が7,000千円増加しているが、一方で券売機の故障によりプリペイドカード売上が3,000千円減少しており相殺分が増加分となる。R7については第1アリーナの休館及び4ヶ月開館となるため、大幅に減少が見込まれる。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

R6年度までは、スポーツクラブ富山によるサークルやスクールを開催し、利用者のニーズの高いプログラムを実施した。(R6年度延べ利用人数は約52,000名)R7年度については、施設改修のためスポーツクラブの活動は休止としている。  
各種大会・行政が主体となった各種事業について、富山市の承認のもと、供用時間外に施設を開館し活動の支援を行っている。

**(2)利用促進に向けた取組み**

R6年度は稼働率の低い時間帯にクラブのスクールやサークルを開催し、稼働率を高め利用者の増加を図った。新規利用者に対してスポーツネット登録の案内や利用予定表の掲示、大会やイベントがキャンセルとなった際の競技団体への案内を行う。

**(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

R6年度は、初心者を対象としたプログラムを提供し、随時体験や見学を行うことで、入会前に教室のレベルが把握でき、安心して参加しやすい運営を行った。また、利用者による設備・サービス・プログラム等の項目別に「利用者満足度調査」を行い、調査結果と改善措置をホームページと館内に公表している。結果については別紙

**(4)関係団体等との連携**

各校区自治振興会や町内会など地域組織の協力をいただき事業のPRを行い、地区校区体育協会と連携し、多様な形態で健康づくりを目的としたスポーツ事業の推進に努めている。

**(5)施設・設備の維持管理**

職員や外部専門業者による定期点検により、異常を速やかに発見し、使用休止や修繕等の措置を行うことで事故防止や設備等の長寿命化を図る。指定管理者として実施してきた修繕履歴はデータベース化して管理し、計画的な保全に役立っている。

**(6)個人情報保護の取組み**

情報システムやネットワークを外部からの不正アクセスなどの脅威から守るため、スポーツ協会内のインターネット環境をフレッツVPNワイド網(仮想のプライベートネットワーク)に集約し、外部インターネットとの接続を1箇所とし、そこにUTMを設置しファイヤーウォールの仕組みを整えて情報管理について高いセキュリティレベルを構築している。

**(7)危機管理・安全管理等の取組み**

救命講習会の実施、設備器具使用の補助及び指導の実施、熱中症予防対策のため空調システムの温度管理や怪我防止のためのウォーミングアップを行うよう指導するなど利用者の安全管理に努めている。避難訓練については年2回実施。

**(8)所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	随時
無	
有	31件

【その他トラブルの具体的内容と対応】

**(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料				251,189	255,166
	補助金 (人件費)				41,567	42,434
	利用料金					
	合計		0	0	0	292,756

歳出	人件費				41,567	42,434
	管理費				251,189	255,166
	その他					
	合計		0	0	0	292,756

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料				249,298	84,615
	補助金 (人件費)				35,716	14,290
	利用料金					
	合計		0	0	0	285,014

歳出	人件費				35,716	14,290
	管理費				249,298	84,615
	その他					
	合計		0	0	0	285,014

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	55,009	59,829	67,212	85,383	16,500
	その他				394	
	委託料 精算等					
	合計	55,009	59,829	67,212	85,777	16,500
歳出	委託料	0	0	0	249,298	84,615
	補助金 (人件費)	0	0	0	35,716	14,290
	修繕費					
	その他				1,414	31,198
	合計	0	0	0	286,428	130,103
収支	0	55,009	59,829	67,212	-200,651	-113,603

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

--

## 7 自主事業の実施状況

### (1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

#### 事業①

##### 事業内容

総合型スポーツクラブ事業については、各年代のニーズに応じたプログラムの研究や調査を実施し、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができるよう、運営している。施設の特徴を最大限に生かし、軽運動室や弓道場、ボクシング室、体操練習場を活用したスクールは関係団体と連携し、施設を効率的かつ有効に利用し、初心者からアスリートまで幅広い層にスポーツを楽しんでいただいている。令和6年度はスクール47コース、サークル29コース、レッスン7コース、セミナー11コース、イベント8回を実施した。

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

#### 事業②

##### 事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

### (2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

#### 事業①

##### 事業内容

#### 事業②

##### 事業内容

## (3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	受講料等	33,742	37,347	39,500	34,206	0
	その他					
	合計	33,742	37,347	39,500	34,206	0
歳出	事業費	31,959	34,742	35,333	34,159	0
	その他					
	合計	31,959	34,742	35,333	34,159	0
<b>収支</b>						
	1,783	2,605	4,167	47	0	

## (4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

--

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	3x3バスケットボールコート		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和6年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	2年		
公募/非公募	非公募		
指定管理者名	公益財団法人 富山市スポーツ協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数				1,837	2,000 (人)
開館日数				238	270 (日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額				324	360 (千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

R5-6比較では、R6は4月下旬まで1ヶ月弱ゴールの故障により使用できない期間があったことや積雪により開館日数が30日余り減少したことが利用者数が減少した原因と考えられる。R7はR5年度並みの利用を見込んでいる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

利用者数と同様の理由と考えている。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

R6年度までは、スポーツ協会振興事業及びスポーツクラブ富山による教室を開催していた。各種大会・行政が主体となった各種事業について、富山市の承認のもと、供用時間外に施設を開館し活動の支援を行っている。

(2)利用促進に向けた取組み

新規利用者に対してスポーツネット登録の案内や利用予定表の掲示、大会やイベントがキャンセルとなった際の競技団体への案内を行う。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

R6年度は、初心者及びバスケットボール愛好家を対象としたプログラムを提供し、随時体験や見学を行うことで、教室のレベルが把握でき、安心して参加しやすい運営を行った。

(4)関係団体等との連携

各校区自治振興会や町内会など地域組織の協力をいただき事業のPRを行い、地区校区体育協会と連携し、多様な形態で健康づくりを目的としたスポーツ事業の推進に努めている。

(5)施設・設備の維持管理

職員や外部専門業者による定期点検により、異常を速やかに発見し、使用休止や修繕等の措置を行うことで事故防止や設備等の長寿命化を図る。指定管理者として実施してきた修繕履歴はデータベース化して管理し、計画的な保全に役立っている。

(6)個人情報保護の取組み

情報システムやネットワークを外部からの不正アクセスなどの脅威から守るため、スポーツ協会内のインターネット環境をフレッツVPNワイド網(仮想のプライベートネットワーク)に集約し、外部インターネットとの接続を1箇所とし、そこにUTMを設置しファイヤーウォールの仕組みを整えて情報管理について高いセキュリティレベルを構築している。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

救命講習会の実施、設備器具使用の補助及び指導の実施、熱中症予防対策の声掛けや怪我防止のためのウォーミングアップを行うよう指導するなど利用者の安全管理に努めている。

(8)所管課の管理運営確認状況

実施の  
有無

過去3年間  
の実績

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有	毎月
有	随時
無	
無	

【その他トラブルの具体的内容と対応】

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料				500	500
	補助金 (人件費)					
	利用料金					
	合計		0	0	0	500

歳出	人件費					
	管理費				500	500
	その他					
	合計		0	0	0	500

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料				500	800
	補助金 (人件費)					4,140
	利用料金					
	合計		0	0	0	500

歳出	人件費					4,140
	管理費				500	800
	その他					
	合計		0	0	0	500

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

(2)市の収支

①実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料					324	360
	その他						
	委託料 精算等						
	合計		0	0	0	324	360
歳出	委託料		0	0	0	500	800
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	4,140
	修繕費						
	その他						
	合計		0	0	0	500	4,940
収支		0	0	0	0	-176	-4,580

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

--

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

**事業内容**

働き盛り世代がスポーツを楽しむ機会を提供することにより、コミュニティ醸成し、サークル化への足掛かりをつくるため、3x3バスケ事業を開催しました。22回開催予定でしたが、降雨により12回の開催にとどまり、参加者を増やすことができなかった。

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

**事業内容**

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

**事業内容**

**事業②**

**事業内容**

## (3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	受講料等		0	49	0	
	その他					
	合計	0	0	0	49	0
歳出	事業費		0	84	0	
	その他					
	合計	0	0	0	84	0
<b>収支</b>		<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-35</b>	<b>0</b>

## (4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

--

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	東富山温水プール、北部プール		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	公益財団法人 富山市スポーツ協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

東富山温水プール

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数	53,632	46,046	42,052	33,370	43,775 (人)
開館日数	345	252	240	227	345 (日)

北部プール

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数	6,261	6,807	7,604	8,482	7,289 (人)
開館日数	357	357	358	357	357 (日)

料金収入

東富山温水プール

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	3,675	3,282	3,110	2,479	3,137 (千円)

北部プール

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	105	117	117	131	117 (千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

東富山温水プール建物および設備の経年劣化、故障に伴う臨時休館(令和4年:97日間、令和5年:110日間、令和6年:122日間、上記開館日数は臨時休館のなかった北部プールによるもの)、競泳大会が他プールでの開催に変更(4月:県障害者水泳競技会/令和6年より高岡プール、11月:C級大会/令和6年より富山市民プール)

#### 4 収入の増加(減少)の理由

東富山温水プール建物および設備の経年劣化、故障に伴う臨時休館(令和4年:97日間、令和5年:110日間、令和6年:122日間、上記開館日数は臨時休館のなかった北部プールによるもの)、競泳大会が他プールでの開催に変更(4月:県障害者水泳競技会/令和6年より高岡プール、11月:C級大会/令和6年より富山市民プール)

#### 5 評価項目

##### (1) サービス向上に向けた取組み

NPO法人富山スイミングクラブが幼児から成人までの健康づくりと競技力向上のプログラムを展開しており、当協会ではスポーツ教室等事業と補完しあう形で、高齢者向けのプログラムを提供している。

##### (2) 利用促進に向けた取組み

スポーツ教室開催及び連携して業務にあたっている富山スイミングクラブ事業により稼働率を高め利用者の増加を図る。新規会員獲得のため、体験会の開催やプログラムの見直し等を図る。

##### (3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用者による設備・サービス・プログラム等の項目別に「利用者満足度調査」を行い、調査結果と改善措置をホームページに公表し、館内に掲示している。(結果については別紙)「苦情・要望対応マニュアル」のとおり対応し、後回しやたらい回しにならないようその場で解決できるようにしている。

##### (4) 関係団体等との連携

地区校区体育協会、幼稚園、保育園等へ利用促進を図るため、積極的に支援している。地元地域のスポーツ推進委員協議会が主催するイベントの協力を行っている。

##### (5) 施設・設備の維持管理

職員や外部専門業者による定期点検により、異常を速やかに発見し、使用休止や修繕等の措置を行うことで事故防止や設備等の長寿命化を図る。指定管理者として実施してきた修繕履歴はデータベース化して管理し、計画的な保全に役立てている。

##### (6) 個人情報保護の取組み

情報システムやネットワークを外部からの不正アクセスなどの脅威から守るため、スポーツ協会内のインターネット環境をフレッツVPNワイド網(仮想のプライベートネットワーク)に集約し、外部インターネットとの接続を1箇所とし、そこにUTMを設置しファイヤーウォールの仕組みを整えて情報管理について高いセキュリティレベルを構築している。

##### (7) 危機管理・安全管理等の取組み

職員・監視員等全体で水上安全法指導員資格有する職員を講師とした講習会と富山市消防職員を講師とした講習会をそれぞれ年1回ずつ開催している。避難訓練については年2回実施している。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	随時
無	
有	26件

【その他トラブルの具体的内容と対応】

施設の修繕や耐震診断のため長期休館を行った。問い合わせや期間使用券の延長等の対応を行っている。

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

東富山温水プールは建設から20年余りが経過し、施設本体や各種設備の保全・維持管理が大きな課題となっている。施設の在り方を含めた計画的な整備方針を検討する必要がある。

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		38,821	38,936	38,905	38,967	39,033
	補助金 (人件費)		37,356	38,605	39,231	39,772	40,335
	利用料金						
	合計		76,177	77,541	78,136	78,739	79,368

歳出	人件費		24,588	25,361	25,520	25,681	25,842
	管理費		51,589	52,180	52,616	53,058	53,526
	その他						
	合計		76,177	77,541	78,136	78,739	79,368

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		38,413	35,375	41,207	41,964	41,644
	補助金 (人件費)		39,825	40,566	40,114	44,511	47,417
	利用料金						
	合計		78,238	75,941	81,321	86,475	89,061

歳出	人件費		28,713	29,231	30,133	33,386	33,100
	管理費		49,525	46,710	51,188	53,089	55,961
	その他						
	合計		78,238	75,941	81,321	86,475	89,061

収支 0 

0	0	0	0	0
---	---	---	---	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	3,780	3,399	3,227	2,611	3,254
	その他	30	26	26	15	
	委託料 精算等					
	合計	3,810	3,425	3,253	2,626	3,254
歳出	委託料	38,413	35,375	41,207	41,964	41,644
	補助金 (人件費)	39,825	40,566	40,114	44,511	47,417
	修繕費					
	その他		5,863			
	合計	78,238	81,804	81,321	86,475	89,061
収支	0	-74,428	-78,379	-78,068	-83,849	-85,807

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

令和6年度は能登半島地震の影響で長期間休館しており、使用料収入が大きく減少している。今後も設備等の更新・修繕のための経費が増加することが見込まれる。

7 自主事業の実施状況

(1)指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

スポーツ教室(水中ウォーキング、水中ゲーム、アクアヌードルを使った水中運動)

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

イベント事業(ウォーキングイベント、スポーツの日イベント)

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

--

事業②

事業内容

--

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	会費	266	222	259	236	246
	その他					
	合計	266	222	259	236	246
歳出	事業費	266	222	259	236	246
	その他					
	合計	266	222	259	236	246
収支	0	0	0	0	0	

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

利用者の利便性の向上のため自動販売機を設置している。又、スクール事業等の活性化を促している。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	富山南総合公園体育文化センター、庭球場		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	公益財団法人 富山市スポーツ協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数  
体育文化センター

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数	50,750	54,596	59,972	59,889	69,096 (人)
開館日数	338	358	363	356	357 (日)

庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数	15,257	16,762	15,912	15,304	15,304 (人)
開館日数	355	357	358	357	357 (日)

料金収入

体育文化センター

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	6,060	6,662	6,383	6,056	5,959 (千円)

庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	1,367	1,642	1,572	1,566	1,541 (千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

R3年度は新型コロナウイルスの影響で利用人数は減少したが、徐々に大会等の開催もコロナ以前のように実施されるようになり利用者数が増加。またR7年度は富山市総合体育の改修工事が始まることから、体育館の不足により利用者数の増加が見込まれる。

#### 4 収入の増加(減少)の理由

大雪や熱中症予防のため自発的に利用を控える方が多くなってきたことや、R7年度は総合体育館を利用して減免対象の競技団体等が体育文化センターを多く利用されることから、使用料収入は減少すると見込んでいる。

#### 5 評価項目

##### (1) サービス向上に向けた取組み

みなみスポーツクラブによるサークル・スクールを開催し、利用者ニーズが高いプログラムの実施や地域団体の活動場所として優先的に確保している。併用時間では開催困難な各種大会・行政が主体となった各種事業等について、富山市の承認のもと、併用時間外に施設を開館し、活動を支援を行っている。

##### (2) 利用促進に向けた取組み

稼働率の低い時間帯にクラブのスクールやサークルを開催し、稼働率を高め利用者の増加を図っている。新規会員獲得のため、体験会の開催やプログラムの見直し等を図る。期間限定でお友達を紹介した方と紹介された方に入会金無料のキャンペーンを実施している。

##### (3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用者による設備・サービス・プログラム等の項目別に「利用者満足度調査」を行い、調査結果と改善措置をホームページに公表し、館内に掲示している。(結果については別紙)「苦情・要望対応マニュアル」のとおり対応し、後回しやたらい回しにならないようその場で解決できるようにしている。

##### (4) 関係団体等との連携

地元地区体育協会と連携し、年1回イベントを開催し、業務を分担して行っている。

##### (5) 施設・設備の維持管理

職員や外部専門業者による定期点検により、異常を速やかに発見し、使用休止や修繕等の措置を行うことで事故防止や設備等の長寿命化を図る。指定管理者として実施してきた修繕履歴はデータベース化して管理し、計画的な保全に役立てている。

##### (6) 個人情報保護の取組み

情報システムやネットワークを外部からの不正アクセスなどの脅威から守るため、スポーツ協会内のインターネット環境をフレッツVPNワイド網(仮想のプライベートネットワーク)に集約し、外部インターネットとの接続を1箇所とし、そこにUTMを設置しファイヤーウォールの仕組みを整えて情報管理について高いセキュリティレベルを構築している。

##### (7) 危機管理・安全管理等の取組み

救命講習会の実施、設備器具使用の補助及び指導の実施、熱中症予防対策のため空調システムの温度管理や怪我防止のためのウォーミングアップを行うよう指導するなど利用者の安全管理に努めている。避難訓練については年2回実施。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	随時
無	
有	30件

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

建設から37年が経過し、施設本体や各種設備の保全・維持管理が大きな課題となっている。施設照明の更新等の整備方針を検討する必要がある。

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		30,469	30,847	31,272	31,735	32,194
	補助金 (人件費)		12,042	18,300	18,446	18,601	18,789
	利用料金						
	合計		42,511	49,147	49,718	50,336	50,983

歳出	人件費		12,042	18,300	18,446	18,601	18,789
	管理費		30,469	30,847	31,272	31,735	32,194
	その他						
	合計		42,511	49,147	49,718	50,336	50,983

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		26,924	30,854	33,391	34,077	34,616
	補助金 (人件費)		12,052	13,456	14,083	16,075	15,946
	利用料金						
	合計		38,976	44,310	47,474	50,152	50,562

歳出	人件費		12,052	13,456	14,083	16,075	15,946
	管理費		26,924	30,854	33,391	34,077	34,616
	その他						
	合計		38,976	44,310	47,474	50,152	50,562

収支 0 

0	0	0	0	0	0
---	---	---	---	---	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

R3年度はコロナ感染拡大防止のため、19時閉館期間があったため光熱水費実績が計画を下回ったが、R5年度は光熱水費の高騰により計画を上回った。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	7,428	8,304	7,955	7,623	7,500
	その他	234	237	238	25	
	委託料 精算等					
	合計	7,662	8,541	8,193	7,648	7,500
歳出	委託料	26,924	30,854	33,391	34,077	34,616
	補助金 (人件費)	12,052	13,456	14,083	16,075	15,946
	修繕費					
	その他					
	合計	38,976	44,310	47,474	50,152	50,562
収支	0	-31,314	-35,769	-39,281	-42,504	-43,062

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

光熱費の値上げや人件費の上昇により、管理委託料等が増加すると見込まれる。

7 自主事業の実施状況

(1)指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

体育文化センターを拠点とした総合型スポーツクラブ「みなみスポーツクラブ」においてキッズから高齢者まで14スクール4サークル他  
気軽に参加できるセミナーや、周辺地域を歩くウォーキングイベント事業を開催し、スポーツの普及振興、施設利用者増加に努る。

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

--

実施の有無 →

--

実施しなかった場合、その理由

--

**(2)指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

--

**事業②**

事業内容

--

**(3)自主事業の収支状況**

		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	事業活動収入	4,940	5,558	6,254	6,731	9,341
	その他					
	合計	4,940	5,558	6,254	6,731	9,341
歳出	事業費支出	4,692	5,434	5,871	5,895	9,341
	その他					
	合計	4,692	5,434	5,871	5,895	9,341
<b>収支</b>		<b>248</b>	<b>124</b>	<b>383</b>	<b>836</b>	<b>0</b>

**(4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等**

毎年度収益を生み出し、他施設のスポーツクラブへ補填を行っている。会員が順調に伸びており、特にR7年度は富山市総合体育館改修工事により総合体育館で活動していたサークルも受け入れるため、収入額・支出額が大幅に増額している。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	東富山体育館		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	公益財団法人 富山市スポーツ協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	42,676	43,202	45,081	38,593	44,000	(人)
開館日数	357	357	357	306	357	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	2,853	3,022	3,010	2,605	3,000	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年度に利用者数が大きく減少し、その後令和3年～5年度にかけて少しずつ回復していた。令和6年度は、6月下旬から令和7年2月末まで、体育館の屋根及び外壁改修工事が施工され、またそれに伴って8月22日から10月11日まで臨時休館となったことが利用者数減少の主な理由である。

## 4 収入の増加(減少)の理由

令和3年度は、新型コロナウイルス感防止対策のため、臨時休館や短縮開館あり、また7月6日～9月5日まで施設改修工事があったため収入が減少した。令和6年度は、上記利用者数の減少と同様の理由により減少した。コロナ禍の間は、とくに大会や団体利用の中止が多く、その中止で空いた時間に個人利用が増加した。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

東富山スポーツクラブによるサークル・スクールを開催し、利用者ニーズが高いプログラムの実施や地域団体の活動場所として優先的に確保する。併用時間では開催困難な各種大会・行政が主体となった各種事業等について、富山市の承認のもと、併用時間外に施設を開館し、活動を支援している。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

稼働率の低い時間帯にクラブのスクールやサークルを開催し、稼働率を高め利用者の増加を図っている(R6延べ利用人数約12,000名)。新規会員獲得のため、体験会の開催やプログラムを実施。年中・年長、小学1.2年生を対象とした「てつぼうセミナー」は好評を得ている。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

利用者による設備・サービス・プログラム等の項目別に「利用者満足度調査」を行い、調査結果と改善措置をホームページに公表し、館内に掲示している。(結果については別紙)「苦情・要望対応マニュアル」のとおり対応し、後回しやたらい回しにならないようその場で解決できるようにしている。

**(4) 関係団体等との連携**

地区校区体育協会、幼稚園、保育園の運動会や近隣企業のレクリエーション大会などの開催会場としての利用促進を図るため、積極的に支援している。富山市の地元雇用創出のため、常駐する職員の地元雇用に努めている。

**(5) 施設・設備の維持管理**

職員や外部専門業者による定期点検により、異常を速やかに発見し、使用休止や修繕等の措置を行うことで事故防止や設備等の長寿命化を図る。指定管理者として実施してきた修繕履歴はデータベース化して管理し、計画的な保全に役立っている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

情報システムやネットワークを外部からの不正アクセスなどの脅威から守るため、スポーツ協会内のインターネット環境をフレッツVPNワイド網(仮想のプライベートネットワーク)に集約し、外部インターネットとの接続を1箇所とし、そこにUTMを設置しファイヤーウォールの仕組みを整えて情報管理について高いセキュリティレベルを構築している。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

救命講習会の実施、設備器具使用の補助及び指導の実施、熱中症予防対策のため温度管理や怪我防止のためのウォーミングアップを行うよう指導するなど利用者の安全管理に努めている。避難訓練については年2回実施。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	随時
無	
有	13件

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

施設照明の更新等の整備方針を検討する必要がある。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		7,954	7,768	8,058	7,887	8,182
	補助金 (人件費)		12,938	12,524	12,613	12,941	13,072
	利用料金						
	合計		20,892	20,292	20,671	20,828	21,254

歳出	人件費		12,938	12,524	12,613	12,941	13,072
	管理費		7,954	7,768	8,058	7,887	8,182
	その他						
	合計		20,892	20,292	20,671	20,828	21,254

収支 

0	0	0	0	0
---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		6,133	6,842	8,115	8,144	8,477
	補助金 (人件費)		11,373	11,418	11,851	13,855	13,813
	利用料金						
	合計		17,506	18,260	19,966	21,999	22,290

歳出	人件費		11,373	11,418	11,851	13,855	13,813
	管理費		6,133	6,842	8,115	8,144	8,477
	その他						
	合計		17,506	18,260	19,966	21,999	22,290

収支 

0	0	0	0	0	0
---	---	---	---	---	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	2,853	3,022	3,010	2,605	3,000
	その他	15	14	16	15	
	委託料 精算等					
	合計	2,868	3,036	3,026	2,620	3,000
歳出	委託料	6,133	6,842	8,115	8,144	8,477
	補助金 (人件費)	11,373	11,418	11,851	13,855	13,813
	修繕費					
	その他			1,430	124,905	450
	合計	17,506	18,260	21,396	146,904	22,740
収支	0	-14,638	-15,224	-18,370	-144,284	-19,740

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

光熱費値上げや人件費の上昇の影響により、管理委託料等が増加している。

--

## 7 自主事業の実施状況

### (1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

#### 事業①

##### 事業内容

総合型地域スポーツクラブである東富山スポーツクラブで自主事業を実施している。スクール事業としてジュニアコース3教室、一般コース7教室、中高年健康づくりコース1教室実施している。東富山運動広場庭球場の会場でジュニアテニス1教室、一般テニス教室2教室開催している。サークル活動は、多種目1団体、フレッシュテニス7団体、バスケットボール2団体、また運動広場庭球場ではテニスサークル1団体が自主活動を行っている。毎年事業の見直しを行っており、これまで行ってきた、てつぼうセミナー、キッズてつぼうセミナーに加えて令和7年度は、ヨガセミナーを企画し市民の健康体力づくりを推進している。

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

#### 事業②

##### 事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

### (2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

#### 事業①

##### 事業内容

#### 事業②

##### 事業内容

## (3)自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	受講料等	3,559	5,319	6,515	5,408	8,008
	その他					
	合計	3,559	5,319	6,515	5,408	8,008
歳出	事業費	3,292	4,720	5,840	4,891	6,991
	その他					
	合計	3,292	4,720	5,840	4,891	6,991
<b>収支</b>		<b>267</b>	<b>599</b>	<b>675</b>	<b>517</b>	<b>1,017</b>

## (4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

利用者の利便性の向上のため自動販売機を設置している。又、各スクール事業等の活性化を促している。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	2000年体育館		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	公益財団法人 富山市スポーツ協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	56,652	56,274	66,545	66,742	68,800	(人)
開館日数	356	299	354	357	357	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	2,971	2,594	3,133	3,164	3,228	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和4年度11月にはアリーナ床A工法メンテナンス、12月にはLED照明取替工事のため休館による減少。新型コロナ感染予防のため大会が中止された代わりにスポーツネットによる個人予約が増加した。また、令和5年度からは新型コロナ感染予防が緩和され、大会の開催及び観覧者が増加し、令和7年度にはスポーツクラブスクール、サークル新規追加による利用者増が見込まれる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

令和4年度11月にはアリーナ床A工法メンテナンス、12月にはLED照明取替工事のため、およそ20%の減収。令和5年度からは土日の大規模大会の開催、および平日のスポーツネットによる予約利用により収入が増加した。また、令和7年度からは比較的稼働率の低い時間帯にスポーツクラブの新規スクール、サークルを追加したことによる使用料収入増加が見込まれる。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

2000年スポーツクラブによるサークル・スクールを開催し、利用者ニーズが高いプログラムの実施や地域団体の活動場所として優先的に確保している。併用時間では開催困難な各種大会・行政が主体となった各種事業等について、富山市の承認のもと、併用時間外に施設を開館し、活動を支援。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

稼働率の低い時間帯にクラブのスクールやサークルを開催し、稼働率を高め利用者の増加を図っている。また、新規会員獲得のため、体験会の開催やサークルチケットの周知による利用促進に加え、定員に達していない教室のプログラムの見直しや新規サークルの誘致等を行った。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

利用者による設備・サービス・プログラム等の項目別に「利用者満足度調査」を行い、調査結果と改善措置をホームページに公表し、館内に掲示している。(結果については別紙)  
「苦情・要望対応マニュアル」のとおり対応し、後回しやたらい回しにならないようその場で解決できるようにしている。

**(4) 関係団体等との連携**

地元地区体育協会と連携し、2000年体育館を利用したイベントにおいて、イベント前の準備体操や体成分測定、健康相談等職員の資格を生かした対応することで好評を得ている。

**(5) 施設・設備の維持管理**

職員や外部専門業者による定期点検により、異常を速やかに発見し、使用休止や修繕等の措置を行うことで事故防止や設備等の長寿命化を図る。指定管理者として実施してきた修繕履歴はデータベース化して管理し、計画的な保全に役立っている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

情報システムやネットワークを外部からの不正アクセスなどの脅威から守るため、スポーツ協会内のインターネット環境をフレッツVPNワイド網(仮想のプライベートネットワーク)に集約し、外部インターネットとの接続を1箇所とし、そこにUTMを設置しファイヤーウォールの仕組みを整えて情報管理について高いセキュリティレベルを構築している。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

救命講習会の実施、設備器具使用の補助及び指導の実施、熱中症予防対策のため温度管理や怪我防止のためのウォーミングアップを行うよう指導するなど利用者の安全管理に努めている。避難訓練については年2回実施。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	随時
無	
有	22件

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

施設照明の更新等の整備方針を検討する必要がある。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		10,644	16,262	10,646	10,581	11,137
	補助金 (人件費)		11,347	11,928	12,031	17,459	18,301
	利用料金						
	合計		21,991	28,190	22,677	28,040	29,438

歳出	人件費		11,347	11,928	12,031	17,459	18,301
	管理費		10,644	16,262	10,646	10,581	11,137
	その他						
	合計		21,991	28,190	22,677	28,040	29,438

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		10,520	15,512	10,414	10,595	11,793
	補助金 (人件費)		16,205	16,562	16,995	18,586	18,644
	利用料金						
	合計		26,725	32,074	27,409	29,181	30,437

歳出	人件費		16,205	16,562	16,995	18,586	18,644
	管理費		10,520	15,512	10,414	10,595	11,793
	その他						
	合計		26,725	32,074	27,409	29,181	30,437

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	2,971	2,594	3,133	3,164	3,228
	その他	25	19	21	14	
	委託料 精算等					
	合計	2,996	2,613	3,154	3,178	3,228
歳出	委託料	10,520	15,512	10,414	10,595	11,793
	補助金 (人件費)	16,205	16,562	16,995	18,586	18,644
	修繕費					
	その他		19,815		4,343	
	合計	26,725	51,889	27,409	33,524	30,437
収支	0	-23,729	-49,276	-24,255	-30,346	-27,209

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

電気・ガスの光熱費の値上げや人件費の上昇により、管理委託料等が増加すると見込まれる。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

**事業内容**

2000年体育館を拠点とした総合型スポーツクラブ「2000年スポーツクラブ」においてキッズから高齢者まで8スクール18サークル他気軽に参加できるセミナーや、周辺地域を歩くウォーキングイベント事業を開催し、スポーツの普及振興、施設利用者増加に努める。

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

**事業内容**

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

**事業内容**

**事業②**

**事業内容**

## (3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	受講料	4,961	4,723	6,322	6,602	9,310
	その他					
	合計	4,961	4,723	6,322	6,602	9,310
歳出	事業費	3,908	3,687	5,004	4,897	6,046
	その他					
	合計	3,908	3,687	5,004	4,897	6,046
収支	1,053	1,036	1,318	1,705	3,264	

## (4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

利用者の利便性の向上のため自動販売機を設置している。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	市民球場		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年間		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	公営毅財団法人 富山市スポーツ協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	79,339	75,595	104,721	103,575	110,000	(人)
開館日数	354	354	354	354	354	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	8,878	9,089	9,183	9,005	9,583	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

新型コロナウイルスの影響で減少した人数は回復傾向にある。コロナ禍で開催できなかったプロスポーツの開催がR5より再開し、人数の増加が見られる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

R3-5まで徐々に増加傾向にあったが、R6は10月より人工芝の入替修繕があったため、メイングラウンドにおける収入が減少し、R5-6は減少が見られた。R7は年間を通して利用があるため増加が見込まれる。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

アルペンスポーツクラブによるスクールを開催し、利用者ニーズが高いプログラムの実施や地域団体の活動場所として優先的に確保する。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

稼働率の低い時間帯にクラブのスクールやサークルを開催し、稼働率を高め利用者の増加を図る(R6年度延べ利用人数約13,000人)。新規会員獲得のため、体験会の開催やプログラムの見直し等を図り、球場の特色を生かした少年少女野球教室を実施し、小学生から中学生の男女を対象に野球の基礎技術を身につけるとともに人間形成や仲間づくりを目的に野球人口の拡大に努めている。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

利用者による設備・サービス・プログラム等の項目別に「利用者満足度調査」を行い、調査結果と改善措置をホームページに公表し、館内に掲示している。(結果については別紙)「苦情・要望対応マニュアル」のとおり対応し、後回しやたらい回しにならないようその場で解決できるようにしている。

**(4) 関係団体等との連携**

地区校区体育協会、幼稚園、保育園等へ利用促進を図るため、積極的に支援している。地元の保育園の園児を招き、球場でのボール運動等を実施している。収容人数の多い大型施設であることから、各機関と連携し、利便性向上の施設改修等を図りながらプロ野球や各種大会の誘致に努めている。

**(5) 施設・設備の維持管理**

職員や外部専門業者による定期点検により、異常を速やかに発見し、使用休止や修繕等の措置を行うことで事故防止や設備等の長寿命化を図る。指定管理者として実施してきた修繕履歴はデータベース化して管理し、計画的な保全に役立っている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

情報システムやネットワークを外部からの不正アクセスなどの脅威から守るため、スポーツ協会内のインターネット環境をフレッツVPNワイド網(仮想のプライベートネットワーク)に集約し、外部インターネットとの接続を1箇所とし、そこにUTMを設置しファイヤーウォールの仕組みを整えて情報管理について高いセキュリティレベルを構築している。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

救命講習会の実施、設備器具使用の補助及び指導の実施、熱中症予防対策のため空調システムの温度管理や怪我防止のためのウォーミングアップを行うよう指導するなど利用者の安全管理に努めている。避難訓練については年2回実施。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	随時
無	
有	21件

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

施設の設備更新(スコアボード及びスピードガン)を行ったが、不具合が続いており、施設利用者からの苦情がある。設備の保守業務を、指定管理者が施工業者に委託して実施しており、対応している。設備の不具合や対応状況については随時、所管課に報告されている。

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

建設から30年余りが経過し、施設本体や各種設備の保全・維持管理が大きな課題となっている。また、施設照明の更新等の整備方針を検討する必要がある。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		59,202	59,498	59,760	60,076	60,354
	補助金 (人件費)		29,494	30,645	30,970	31,428	31,810
	利用料金						
	合計		88,696	90,143	90,730	91,504	92,164

歳出	人件費		26,123	27,170	27,392	27,741	28,014
	管理費		62,573	62,973	63,338	63,763	64,150
	その他						
	合計		88,696	90,143	90,730	91,504	92,164

収支 

0	0	0	0	0
---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		58,338	48,266	59,397	61,932	64,097
	補助金 (人件費)		28,830	27,973	29,768	33,531	33,807
	利用料金						
	合計		87,168	76,239	89,165	95,463	97,904

歳出	人件費		25,522	25,473	26,302	29,960	30,137
	管理費		61,646	50,766	62,863	65,503	67,767
	その他						
	合計		87,168	76,239	89,165	95,463	97,904

収支 

0	0	0	0	0	0
---	---	---	---	---	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	8,878	9,089	9,183	9,005	9,583
	その他	88	79	81	67	
	委託料 精算等					
	合計	8,966	9,168	9,264	9,072	9,583
歳出	委託料	58,338	48,266	59,397	61,932	64,097
	補助金 (人件費)	28,830	27,973	29,768	33,531	33,807
	修繕費					
	その他	22,000	218,911	181,500	283,338	17,560
	合計	109,168	295,150	270,665	378,801	115,464
収支	0	-100,202	-285,982	-261,401	-369,729	-105,881

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

光熱費の値上げや人件費の上昇により、管理委託料等が増加すると見込まれる。

--

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

**事業内容**

総合型地域スポーツクラブであるアルペンスポーツクラブでは管理運営するスポーツ施設を効率的・効果的に活用し、「健康づくり」「体力づくり」「仲間づくり」「元気づくり」「生きがいづくり」の活動拠点として自主事業を実施している。

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

**事業内容**

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

**事業内容**

**事業②**

**事業内容**

## (3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	9,908	10,525	10,917	12,454	13,268
	その他				
	合計	9,908	10,525	10,917	12,454
歳出	7,950	9,753	9,829	10,081	13,268
	その他				
	合計	7,950	9,753	9,829	10,081
収支	1,958	772	1,088	2,373	0

## (4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

利用者の利便性の向上のため自動販売機を設置している。又、サークル事業等の活性化を促している。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	北部錬成館、運動広場(5)、奥田北少年サッカー広場、庭球場(7)、東富山運動広場、屋内ゲートボール場、花木体育センター		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	公益財団法人 富山市スポーツ協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

北部錬成館

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	5,856	4,972	4,525	5,297	5,297	(人)
開館日数	334	357	358	357	357	(日)

和合運動広場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	6,513	7,555	8,516	7,360	7,360	(人)
開館日数	337	365	366	365	365	(日)

西番運動広場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	4,826	5,322	5,579	6,483	6,483	(人)
開館日数	337	365	366	360	365	(日)

呉羽運動広場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	4,760	5,582	4,575	5,037	5,037	(人)
開館日数	339	365	366	365	365	(日)

五艘運動広場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	210	280	180	440	440	(人)
開館日数	325	365	366	365	365	(日)

大久保運動広場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	935	1,005	1,009	1,289	1,289	(人)
開館日数	332	365	366	360	365	(日)

## 奥田北サッカー広場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	17,779	3,035	5,869	6,380	6,380	(人)
開館日数	343	365	366	365	365	(日)

## 馬場記念庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	1,345	1,359	1,286	1,175	1,175	(人)
開館日数	273	302	302	302	302	(日)

## 石坂庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	520	667	597	658	658	(人)
開館日数	266	302	302	302	302	(日)

## 五艘庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	2,558	2,684	3,351	3,418	3,418	(人)
開館日数	266	302	302	302	302	(日)

## 布瀬南庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	2,931	3,782	2,512	3,617	3,617	(人)
開館日数	270	302	302	302	302	(日)

## 星井町庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	1,031	1,311	1,143	942	942	(人)
開館日数	262	302	302	302	302	(日)

## 東富山庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	16,943	17,728	16,362	16,223	16,223	(人)
開館日数	300	302	306	302	302	(日)

## 城東ふれあい公園庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	15,257	16,762	15,912	15,304	15,304	(人)
開館日数	353	357	358	357	357	(日)

## 東富山運動広場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	10,245	13,632	10,491	13,569	13,569	(人)
開館日数	271	303	306	302	302	(日)

## 屋内ゲートボール場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	8,286	8,419	8,438	8,382	8,382	(人)
開館日数	344	357	358	357	357	(日)

## 花木体育センター

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	31,022	34,767	30,725	29,058	29,058	(人)
開館日数	346	357	358	357	357	(日)

## 料金収入

## 馬場記念庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	95	92	95	75	62

(千円)

## 石坂庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	26	41	42	35	29

(千円)

## 五艘庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	235	248	338	360	296

(千円)

## 布瀬南庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	283	352	266	291	240

(千円)

## 星井町庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	73	108	79	66	54

(千円)

## 東富山庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	1,995	2,048	1,968	2,034	1,674

(千円)

## 城東ふれあい公園庭球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	1,637	1,642	1,572	1,567	1,290

(千円)

## 東富山運動広場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	382	456	406	431	355

(千円)

## 屋内ゲートボール場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	640	642	604	600	623

(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和5年度の利用者数が減少しているのは、夏季の連続した猛暑のため大会等が中止となったり、東富山運動広場においては、芝養生のため使用制限を行った芝生広場(使用料無料)の利用者数が減少したことが大きな要因と考えられる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

令和4年度に入り、コロナの警戒レベルも「警戒期」から「小康期」引き下がり行動制限が緩和されたこともあり、収入も持ち直した。令和5年度の減少は上記の利用者数と同様、夏場の猛暑の影響もあると考えられる。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

利用者ニーズが高いプログラムの実施や地域団体の活動場所として優先的に確保する。花木体育センターではくれば総合型スポーツクラブと連携を図り、事業数を増やすなど利用者の増加を図っている。北部錬成館は当協会が管理する富山武道館拠点のスポーツクラブによる教室を開催し、柔道剣道の普及・強化を図っている。

(2)利用促進に向けた取組み

管理人無配置の庭球場では、近隣の当協会管理施設にて使用券購入ができるよう看板を掲示し対応を行っている。屋内ゲートボール場では、市ゲートボール協会の活動を支援するとともにゲートボールの普及、愛好者の増加につなげている。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用者による設備・サービス・プログラム等の項目別に「利用者満足度調査」を行い、調査結果と改善措置をホームページに公表し、館内に掲示している。(結果については別紙)  
「苦情・要望対応マニュアル」のとおり対応し、後回しやたらい回しにならないようその場で解決できるようにしている。

(4)関係団体等との連携

花木体育センターは、くれは総合型スポーツクラブと連携し利用者のニーズが高いプログラムを提供している。

(5)施設・設備の維持管理

職員や外部専門業者による定期点検により、異常を速やかに発見し、使用休止や修繕等の措置を行うことで事故防止や設備等の長寿命化を図る。指定管理者として実施してきた修繕履歴はデータベース化して管理し、計画的な保全に役立っている。

(6)個人情報保護の取組み

情報システムやネットワークを外部からの不正アクセスなどの脅威から守るため、スポーツ協会内のインターネット環境をフレッツVPNワイド網(仮想のプライベートネットワーク)に集約し、外部インターネットとの接続を1箇所とし、そこにUTMを設置しファイヤーウォールの仕組みを整えて情報管理について高いセキュリティレベルを構築している。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

救命講習会の実施、熱中症予防対策のため温度管理や怪我防止のための利用者の安全管理に努めている。ドクターヘリのランデブーポイントとなっている運動広場では、市消防局からの要請に応じて施設を提供している。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	随時
無	
有	25件

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

昭和42年建設の施設であり、改修等が必要となった際には施設の廃止を検討する必要がある。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入						
委託料		33,280	33,271	33,401	32,968	33,121
補助金 (人件費)		33,300	36,968	37,602	38,325	38,789
利用料金						
合計		66,580	70,239	71,003	71,293	71,910

歳出						
人件費		33,149	36,817	37,441	38,164	38,627
管理費		33,431	33,422	33,562	33,129	33,283
その他						
合計		66,580	70,239	71,003	71,293	71,910

収支 

0	0	0	0	0
---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入						
委託料		27,128	27,668	28,054	28,361	29,365
補助金 (人件費)		33,735	36,222	36,277	35,595	43,847
利用料金						
合計		60,863	63,890	64,331	63,956	73,212

歳出						
人件費		33,662	36,159	36,120	35,551	29,079
管理費		27,201	27,731	28,211	28,405	44,133
その他						
合計		60,863	63,890	64,331	63,956	73,212

収支 

0	0	0	0	0	0
---	---	---	---	---	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	6,446	7,324	6,972	7,230	7,123
	その他	56	53	99	36	
	委託料 精算等					
	合計	6,502	7,377	7,071	7,266	7,123
歳出	委託料	27,128	27,668	28,054	28,361	29,365
	補助金 (人件費)	33,735	36,222	36,277	35,595	43,847
	修繕費					
	その他			1,265		
	合計	60,863	63,890	65,596	63,956	73,212
収支	0	-54,361	-56,513	-58,525	-56,690	-66,089

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

光熱費の値上げや人件費の上昇により、管理委託料等が増加すると見込まれる。

--

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

東富山スポーツクラブのスクール事業としてジュニアテニス1教室、一般テニス教室2教室を東富山運動広場庭球場で開催している。また、テニスサークル1団体が自主活動を行っている。北部錬成館にて、小中学生の剣道と柔道教室を週2回ずつ行っている。

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

## (3)自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	東富山運動広場庭球場	4,437	5,240	5,742	5,454	5,700
	その他					
	合計	4,437	5,240	5,742	5,454	5,700
歳出	東富山運動広場庭球場	4,246	4,818	5,331	5,009	5,300
	その他					
	合計	4,246	4,818	5,331	5,009	5,300
収支	191	422	411	445	400	

## (4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

サークル事業等の活性化を促している。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	市民プール		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年間		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	富山FSパートナーズ		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	189,238	207,020	185,783	237,877	240,000	(人)
開館日数	303	320	292	337	342	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	27,713	32,428	30,340	39,046	39,500	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

R3年度はコロナによる休館、R4年度は空調機工事による休館、R5年度は震災による休館により年間通しての比較が難しいが、コロナ禍による減少が回復傾向にあることが増加の一番の要因となっている。

## 4 収入の増加(減少)の理由

利用者増加による収入増加が大きい。遊休施設となっていた諸室の利用を促進したことも大きいと考えています。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

経年変化によるロビーの変色部分の清掃、多目的トイレのオストメイト対応修繕、プール監視体制の一新等安心快適な環境づくりを行いました。

(2)利用促進に向けた取組み

HPの一新、SNS(Facebook、Instagram)の運用、オリンピックを招聘したイベントなど。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

ご意見BOXの設置やHPからのご意見のメールなどを、サービス向上委員会による要望の分析、推察と反映を行っている。

(4)関係団体等との連携

市民プール内に事務所を構えている富山スイミングクラブと連携し水泳教室等を実施。地元スポーツ団体の富山グラウジーズのチアリーディング部の教室招聘や、富山サンダーバースの体操教室の招聘などを行っている。

(5)施設・設備の維持管理

年間計画、5年計画に基づいた維持管理を行っている。

(6)個人情報保護の取組み

Pマークを取得し、規格に基づいた管理運営を行っている。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

プール監視員の定期的な救助訓練、その他部門の救急訓練、避難訓練を年間計画に基づいて実施。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無      過去3年間の実績

有	毎月
有	随時
無	
無	

【その他トラブルの具体的内容と対応】

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		243,164	242,914	242,914	243,064	242,914
	補助金 (人件費)						
	利用料金						
	合計		243,164	242,914	242,914	243,064	242,914

歳出	人件費		100,931	100,931	100,931	100,931	100,931
	管理費		142,233	141,983	141,983	142,133	141,983
	その他						
	合計		243,164	242,914	242,914	243,064	242,914

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		243,164	275,312	253,828	269,025	255,041
	補助金 (人件費)						
	利用料金		27,713	32,428	30,340	39,046	40,000
	合計		270,877	307,740	284,168	308,071	295,041

歳出	人件費		71,027	76,154	72,167	78,545	80,000
	管理費		172,840	199,566	179,529	195,700	199,000
	その他						
	合計		243,867	275,720	251,696	274,245	279,000

収支	0	27,010	32,020	32,472	33,826	16,041
----	---	--------	--------	--------	--------	--------

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	27,010	32,020	32,472	33,826	16,041
差(②-①)	27,010	32,020	32,472	33,826	16,041

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	27,713	32,428	30,340	39,046	39,500
	その他	32	32	32	32	
	委託料 精算等					
	合計	27,745	32,460	30,372	39,078	39,500

歳出	委託料	243,164	275,312	253,828	269,025	255,041
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	修繕費					
	その他	0	124,284	139,739	649	4,740
	合計	243,164	399,596	393,567	269,674	259,781

収支 0 **-215,419 -367,136 -363,195 -230,596 -220,281**

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

--

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

プール教室事業、フィットネス事業、イベント還元事業、物販レンタル事業、育成事業

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

キッチンカーによる夏季、大会時の販売事業

**事業②**

事業内容

防災イベント サクラボックス株式会社による段ボールを使った防災講習と着衣泳講習。

## (3)自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	教室参加費	531	1,526	883	570	700
	自動販売機	1,450	1,691	1,775	2,023	2,000
	その他					
	合計	1,981	3,217	2,658	2,593	2,700
歳出	講師料	489	1,080	460	576	500
	施設使用料	196	603	616	720	700
	その他	1,232	173	127	354	250
	その他					
	合計	1,917	1,856	1,203	1,650	1,450
収支	64	1,361	1,455	943	1,250	

## (4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

--

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	パークゴルフ場		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	株式会社富山岸グリーンサービス		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	58,330	64,100	57,328	52,302	52,302	(人)
開館日数	259	259	259	259	259	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	7,771	7,711	7,221	6,628	6,628	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

年券購入者の高齢化によるパークゴルフ引退が要因と考えられる減少があげられる。また近年の夏季の猛暑による外出控えによる減少も考えられる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

年券購入者の高齢化による減少が要因の収入減が考えられる。また近年の夏季の猛暑による外出控えによる減少が考えられる。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

(公社)日本パークゴルフ協会の「コース会員」として登録し、公認指導員2名、アドバイザー1名の有資格者が在籍しており、コース管理等のハード面に加えて、近隣協会への働きかけや大会運営といったソフト面においても対応することが出来た。

**(2)利用促進に向けた取組み**

(公社)日本パークゴルフ協会公認の指導員による初心者へのプレーの講習、休憩所にルールブック等の設置等で、パークゴルフ協会会員やパークゴルフ愛好家等のコア利用者以外へ利用促進に取り組んだ。

**(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

パークゴルフ場利用者に関して、アンケートやモニタリングを実施した。アンケート等の結果から要望や苦情を集約し、統括責任者を中心とした「週例会議」を行い、要望や改善策に対する検討や措置を決定し、現場スタッフとの共有を行った。

**(4)関係団体等との連携**

ボランティアとの協働で地元住民と一体となった運営を行った。コースに対する愛着心を高めるとともに、交流を重ねることで多様な視点のご意見をいただくことができ、コース管理に役立てることが出来た。主に除草作業等に参加していただいた。

**(5)施設・設備の維持管理**

芝生管理業務では芝生の刈込回数及び刈り高を変更した。ラフの刈り高を長くすることで長めの芝がボール止めの役割をし、安全面を考慮した。また、プレーにおいてもラフが障害物となり、攻略性を高めることで、より魅力のあるコースとなった。

**(6)個人情報保護の取組み**

個人情報保護に関する基本方針・取扱い方法を規定し、周知徹底した、個人情報取扱い責任者を明確化し、役割と責任を定めて運営を行った、個人情報が記録された媒体の保管・管理を徹底し、個人情報を保護管理する体制を確立しております。

**(7)危機管理・安全管理等の取組み**

施設の開場時には施設内を巡回し危険個所の発見や不審者等がないかなどの点検を行った。夜間については警備会社に機械警備を委託した。利用者の怪我や熱中症などが発生した場合は状況に応じて救急車を要請する等を行った。

**(8)所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	随時
無	
無	

【その他トラブルの具体的内容と対応】

**(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500

歳出	人件費	7,540	7,540	7,540	7,540	7,540
	管理費	8,038	8,038	8,038	8,038	8,038
	その他	2,922	2,922	2,922	2,922	2,922
	合計	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ②実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500

歳出	人件費	7,950	8,045	8,715	8,477	8,477
	管理費	8,475	8,262	8,332	8,200	8,200
	その他	2,098	2,417	1,993	2,396	2,396
	合計	18,523	18,724	19,040	19,073	19,073

収支	0	-23	-224	-540	-573	-573
----	---	-----	------	------	------	------

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-23	-224	-540	-573	-573
差(②-①)	-23	-224	-540	-573	-573

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

(2)市の収支

①実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料		7,771	7,711	7,221	6,628	6,628
	その他		44	44	44	35	
	委託料 精算等						
	合計		7,815	7,755	7,265	6,663	6,628

歳出	委託料		18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	修繕費						
	その他						
合計		18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	

収支 0 **-10,685** **-10,745** **-11,235** **-11,837** **-11,872**

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

--

## 7 自主事業の実施状況

### (1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

#### 事業①

##### 事業内容

”用品及びソフトアイスの販売”

アンケート結果や聞き取り調査等により、ボールやティー、パークゴルフに使用する小物の販売やソフトアイスの販売の意見が多数寄せられている為、利用者の利便性を向上させる為に用品販売、ソフトアイスの販売を実施する。

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

#### 事業②

##### 事業内容

”パークの日 大会実施”

富山市とやまパークゴルフ協会と共同して、パークゴルフの競技人口の拡充とパークゴルフの普及を目的に誰でも参加できる大会を開催する。

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

#### 事業③

##### 事業内容

”スポンサー杯の誘致・年間会員交流大会の実施”

パークゴルフ用品の販売店や近隣企業からスポンサーを募り、スポンサー杯を実施する。富山市パークゴルフ場の年間会員の大会を年3回開催し、会員同士の交流を図る。

実施の有無 →

無

実施しなかった場合、その理由

コロナ過が要因となりスポンサーの誘致・大会が実現しなかった。

#### 事業④

##### 事業内容

”ファミリーパークゴルフ大会・初心者向けのパークゴルフ教室”

ファミリーを対象にした大会や、親子又はおじいちゃんと孫、といったような方を対象としたパークゴルフ大会を企画。初心者向けのパークゴルフ教室を開催

実施の有無 →

無

実施しなかった場合、その理由

コロナ過が要因となりスポンサーの誘致・大会が実現しなかった。

(2)指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)に記載した事業は除く。

事業①

事業内容

--

事業②

事業内容

--

(3)自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	ソフトアイス	0	93	122	196	196
	用品販売	0	865	846	813	813
	大会参加費	53	0	0	0	0
	自販機収入	459	475	472	414	414
	その他	0	0	0	0	0
	合計	511	1,434	1,439	1,423	1,423
歳出	貸出用具補充	0	0	6	0	0
	設備充実費用	189	55	44	45	45
	大会賞品、材料仕入	802	920	855	905	905
	その他	0	0	0	0	0
	合計	992	976	905	950	950
<b>収支</b>		<b>-481</b>	458	534	473	473

(4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

--

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	大沢野総合運動公園陸上競技場、野球場、大沢野グラウンド、西大沢運動広場		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和6年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	2年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	株式会社スポーツマックス		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

## 大沢野総合運動公園陸上競技場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数				5,205	5,205 (人)
開館日数				209	211 (日)

## 野球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数				9,813	9,813 (人)
開館日数				209	211 (日)

## 大沢野グラウンド

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数				3,238	3,238 (人)
開館日数				306	304 (日)

## 西大沢運動広場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数				4,298	4,298 (人)
開館日数				275	273 (日)

## 料金収入

## 大沢野総合運動公園陸上競技場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額				78	24 (千円)

## 野球場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額				297	91 (千円)

## 西大沢運動広場

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額				81	62 (千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

前年度管理が他社だったので具体的なことはわかりませんが、管理範囲が狭まったこともあり、細かなところまで管理が出来たと思います。

## 4 収入の増加(減少)の理由

管理が昨年より行き届いた事により、リピーターが増えたと考えます。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

陸上競技場で季節の飾りつけを行ったり、管理、清掃、見回りの回数を増やしました。

## (2) 利用促進に向けた取組み

フェスティバルや野球教室を行い、施設のアピールを行いました。

## (3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用者からの聞き取り、野球協会や中学校からの意見聴取して即時対応出来るところは行い、出来ないところは担当課に相談して対応いたしました。

## (4) 関係団体等との連携

上新川野球協会と連携を図り、施設の維持管理、野球教室の開催、大沢野中学校の授業場所提供

## (5) 施設・設備の維持管理

毎日の施設の見回りと定期業者の維持管理を行っています。

## (6) 個人情報保護の取組み

## (7) 危機管理・安全管理等の取組み

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	随時
無	
無	

【その他トラブルの具体的内容と対応】

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込)
歳入 委託料					21,208	21,208
補助金(人件費)						
利用料金						
合計		0	0	0	21,208	21,208

歳出 人件費					9,857	9,857
管理費					11,351	11,351
その他						
合計		0	0	0	21,208	21,208

収支	0	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---	---

②実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料				21,208	21,208
	補助金 (人件費)					
	利用料金					
	合計		0	0	0	21,208

歳出	人件費				10,052	9,857
	管理費				8,357	11,351
	その他					
	合計		0	0	0	18,409

収支	0	0	0	0	2,799	0
----	---	---	---	---	-------	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	2,799	0
差(②-①)	0	0	0	2,799	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	使用料				456	497	
	その他				10		
	委託料 精算等						
	合計		0	0	0	466	497
歳出	委託料		0	0	0	21,208	21,208
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	修繕費						
	その他						
	合計		0	0	0	21,208	21,208
収支	0	0	0	0	-20,742	-20,711	

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

7 自主事業の実施状況

(1)指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →  有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

大沢野フェスティバル

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

野球教室

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

(2)指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

--

事業②

事業内容

--

(3)自主事業の収支状況

		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	自主事業全体				66	
	その他					
	合計	0	0	0	66	0
歳出	イベント人件費				915	
	その他					
	合計	0	0	0	915	0
収支		0	0	0	-849	0

(4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

イベント開催により大沢野施設のアピールに繋がっていると考えます。

--

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	屋内競技場		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	公益財団法人 富山市スポーツ協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	59,329	60,476	67,105	70,763	7,430	(人)
開館日数	324	357	358	357	357	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	5,592	5,915	5,868	6,352	6,670	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

コロナ禍で減少した一般利用者(スポーツネットによる予約または当日利用)の増加が顕著である。令和5年度-6年度利用状況比較では、スポーツネットは17%、当日利用は3%増加した。

## 4 収入の増加(減少)の理由

コロナ禍で減少した一般利用者(スポーツネットによる予約または当日利用)の増加が顕著である。令和5年度-6年度収支比較では、スポーツネットは20%、当日利用(券売機)は11%増加した。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

YAKIYAMAスポーツクラブによるスクールを開催し、利用者ニーズが高いプログラムの実施や地域団体の活動場所として優先的に確保している。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

稼働率の低い時間帯にクラブのスクールを開催し、稼働率を高め利用者の増加を図っている。天候に左右されない施設の特徴を生かして小学生を対象としたかけっこやサッカーのセミナーを夏休みや春休みに開催している。また、冬季にはパークゴルフの愛好グループの利用促進や初心者を対象としたパークゴルフ入門教室を開催している。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

利用者による設備・サービス・プログラム等の項目別に「利用者満足度調査」を行い、調査結果と改善措置をホームページに公表し、館内に掲示している。(結果については別紙)「苦情・要望対応マニュアル」のとおり対応し、後回しやたらい回しにならないようその場で解決できるようにしている。

**(4) 関係団体等との連携**

地区校区体育協会、幼稚園、保育園等へ利用促進を図るため、積極的に支援している。地元地域のスポーツ実行委員会の委員として地域のスポーツ活動に協力している。

**(5) 施設・設備の維持管理**

職員や外部専門業者による定期点検により、異常を速やかに発見し、使用休止や修繕等の措置を行うことで事故防止や設備等の長寿命化を図る。指定管理者として実施してきた修繕履歴はデータベース化して管理し、計画的な保全に役立っている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

情報システムやネットワークを外部からの不正アクセスなどの脅威から守るため、スポーツ協会内のインターネット環境をフレッツVPNワイド網(仮想のプライベートネットワーク)に集約し、外部インターネットとの接続を1箇所とし、そこにUTMを設置しファイヤーウォールの仕組みを整えて情報管理について高いセキュリティレベルを構築している。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

救命講習会の実施、設備器具使用の補助及び指導の実施、熱中症予防対策のため温度管理や怪我防止のためのウォーミングアップを行うよう指導するなど利用者の安全管理に努めている。避難訓練については年2回実施。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	随時
無	
有	17件

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

施設照明の更新等の整備方針を検討する必要がある。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		20,276	20,784	20,951	21,147	21,300
	補助金 (人件費)		17,636	24,015	17,796	17,901	17,987
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		37,912	44,799	38,747	39,048	39,287

歳出	人件費		20,276	20,784	20,951	21,147	21,300
	管理費		17,636	24,015	17,796	17,901	17,987
	その他		0	0	0	0	0
	合計		37,912	44,799	38,747	39,048	39,287

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		16,658	23,969	19,077	19,331	19,463
	補助金 (人件費)		21,523	21,504	21,985	22,582	22,857
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		38,181	45,473	41,062	41,913	42,320

歳出	人件費		21,523	21,504	21,985	22,582	22,857
	管理費		16,658	23,969	19,077	19,331	19,463
	その他		0	0	0	0	0
	合計		38,181	45,473	41,062	41,913	42,320

収支	0	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	5,592	5,915	5,868	6,352	6,670
	その他	41	34	32	32	
	委託料 精算等					
	合計	5,633	5,949	5,900	6,384	6,670
歳出	委託料	16,658	23,969	19,077	19,331	19,463
	補助金 (人件費)	21,523	21,504	21,985	22,582	22,857
	修繕費					
	その他					
	合計	38,181	45,473	41,062	41,913	42,320
収支	0	-32,548	-39,524	-35,162	-35,529	-35,650

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

光熱費の値上げや人件費の上昇により、管理委託料等が増加すると見込まれる。

--

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

総合型スポーツクラブ事業である「YAKIYAMAスポーツクラブ」は、施設の特徴を生かし、各世代のニーズに合わせたスクール・セミナー・イベントを開催している。令和6年度はスクール12コース・セミナー5コース・イベント4コースを開催し、延べ5,812名が参加した。令和7年度は令和6年度の参加状況・収支状況を踏まえ、コースの新設・廃止を行い、更なる施設の活用と市民の健康づくりを推進する。

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

## (3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	受講料等	2,772	2,948	2,831	3,062	3,461
	その他					
	合計	2,772	2,948	2,831	3,062	3,461
歳出	事業費	2,853	2,667	3,130	2,902	2,858
	その他					
	合計	2,853	2,667	3,130	2,902	2,858
収支	-81	281	-299	160	603	

## (4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

利用者の利便性の向上のため自動販売機を設置している。又、サークル事業等の活性化を促している。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	大山総合体育センター、大山社会体育館、大山テニスコート、大山総合グラウンド(令和7年4月以降指定管理施設から除外)		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年間		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	公益財団法人 富山市スポーツ協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

## 大山総合体育センター

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	16,043	19,021	22,124	21,975	21,975	(人)
開館日数	293	310	312	315	304	(日)

## 大山社会体育館

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	35,003	39,041	32,980	31,965	31,965	(人)
開館日数	339	344	348	332	304	(日)

## 大山テニスコート

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	7,441	5,191	4,270	3,568	3,568	(人)
開館日数	320	333	312	324	304	(日)

## 大山総合グラウンド

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	3,489	4,040	4,703	6,063		(人)
開館日数	217	244	305	249		(日)

## 料金収入

## 大山総合体育センター

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	1,499	1,750	2,122	2,368	2,119	(人)

## 大山社会体育館

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	1,376	1,449	1,356	1,547	1,385	(人)

## 大山テニスコート

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	217	237	178	172	154

(人)

**3 利用者数の増加(減少)の理由**

R3年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休館の影響による減少。R4は、R3より回復してきたが、R5からR6の減少は、令和7年1月以降、上滝中学校の体育授業による利用がなくなったため。

**4 収入の増加(減少)の理由**

R3からR4の増加は、R3における新型コロナウイルス感染症による臨時休館の影響によるもの。それ以降の増加は、主にトレーニングルーム利用の増加によるもの。

**5 評価項目****(1) サービス向上に向けた取組み**

スポールおおやまクラブによるスクールを開催し、利用者ニーズが高いプログラムの実施や地域団体の活動場所として優先的に確保している。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

稼働率の低い時間帯にクラブのスクールを開催し、稼働率を高め利用者の増加を図る。新規会員獲得のため、体験会の開催やプログラムの見直し等を実施。武道場を利用し50歳以上を対象としたストレッチ体操やバランスボールエクササイズ等のセミナーを開催し、好評を得ているプログラムはスクール化を行っている。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

利用者による設備・サービス・プログラム等の項目別に「利用者満足度調査」を行い、調査結果と改善措置をホームページに公表し、館内に掲示している。(結果については別紙)  
「苦情・要望対応マニュアル」のとおり対応し、後回しやたらい回しにならないようその場で解決できるようにしている。

**(4) 関係団体等との連携**

地区校区体育協会、幼稚園、保育園等へ利用促進を図るため、積極的に支援している。地元地域のスポーツ推進委員協議会が主催するイベントの協力を行っている。

**(5) 施設・設備の維持管理**

職員や外部専門業者による定期点検により、異常を速やかに発見し、使用休止や修繕等の措置を行うことで事故防止や設備等の長寿命化を図る。指定管理者として実施してきた修繕履歴はデータベース化して管理し、計画的な保全に役立っている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

情報システムやネットワークを外部からの不正アクセスなどの脅威から守るため、スポーツ協会内のインターネット環境をフレッツVPNワイド網(仮想のプライベートネットワーク)に集約し、外部インターネットとの接続を1箇所とし、そこにUTMを設置しファイアーウォールの仕組みを整えて情報管理について高いセキュリティレベルを構築している。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

救命講習会の実施、設備器具使用の補助及び指導の実施、熱中症予防対策のため温度管理や怪我防止のためのウォーミングアップを行うよう指導するなど利用者の安全管理に努めている。避難訓練については年2回実施。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	随時
無	
有	13件

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

施設の耐震改修を予定しているが時期は未定。改修期間は長期の休館が必要となる。また、施設照明の更新等の整備方針を検討する必要がある。

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1)指定管理者の収支

①事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		18,346	20,457	20,600	20,818	20,995
	補助金 (人件費)		11,902	11,729	11,935	11,765	15,260
	利用料金						
	合計		30,248	32,186	32,535	32,583	36,255

歳出	人件費		18,346	20,457	20,600	20,818	20,995
	管理費		11,902	11,729	11,935	11,765	15,260
	その他						
	合計		30,248	32,186	32,535	32,583	36,255

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		11,618	11,019	12,451	13,263	16,432
	補助金 (人件費)		14,254	13,769	22,213	24,786	25,194
	利用料金						
	合計		25,872	24,788	34,664	38,049	41,626

歳出	人件費		14,254	13,769	22,213	24,786	25,194
	管理費		11,618	11,019	12,451	13,263	16,432
	その他						
	合計		25,872	24,788	34,664	38,049	41,626

収支 0 

0	0	0	0	0
---	---	---	---	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	3,092	3,437	3,657	4,089	4,200
	その他	39	38	43	40	
	委託料 精算等					
	合計	3,131	3,475	3,700	4,129	4,200
歳出	委託料	11,618	11,019	12,451	13,263	16,432
	補助金 (人件費)	14,254	13,769	22,213	24,786	25,194
	修繕費					
	その他		935		957	1,500
	合計	25,872	25,723	34,664	39,006	43,126
収支	0	-22,741	-22,248	-30,964	-34,877	-38,926

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

光熱費の値上げや人件費の上昇により、管理委託料等が増加すると見込まれる。

7 自主事業の実施状況

(1)指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

総合型スポーツクラブ事業であるスポールおおやまクラブは、大山総合体育センターおよび大山社会体育館を拠点とし、令和6年度はスクール11事業、セミナー3事業、イベント4事業を実施した。令和7年度は新たなスクールとしてキッズ体操を実施、また、これまで短期のセミナーとして実施していたバランスボールエクササイズをスクールとして実施するなど、さらなる施設の活用とスポーツの振興に努める。

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2)指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

--

事業②

事業内容

--

(3)自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	事業活動収入	2,298	2,759	3,043	3,480	4,573
	その他					
	合計	2,298	2,759	3,043	3,480	4,573
歳出	事業費	2,330	2,363	2,775	3,084	3,897
	他事業振替支出		18	268		676
	その他					
	合計	2,330	2,381	3,043	3,084	4,573
収支	-32	378	0	396	0	

(4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

利用者の利便性の向上のため自動販売機を設置している。又、サークル事業等の活性化を促している。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	八尾B&G海洋センタープール、ゆめの森テニスコート		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	スポーツマックス・三幸共同企業体		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

## 八尾B&amp;G海洋センタープール

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	53,085	53,513	55,710	57,327	57,327	(人)
開館日数	317	345	357	356	359	(日)

## ゆめの森テニスコート

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	6,461	8,199	7,299	9,029	9,029	(人)
開館日数	174	209	206	213	211	(日)

## 料金収入

## 八尾B&amp;G海洋センタープール

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	9,737	9,622	9,848	9,730	14,300	(千円)

## ゆめの森テニスコート

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	1,793	1,741	1,463	1,627	2,680	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

イベントや教室がお客様へ浸透したおかげでイベントや教室の参加者が増えたこと。周辺施設の臨時休館もあり、利用者の一部が当施設に流れたため利用者が増加しました。

#### 4 収入の増加(減少)の理由

同上の理由でお客様の利用が増えて収入が増加しました。

#### 5 評価項目

##### (1) サービス向上に向けた取組み

ハロウィンやクリスマス等季節・時期に合わせた飾りつけやイベントを行っています。

##### (2) 利用促進に向けた取組み

多世代のお客様が利用、満足していただくためにスポーツはもちろん、文科系のイベントも行い、様々な形でアプローチしています。

##### (3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

施設意見箱を設置してお客様の声を聞いています。即時対応可能なものは行動に移し、難しいものは担当課に相談するようにしています。

##### (4) 関係団体等との連携

高齢福祉課と協力して、いきいきシニアライフ教室、スポーツ課と協力して大山プールの運営、周辺の小学校(保内、新保、神保)と連携して水泳教室を行っています。

##### (5) 施設・設備の維持管理

毎年、定期点検を行い、不具合のあるところは修理を行っています。

##### (6) 個人情報保護の取組み

##### (7) 危機管理・安全管理等の取組み

(8) 所管課の管理運営確認状況

	実施の有無	過去3年間の実績
ア 管理業務報告書等の受理		
イ 市担当職員による現地確認		
ウ 個人情報に関するトラブルの有無		
エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無		

【その他トラブルの具体的内容と対応】

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込)
歳入						
委託料		55,027	54,718	54,410	54,101	53,792
補助金(人件費)						
利用料金		16,293	16,602	16,910	17,219	17,528
合計		71,320	71,320	71,320	71,320	71,320

歳出						
人件費		37,163	37,163	37,163	37,163	37,163
管理費		32,353	32,353	32,353	32,353	32,353
その他		1,804	1,804	1,804	1,804	1,804
合計		71,320	71,320	71,320	71,320	71,320

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		55,027	58,161	59,450	57,807	
	補助金 (人件費)						
	利用料金		12,835	12,740	12,849	12,963	
	合計		67,862	70,901	72,299	70,770	0

歳出	人件費		34,396	33,746	34,857	35,656	
	管理費		32,179	32,138	32,858	31,350	
	その他		4,268	4,212	4,483	4,294	
	合計		70,843	70,096	72,198	71,300	0

収支	0	-2,981	805	101	-530	0
----	---	--------	-----	-----	------	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-2,981	805	101	-530	0
差(②-①)	-2,981	805	101	-530	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

--

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	26	26	27	27	
	その他					
	委託料 精算等					
	合計	26	26	27	27	0
歳出	委託料	55,027	58,161	59,450	57,807	0
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	修繕費					
	その他					28,000
	合計	55,027	58,161	59,450	57,807	28,000
収支	0	-55,001	-58,135	-59,423	-57,780	-28,000

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

7 自主事業の実施状況

(1)指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →  有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

水泳教室

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

大人のお気軽教室

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)に記載した事業は除く。

事業①

事業内容

--

事業②

事業内容

--

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	教室参加費	26,151	28,235	26,625	28,771	28,771
	その他					
	合計	26,151	28,235	26,625	28,771	28,771
歳出	教室人件費	19,223	22,588	20,953	23,016	23,061
	その他					
	合計	19,223	22,588	20,953	23,016	23,061
収支	6,928	5,647	5,672	5,755	5,710	

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

教室の登録者数がコロナ以前の人数に戻り来年度も維持できるものとする

--

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	四方チャレンジ・ミニ企業団地、 四方チャレンジ・ミニ企業団地研修センター		
所管課	企業立地課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	富山県中小企業団体中央会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	挑戦する意欲をもって新たに独立開業しようとする者を支援し、 もって地域経済の発展に寄与するため、富山市四方チャレンジ・ミニ 企業団地を設置する。 本市の産業振興に資する人材の育成及び技術交流等の促進を図 るため、富山市四方チャレンジ・ミニ企業団地研修センターを設置す る。		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	3,769	3,531	3,583	2,997	2,565	(人)
開館日数	365	365	366	365	365	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	6,973	7,437	7,597	6,070	5,063	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

四方チャレンジ・ミニ企業団地については、作業棟の入居期間(原則5年間、延長の場合は最大10年間)満了に伴う退去により減少している。  
また、四方チャレンジ・ミニ企業団地研修センターについては、条例により利用者が限定されていることから、おおむね横ばいで推移している。

## 4 収入の増加(減少)の理由

収入の大半が四方チャレンジ・ミニ企業団地の作業棟使用料によるものであるため、入居者数の減少に伴い収入も減少している(S型:55,000円/月、M型:82,500円/月)。

## 5 評価項目

## (1)サービス向上に向けた取組み

平日は富山県中小企業団体中央会の臨時職員が四方チャレンジ・ミニ企業団地研修センターに常駐し、指導員(中央会職員)との連携のもと、入居者の要望に対応している。  
また、研修会・講習会の開催、中小企業診断士による経営診断(年5件)の実施により、入居者の独立に向けた支援に取り組んでいる。

(2)利用促進に向けた取組み

当施設のホームページの他、市のホームページ及び広報誌を利用して四方チャレンジ・ミニ企業団地の入居者の募集を行っている。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

定期的な入居者への訪問(年30~40件)及び研修会・講習会の実施により、経営上の課題やニーズなどを洗い出し、その解決に向けた支援を行っている。

(4)関係団体等との連携

富山県中小企業診断協会から中小企業診断士の派遣を受け、入居者への指導助言や各種支援制度の紹介を受けている。

(5)施設・設備の維持管理

定期点検や入居者からの要望に応じて、補修・改善を要するものについて早急に対応している。

(6)個人情報保護の取組み

指定管理業務に係る個人情報保護規定を制定し、個人情報を適切に管理している。  
例えば、入居者の経営診断・経営指導に用いる『各種決算資料や税申告資料』は、利用目的の達成に必要な範囲内でのみ利用されており、担当者以外は当該個人情報に触れることができないようにしているなど、個人情報保護には十分な配慮がなされている。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

危機管理・安全管理マニュアル等は存在しないが、研修センターに常駐している臨時職員と中央会職員、また入居者を構成員とする団地運営連絡会との緊急連絡体制を確保し、緊急時に即時に対応できるようにしている。  
また、研修センターでは年に1回避難訓練を実施している。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36回
有	12回
無	0回
有	5回

【その他トラブルの具体的内容と対応】

- ・四方チャレンジ・ミニ企業団地内に設置された倉庫で、備品の盗難が発生した。  
⇒監視カメラの設置を検討。
- ・全ての作業棟が築30年以上を経過し、老朽化が進んでいる。  
⇒今後も長期間継続して利用していくための大規模な修繕を検討。

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

本企業団地の特色の一つである経営支援業務について、より取組を強化していくことが求められる。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		6,900	6,900	6,900	6,900	6,900
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		6,900	6,900	6,900	6,900	6,900

歳出	人件費		3,180	3,180	3,180	3,180	3,180
	管理費		2,920	2,920	2,920	2,920	2,920
	その他		800	800	800	800	800
	合計		6,900	6,900	6,900	6,900	6,900

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		6,899	6,899	6,899	6,899	6,899
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		6,899	6,899	6,899	6,899	6,899

歳出	人件費		3,038	3,067	3,104	3,173	3,200
	管理費		1,364	1,712	2,427	2,766	3,000
	その他		396	386	381	474	500
	合計		4,798	5,165	5,912	6,413	6,700

収支	0	2,101	1,734	987	486	199
----	---	-------	-------	-----	-----	-----

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	2,101	1,734	987	486	199
差(②-①)	2,101	1,734	987	486	199

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

施設の老朽化に伴い、年度当初には管理費(修繕費)としてある程度の額が必要となることを想定して予算を設定している一方で、年度ごとの修繕実績には差があることから、収支にばらつきが生じている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	6,973	7,437	7,597	6,070	5,063
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	6,973	7,437	7,597	6,070	5,063
歳出	委託料	6,899	6,899	6,899	6,899	6,899
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	修繕費	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	合計	6,899	6,899	6,899	6,899	6,899
収支	0	74	538	698	-829	-1,836

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

委託料を四方チャレンジ・ミニ企業団地の使用料でまかなうことで収支のバランスをとっていたが、入居者数の減少に伴い令和6年度からは赤字となっていることから、指定管理者と協力し、入居者数の増加に向けた取組を強化していくことが求められる。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

無

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

四方チャレンジ・ミニ企業団地の入居者及び四方チャレンジ・ミニ企業団地研修センターの利用者の利便性向上を目的として、敷地内に自動販売機を設置するもの。

**事業②**

事業内容

## (3)自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	自動販売機売上	182	198	188	81	90
	合計	182	198	188	81	90
歳出	自動販売機電気代	12	12	11	14	15
	合計	12	12	11	14	15
収支		170	186	177	67	75

## (4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

令和6年度には近隣に低価格の自販機が設置されたことから自動販売機売上が大きく減少したものの、収支面では引き続き黒字であることから特に問題はない。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	とやまインキュベータ・オフィス		
所管課	商工労政課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	富山県中小企業団体中央会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	創造性に富んだアイデア又は技術を基に事業化を図る者を育成し、もって地域経済の発展に寄与するため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数	3	5	6	7	6 (人)
開館日数	242	243	243	243	242 (日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	1,082	1,768	2,037	2,177	2,344 (千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

使用料が安価であること、R4から業種要件を柔軟に対応していること(RPAを用いた税理士業務等(IT、デザイン業以外)を認めている)、アフターコロナを見据えた創業への機運の高まり等により入居者が増加している。

## 4 収入の増加(減少)の理由

上記と同様の理由により使用料収入が増加している。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

受付に常駐のアシスタントを配置し、入居者の利便性の向上に配慮しているほか、入居者の経営力・技術力等の向上を図るため、定例会時に研修会も開催し、各種相談窓口を紹介している。

(2) 利用促進に向けた取組み

指定管理者が、ホームページでルーム空き状況や入居企業について随時情報を更新するとともに、関係機関等の窓口にパンフレットを設置し、施設の周知及び入居者の募集に努めている。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

不定期で連絡会を開催し、事業の進捗状況を把握するとともに、経営上の課題やニーズを聞き取り、それらの解決に向けた支援を行っている。

(4) 関係団体等との連携

富山県中小企業診断協会から、中小企業診断士の派遣を受け、入居者への指導助言や各種支援制度の紹介を受けている。また、町内会行事に参加するなど、地域との交流も図っている。

(5) 施設・設備の維持管理

当施設が入居している中教院モルティ管理組合が、民間のビル管理会社と管理委託契約を結んでおり、各種法定検査等についてはビル管理会社が実施している。その他の軽微な修繕については指定管理者が対応している。

(6) 個人情報保護の取組み

指定管理業務に係る個人情報保護規定を制定し、個人情報を適切に管理している。  
例えば、使用料徴収事務のために取り扱う「施設使用者の住所、氏名、連絡先、取扱金融機関等の情報」については、入居者に使用目的を明示し、利用目的の達成に必要な範囲内でのみ利用されるなど、個人情報保護に向けた対策が施されている。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

火元、戸締りの確認、不審者の侵入防止及び排除、緊急時の連絡体制の確保及び避難訓練等が実施されている。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36回
有	6回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

特になし

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		6,683	6,683	6,683	6,683	6,683
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		6,683	6,683	6,683	6,683	6,683

歳出	人件費		2,600	2,600	2,600	2,600	2,600
	管理費		3,983	3,983	3,983	3,983	3,983
	その他		100	100	100	100	100
	合計		6,683	6,683	6,683	6,683	6,683

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		6,683	6,683	6,683	6,683	6,683
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		6,683	6,683	6,683	6,683	6,683

歳出	人件費		2,357	2,387	2,469	2,603	2,746
	管理費		3,115	3,154	3,869	3,743	3,869
	その他		35	54	34	68	68
	合計		5,507	5,595	6,372	6,414	6,683

収支	0	1,176	1,088	311	269	0
----	---	-------	-------	-----	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	1,176	1,088	311	269	0
差(②-①)	1,176	1,088	311	269	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

当初は事業収支において一定の剰余金が生じていたものの、R4包括外部監査における指摘を踏まえ、指定管理者に対し入居者への還元に努めるよう指示し、R5年度以降は概ね解消されている。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	1,082	1,768	2,037	2,177	2,344
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	1,082	1,768	2,037	2,177	2,344
歳出	委託料	6,683	6,683	6,683	6,683	6,683
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	修繕費	424	394	456	465	838
	その他	0	0	93	57	179
	合計	7,107	7,077	7,232	7,205	7,700
収支	0	-6,025	-5,309	-5,195	-5,028	-5,356

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

利用者数の増加に伴う使用料収入の増により、市の収支は概ね改善傾向にある。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

特になし

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	八尾曳山展示館		
所管課	観光政策課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	一般社団法人越中八尾観光協会		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	富山県指定有形民俗文化財である曳山の常時観覧を通し、観光客の利便や伝統文化財である曳山の保存及び活用を図り、郷土文化の向上に資するとともに、教養の向上、生活文化の振興を図る拠点として富山市八尾曳山展示館を設置する。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	6,908	9,842	14,289	13,415	14,000	(人)
開館日数	359	359	358	359	359	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	3,127	4,866	6,816	6,523	7,000	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ利用者数が回復基調にあるもの。

## 4 収入の増加(減少)の理由

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ利用者数が回復基調にあるもの。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

観光関連雑誌やインターネットサイトへの情報提供のほか、施設ホームページでのPR活動に努めている。  
団体観光客を中心に職員が館内ガイドを実施し、サービスの向上に努めている。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

曳山展示館及びおわら資料館を2館セットでの利用を促進するため、両館セットで利用される方を対象に、売店で使用できる割引券を配付している。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

日頃より利用者からの要望を聞き取りに努め、対応に当たっているほか、苦情・要望等に対しては、適宜対応し、所管課への報告や連携を密にして対応にあたっている。

**(4) 関係団体等との連携**

越中八尾曳山保存会や越中八尾おわら保存会と連携し、展示内容やステージ演出を行っている。

**(5) 施設・設備の維持管理**

日常的な施設点検に加え、各種法定点検を適切に実施し、故障機器については早期の修繕に努め、適正な維持管理を行っている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

富山市個人情報保護条例等の関連法規を遵守するとともに、指定管理者において個人情報保護規則を制定し、職員と機密保持契約書を交わすなど厳格な運用に努めている。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

警備保障会社との契約による日常的な警備体制の確立のほか、定期的な消防訓練や防災設備に関する定期点検、自主点検の実施により、施設の安全管理に努めている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	39
有	36
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

観光産業は、経済情勢や感染症の流行などの社会情勢の変化によって非常に大きな影響を受けることから、従来の5年よりも短い期間とすることで、社会経済情勢の変動に応じた柔軟な運営管理が行えるよう検討する。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	9,870	9,870	9,870	9,870	9,870
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	利用料金	9,480	9,480	9,480	9,480	9,480
	その他	150	150	150	150	150
	合計	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500

歳出	人件費	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500
	管理費	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000
	その他	0	0	0	0	0
	合計	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500

収支 0 0 0 0 0

## ②実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	7,850	10,510	10,180	10,827	7,850
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	利用料金	3,243	4,998	6,993	7,061	7,000
	合計	11,093	15,508	17,173	17,888	14,850

歳出	人件費	9,877	11,411	10,563	10,648	9,000
	管理費	8,479	12,397	11,611	13,464	13,150
	その他	0	0	0	0	0
	合計	18,356	23,808	22,174	24,112	22,150

収支 0 -7,263 -8,300 -5,001 -6,224 -7,300

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-7,263	-8,300	-5,001	-6,224	-7,300
差(②-①)	-7,263	-8,300	-5,001	-6,224	-7,300

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

現在の指定管理期間における指定管理委託料については、コロナ禍前の年間入館者数を基にしている。しかし、経済情勢や感染症の流行等の影響により、事業計画策定時に比して利用料金収入が大きく落ち込んだため、多額の損失が生じ、現在の指定管理委託料では収支を賄えない状況にある。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	44	28	26	26	26
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	44	28	26	26	26
歳出	委託料	7,850	10,510	10,180	10,827	7,850
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	修繕費	1,782	4,856	630	15,609	3,564
	その他	0	0	0	0	0
	合計	9,632	15,366	10,810	26,436	11,414
収支	0	-9,588	-15,338	-10,784	-26,410	-11,388

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

原油高騰等により光熱費が嵩み、当初の指定管理委託料では不足している。  
また、建設から約35年経過しており、設備の老朽化が著しく、修繕に要する経費が増加傾向にある。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

**事業内容**

特産品展示コーナー(売店)の設置、おわらステージ鑑賞、おわら踊り方教室、おわら風の盆ステージ

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

**事業内容**

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

**事業内容**

曳山展示館及びおわら資料館2館セット利用促進事業

**事業②**

**事業内容**

## (3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	おわら鑑賞	466	885	935	1,038	1,000
	踊り方教室	0	10	56	135	100
	おわら風の 盆ステージ	0	0	0	455	400
	売店	2,318	4,935	8,262	6,788	6,000
	合計	2,784	5,830	9,253	8,416	7,500

歳出	おわら鑑賞	308	616	483	677	600
	踊り方教室	0	7	10	46	40
	おわら風の 盆ステージ	0	0	0	352	300
	売店	2,713	4,917	7,590	6,400	5,000
	合計	3,021	5,540	8,083	7,475	5,940

収支	-237	290	1,170	941	1,560
----	------	-----	-------	-----	-------

## (4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

おわらを中心とした自主事業の実施により、来館者の満足度や利便性の向上につながっている。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	八尾おわら資料館		
所管課	観光政策課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	非公募		
指定管理者名	一般社団法人越中八尾観光協会		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	富山県民謡「越中おわら」に関する資料の保存や展示を通して、市民文化の向上と地域社会の振興に資する商業・サービス業集積関連施設として人々の交流、賑わいのある街づくりを推進するため富山市八尾おわら資料館を設置する。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	4,719	8,234	9,032	8,876	9,000	(人)
開館日数	333	359	335	338	359	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	571	689	1,287	1,245	1,580	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ利用者数が回復基調にあるもの。

## 4 収入の増加(減少)の理由

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ利用者数が回復基調にあるもの。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

観光関連雑誌やインターネットサイトへの情報提供のほか、施設ホームページでのPR活動に努めている。  
団体観光客を中心に職員が館内ガイドを実施し、サービスの向上に努めている。

**(2)利用促進に向けた取組み**

曳山展示館及びおわら資料館を2館セットでの利用を促進するため、両館セットで利用される方を対象に、売店で使用できる割引券を配付している。

**(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

日頃より利用者からの要望を聞き取りに努め、対応に当たっているほか、苦情・要望等に対しては、適宜対応し、所管課への報告や連携を密にして対応にあたっている。

**(4)関係団体等との連携**

越中八尾曳山保存会や越中八尾おわら保存会と連携し、展示内容やステージ演出を行っている。

**(5)施設・設備の維持管理**

日常的な施設点検に加え、各種法定点検を適切に実施し、故障機器については早期の修繕に努め、適正な維持管理を行っている。

**(6)個人情報保護の取組み**

富山市個人情報保護条例等の関連法規を遵守するとともに、指定管理者において個人情報保護規則を制定し、職員と機密保持契約書を交わすなど厳格な運用に努めている。

**(7)危機管理・安全管理等の取組み**

警備保障会社との契約による日常的な警備体制の確立のほか、定期的な消防訓練や防災設備に関する定期点検、自主点検の実施により、施設の安全管理に努めている。

**(8)所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	39
有	36
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

**(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

観光産業は、経済情勢や感染症の流行などの社会情勢の変化によって非常に大きな影響を受けることから、従来の5年よりも短い期間とすることで、社会経済情勢の変動に応じた柔軟な運営管理が行えるよう検討する。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	10,364	10,364	10,364	10,364	10,364
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	利用料金	1,580	1,580	1,580	1,580	1,580
	その他	12	12	12	12	12
	合計		11,956	11,956	11,956	11,956

歳出	人件費	6,440	6,440	6,440	6,440	6,440
	管理費	5,516	5,516	5,516	5,516	5,516
	その他	0	0	0	0	0
	合計		11,956	11,956	11,956	11,956

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ②実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	9,564	9,564	10,242	10,156	10,156
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	利用料金	691	1,345	1,789	1,458	1,500
	合計		10,255	10,909	12,031	11,614

歳出	人件費	7,825	7,757	7,998	9,550	8,000
	管理費	4,610	5,372	4,986	5,135	5,964
	その他	116	0	0	0	0
	合計		12,551	13,129	12,984	14,685

収支	0	-2,296	-2,220	-953	-3,071	-2,308
----	---	--------	--------	------	--------	--------

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-2,296	-2,220	-953	-3,071	-2,308
差(②-①)	-2,296	-2,220	-953	-3,071	-2,308

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

現在の指定管理期間における指定管理委託料については、コロナ禍前の年間入館者数を基にしている。しかし、経済情勢や感染症の流行等の影響により、事業計画策定時に比して利用料金収入が大きく落ち込んだため、多額の損失が生じ、現在の指定管理委託料では収支を賄えない状況にある。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料		0	0	3	3
	その他		0	0	0	0
	委託料 精算等		0	0	0	0
	合計		0	0	3	3

歳出	委託料		9,564	9,564	10,242	10,156	10,156
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	修繕費		569	1,804	13,319	14,102	4,300
	その他		7,514	22,447	18,689	15,250	13,603
	合計		17,647	33,815	42,250	39,508	28,059

収支 0 **-17,647** **-33,815** **-42,247** **-39,505** **-28,056**

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

原油高騰等により光熱費が嵩み、当初の指定管理委託料では不足している。また、建設から約25年経過しており、設備の老朽化が著しく、修繕に要する経費が増加傾向にある。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

**事業内容**

おわらライブ、三味線講座、売店の設置

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

**事業内容**

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

**事業内容**

**事業②**

**事業内容**

## (3)自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	おわらライブ	20	0	752	913	913
	三味線教室	136	185	39	4	4
	売店	154	204	349	270	270
	その他					
	合計	310	389	1140	1187	1187
歳出	おわらライブ	9	0	84	461	461
	三味線教室	54	147	22	3	3
	売店	123	495	586	556	556
	その他					
	合計	186	642	692	1020	1020
収支	124	-253	448	167	167	

## (4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

おわらを中心とした自主事業の実施により、来館者の満足度や利便性の向上につながっている。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	牛岳温泉健康センター		
所管課	観光政策課		
指定管理始期／終期	令和6年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	2年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	株式会社石橋		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	富山市牛岳温泉スキー場周辺の豊かな自然環境を通じて、市民の健全な余暇活動の推進及び観光の振興を図る。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数				46,192	46,000 (人)
開館日数				315	315 (日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額				37,523	32,779 (千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

コロナ禍からの回復基調に加え、送迎バスの継続運行により増加傾向にある。

## 4 収入の増加(減少)の理由

コロナ禍からの回復基調に加え、送迎バスの継続運行により、利用者数が増加傾向にあることから、収入も増加傾向にある。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

毎月26日を「風呂の日」と定め、館内掲示板等で告知し、リンゴ風呂や柚子風呂を実施している。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

無料送迎バスを運行し、バス利用者への知人・友人紹介依頼のほか施設パンフレットの配布を行っている。  
牛岳オートキャンプ場きらら及び牛岳温泉スキー場利用者への割引券を配付している。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

日頃より利用者からの要望を聞き取りに努め、対応に当たっているほか、苦情・要望等に対しては、適宜対応し、所管課への報告や連携を密にして対応にあたっている。

**(4) 関係団体等との連携**

富山市温泉施設連絡協議会に参加し、温泉スタンプラリーなどの共同企画の提案や情報交換に努めている。  
売店で地元生産者と連携し、棚田米やリンゴジャム等の山田特産品の地場物を販売している。

**(5) 施設・設備の維持管理**

日常的な施設点検に加え、各種法定点検を適切に実施し、故障機器については早期の修繕に努め、適正な維持管理を行っている。

**(6) 個人情報保護の取組み**

富山市個人情報保護条例等の関連法規を遵守するとともに、指定管理者において個人情報保護規則を制定し、職員と機密保持契約書を交わすなど厳格な運用に努めている。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

地震や火事といった災害をはじめ、食中毒や送迎中の交通事故に対応するための各種マニュアルを作成し、定期的な避難訓練等を実施しているほか、緊急時の連絡や対応に係る体制を整備し、非常時に備えている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	13件
有	24回
無	
無	

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

現在、本施設を含む牛岳温泉スキー場及び周辺観光施設等(10施設)について、多くの市民や観光客に訪れてもらえるよう持続可能な運営方法や施設整備、既存施設との連携等を検討しているところであり、施設改修箇所や整備に要する期間を踏まえた指定管理期間の設定について検討が必要である。

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料					54,000	54,000
	補助金 (人件費)						
	利用料金					27,528	27,827
	合計		0	0	0	81,528	81,827

歳出	人件費					20,346	20,500
	管理費					47,719	47,857
	その他					13,463	13,470
	合計		0	0	0	81,528	81,827

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料					54,000	54,000
	補助金 (人件費)						
	利用料金					37,523	32,779
	合計		0	0	0	91,523	86,779

歳出	人件費					20,238	20,956
	管理費					45,753	51,467
	その他					14,387	14,356
	合計		0	0	0	80,378	86,779

収支	0	0	0	0	11,145	0
----	---	---	---	---	--------	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	11,145	0
差(②-①)	0	0	0	11,145	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

令和6年度歳入については、利用料金収入が計画値を上回り差額を生じている。これは、毎月26日の「風呂の日」イベントの実施や無料送迎バスの運行等により、利用者数が当初の見込みを上回ったものと考えられる。また、歳出については、物価高騰の影響はあるものの、経費縮減に努められた結果、計画値を下回った。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料				81	81
	その他					
	委託料 精算等					
	合計		0	0	0	81
歳出	委託料				54,000	54,000
	補助金 (人件費)				0	0
	修繕費				2,868	3,425
	その他				985	1,034
	合計		0	0	0	57,853
収支	0	0	0	0	-57,772	-58,378

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

建設から30年以上経過しており、設備の老朽化が著しく、修繕に要する経費が増加傾向にある。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	水橋フィッシャリーナ		
所管課	農業水産課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	特定非営利活動法人浦島倶楽部		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	漁港内に小型船舶(小型船舶の登録等に関する法律(平成13年法律第102号)第2条に規定する小型船舶をいう。)の係留場所等を確保することにより漁港施設の適正な維持管理を図り、もって漁港地域の振興に寄与するため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数	2,849	3,159	2,746	2,754	2,877 (人)
開館日数	307	308	309	308	307 (日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	23,447	23,785	23,961	25,504	25,405 (千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

・保管艇数は増加傾向にあり、近年はほぼ空きがない状況となっているが、その年の特に利用の多い週末の天候に大きく左右され、増減しているものと思われる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

・保管艇数が増加傾向にあること、燃料費などの物価上昇を受けて令和6年4月より利用料金を値上げ改定したことにより増加している。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・高圧洗浄機や作業用船台などの機械器具貸出や洗浄・塗装の請負サービスを行っており、利便性の向上に努めている。

(2) 利用促進に向けた取組み

- ・釣り大会などを開催し、海洋レジャーの普及啓発に取り組んでいる。
- ・ホームページによる海の天候、釣り情報などの情報発信を行っている。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

- ・スタッフが利用者に声をかけることで、利用者ニーズや苦情等を把握するよう努めている。
- ・禁止している港内側での釣り対策としてネットフェンスを設置するなど、利用者の出入港時の安全確保に努めている。

(4) 関係団体等との連携

- ・地元網組(水橋漁民合同組合)と連携した「水橋みなと感謝祭」や地元園児による稚魚放流など、地域の団体と連携したイベントを開催している。
- ・海上保安部・消防・警察署と連携し、海難事故に備える緊急事態対応訓練を実施している。

(5) 施設・設備の維持管理

- ・簡易な修繕は、極力スタッフが行うことで維持管理費用の低減に努めている。
- ・設備の延命化にかかるグリスアップや塗装など、日々のメンテナンスを行っている。

(6) 個人情報保護の取組み

- ・個人情報、鍵のかかるロッカーに保管し、シュレッダーで破棄しているほか、マニュアルを作成し、職員研修を実施している。
- ・外部接続できるPCと個人情報を扱うPCを分離している。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

- ・危機管理や安全管理のマニュアルを作成して、職員に随時研修を実施している。
- ・海上パトロールを実施している。
- ・海上保安部・消防・警察署と連携し、海難事故に備える緊急事態対応訓練を実施している。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	月1回:計36回
有	随時
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

- ・令和6年度に大雪により棧橋が沈み、破断しそうになったが、早急な除雪対応により事なきを得た。
- ・利用者より接遇に関する苦情があり、職員研修により改善を図った。
- ・上下架作業により利用者船舶が破損する事案があり、修理費用を負担するなど適切に対応した。

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ・耐用年数を超え、維持補修費がかさんでいる上下架設備など機械設備の維持・更新が課題となっていることから、料金設定の見直しも含めた施設維持計画の検討が必要と考える。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	委託料						
	補助金 (人件費)						
	利用料金 (船舶保管料)		21,318	21,825	22,279	22,564	22,823
	その他		1,370	1,370	1,370	1,453	1,452
	合計		22,688	23,195	23,649	24,017	24,275

歳出	人件費		15,180	15,180	16,966	16,966	16,966
	管理費		5,200	5,400	4,680	4,900	4,900
	その他		2,308	2,615	2,003	2,151	2,409
	合計		22,688	23,195	23,649	24,017	24,275

収支 

0	0	0	0	0
---	---	---	---	---

## ②実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	委託料			212	234	234	
	補助金 (人件費)						
	利用料金 (船舶保管料)		22,180	22,396	22,720	23,958	22,823
	その他		1,267	1,389	1,298	1,546	1,452
	合計		23,447	23,785	24,230	25,738	24,509

歳出	人件費		16,211	17,231	17,715	16,283	16,966
	管理費		4,567	4,327	4,668	5,120	4,900
	その他		2,080	2,245	2,196	2,398	2,409
	合計		22,858	23,803	24,579	23,801	24,275

収支 

0	589	-18	-349	1,937	234
---	-----	-----	------	-------	-----

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	589	-18	-349	1,937	234
差(②-①)	589	-18	-349	1,937	234

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

・令和5年度は人件費(法定福利費)が事業計画に比べ大幅に増額になっているため、収支がマイナスになった。また、令和6年度は人件費が減額になったため、収支が回復した。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	使用料						
	その他		4	4	3	4	
	委託料 精算等						
	合計		0	4	4	3	4
歳出	委託料		0	869	212	916	234
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	修繕費		1,443	3,058	461	3,364	3,000
	その他		4,125	81			
	合計		5,568	4,008	673	4,280	3,234
収支	0	-5,568	-4,004	-669	-4,277	-3,230	

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

・令和3年度のポートキャリア(陸揚げしたボートを保管区画まで運ぶもの)の更新や毎年設備更新を行っている上下架施設にかかる費用が高額であり、他施設修繕含め、継続的に大きな維持管理費がかかっている。

## 7 自主事業の実施状況

### (1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業① 水橋みなと感謝祭との協働

事業内容

地元の水橋漁民合同組合が主催する「水橋みなと感謝祭」と協働し、水橋漁港と水橋フィッシャリーナを会場として、フリーマーケットや朝採れ野菜の販売などのイベントを開催する。

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

事業② 海釣り大会

事業内容

保管艇オーナーで構成する「ボートクラブ」の会員や家族を対象として、海面利用のルール・マナーの周知も兼ねた海釣り大会を開催する。

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

事業③ 海に出かけよう親子海釣り大会

事業内容

富山市内、県内、飛騨方面より親子での参加者を募り、遊漁船でのキス釣り大会などを開催する。

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

事業④ 稚魚放流事業

事業内容

水橋地域の保育園児、保管艇オーナー、漁業関係者によるヒラメやクロダイの稚魚放流を行う。

有

実施しなかった場合、その理由

**事業⑤ 船舶検査代行業務**

**事業内容**

保管艇オーナーを対象として、法定検査にかかる申請書作成や検査の立会などを代行する。

実施の有無

→

有

実施しなかった場合、その理由

**事業⑥ 船舶洗浄塗装請負業務**

**事業内容**

保管艇オーナーを対象として、高圧洗浄機・船台の貸出しや船底洗浄、塗装を行う。

実施の有無

→

有

実施しなかった場合、その理由

**(2)指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業① 施設利用料徴収事業**

**事業内容**

船舶の所有者や親水防波堤などの利用者に、管理棟のシャワー室の利用を提供する。また、水面係留利用者へ、自己の都合による船舶の一時的な利用として陸上保管施設用地(通路等)を提供する。

**事業② 船舶修理・消耗品等販売、バッテリー充電・雪おろし代行事業**

**事業内容**

契約者の要望に応じて、軽微な船体・船台の修理、各種船舶用携行必需品・消耗品・船箱シール等の手配及び販売、バッテリーの充電、冬期間の保管艇雪おろしを行う。

**事業③ 保管艇救助事業**

**事業内容**

施設利用者の船舶に海上でトラブルが発生し救助要請があったときに、所有船舶(救助艇)で迅速に救助(曳航)する。

**事業④ 環境保護清掃活動事業**

**事業内容**

船舶所有者や水橋漁民合同組合、地域住民と連携し、常願寺川河口や水橋フィッシャリーナを中心とした周辺地域を一斉清掃する。

**事業⑤ 緊急事態対応訓練**

**事業内容**

海上保安庁、消防署、警察署等の救助機関関係者や漁業関係者、ボートクラブと連携し、当施設で発生が予想される緊急事態に備えた訓練を実施する。

## (3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
受取会費	39	36	39	39	38
使用料等	838	833	588	916	900
受取利息	0	0	0	0	0
厚生費					
退職金等					
その他	143				
合計	1,020	869	627	955	938

歳出					
厚生費	120	120	130	179	176
退職金等			1,200		
減価償却費		512	446	345	400
接待交際費	40	9	50		
費用弁済費	30	30	30	30	30
役員報酬		400	1,350	800	1,000
その他					
合計	190	1,071	3,206	1,354	1,606

収支	830	-202	-2,579	-399	-668
----	-----	------	--------	------	------

## (4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

・令和5年度の支出が極端に大きいのが、損益が大きくなる傾向にあり、役員報酬や退職金が主たる要因と考えられることから、予算計画自体を再検討すべきと思われる。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	水橋東部集落農園		
所管課	農村整備課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	水橋東部地区集落環境施設管理組合		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	農業者以外の者が野菜や花等を栽培し、自然にふれあい、収穫の喜びを味わうことのできる農園を整備し、ゆとりある市民生活の実現を推進するため。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	50	44	45	49	50	(人)
開館日数						(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	275,000	242,000	247,500	269,500	275,000	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

継続して利用している方が、高齢化により使用を終了するケースがあったが、新しく始める方もみられた。

## 4 収入の増加(減少)の理由

農園の利用区画数に依存するため。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

畑作の経験がない農園使用者に対し農業に関する相談、助言等を行っている。また、定期的なトイレ清掃、年1回の大掃除により、施設の清潔さを保っている。

(2)利用促進に向けた取組み

農園使用者からの要望があれば、機械による耕起を行い、利用しやすく配慮している。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

地元の住民が組合員となっている団体であるため、地域住民と農園利用者の両方から情報交換を行い、トラブルのないよう配慮している。桜の木の枝が道にはみ出していると苦情があり、枝を伐採した。

(4)関係団体等との連携

水橋鏡田町内会と連携し、施設周辺の環境保全に努めている。

(5)施設・設備の維持管理

水辺広場の草刈を定期的に行うことや、ふれあいセンターの大掃除を年1回行うことで施設の維持管理に努めている。

(6)個人情報保護の取組み

個人情報とは、申込みに必要な事項以外は取得せず、事務所からの持ち出しや、複写・複製を行わない等十分に管理している。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

緊急時の連絡体制が確立されており、組合長はじめ組合員は近隣に居住しているため、迅速な緊急対応が可能である。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無      過去3年間の実績

有	毎月
有	年数回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

新規の利用者の確保に努めること。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料						
	補助金 (町内会助 成金)		55,000	55,000	55,000	55,000	55,000
	利用料金		275,000	275,000	275,000	275,000	275,000
	合計		330,000	330,000	330,000	330,000	330,000

歳出	人件費		200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
	管理費		130,000	130,000	130,000	130,000	130,000
	その他						
	合計		330,000	330,000	330,000	330,000	330,000

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料						
	補助金						
	利用料金		275,000	242,000	247,500	269,500	275,000
	合計		275,000	242,000	247,500	269,500	275,000

歳出	人件費						
	管理費		304,343	304,661	309,883	283,262	283,262
	その他						
	合計		304,343	304,661	309,883	283,262	283,262

収支	0	-29,343	-62,661	-62,383	-13,762	-8,262
----	---	---------	---------	---------	---------	--------

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-29,343	-62,661	-62,383	-13,762	-8,262
差(②-①)	-29,343	-62,661	-62,383	-13,762	-8,262

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

繰越金で賅っているが、苦しい状況であることから、新規農園利用者を増やすことにより、経営状況の回復を図る必要がある。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料					
	その他					
	委託料 精算等					
	合計		0	0	0	0
歳出	委託料		0	0	0	0
	補助金 (人件費)		0	0	0	0
	修繕費					
	その他					
	合計		0	0	0	0
収支	0	0	0	0	0	0

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

無

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	大山農山村交流センター		
所管課	農林事務所農業振興課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	大山観光開発株式会社		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	豊かな自然資源と恵まれた地域資源を活用した交流及び体験の場等を提供することにより、農業の振興と地域の活性化を図る。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	38,529	38,215	30,823	42,462	39,000	(人)
開館日数	290	328	329	328	329	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

令和6年度は積雪量が多く、例年より冬季シーズンにおけるスキー場の利用者が多かったため、暖冬だった前年度から比べて大幅に利用客が増加している(冬季シーズンにおけるスキー場の営業日数が利用客の増減に大きく左右する。)

## 4 収入の増加(減少)の理由

料金収入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

社内講師による全従業員を対象とした接客・接客講習を毎年12月に実施している。

## (2) 利用促進に向けた取組み

・各種イベント等を積極的に企画し、四季に応じた魅力あるイベントの実施により集客を図っている。  
 ・企業、団体、学校等に対して年間を通じて営業活動を実施している。  
 ・新聞広告やラジオ、インターネット等を活用することにより、効率的なPR活動やイベント情報の発信など努めている。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

自社のホームページ並びに電話や直接窓口で受ける苦情や要望については、早急に社内会議、又は部内会議を開催し、関係者全員に共有するとともに、改善に向けた取組みを会社全体で協議し、改善を図っている。

**(4) 関係団体等との連携**

観光協会、旅館組合等と連携を密にし、イベントの運営・誘客に取り組んでいる。

**(5) 施設・設備の維持管理**

空調、消防設備等は保守契約を結び、定期点検を実施している。特に空調と電気設備に関しては、耐用年数が経過し、老朽化が著しいことから、修繕費が年々増加している。

**(6) 個人情報保護の取組み**

・社内の個人情報保護管理規定に基づき、顧客名簿、社内名簿、PC内の個人情報が外部に流失しないよう対策をとっている。  
 ・情報を管理するパソコンには、全てログインパスワードを設定し、担当者以外が操作できないように措置を講じている。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

・緊急時連絡体制表、緊急時対応マニュアルの作成及び周知徹底を図っており、社内の安全対策会議を実施している。  
 ・避難誘導、消火訓練を年2回(実地・図上)実施している。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

ア 管理業務報告書等の受理  
 イ 市担当職員による現地確認  
 ウ 個人情報に関するトラブルの有無  
 エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	39回
有	36回
無	無
無	無

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし。

## (9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

・近年の電気料の高騰、原材料の値上がり及び人件費の上昇していることなどを次回の指定管理委託料の設定時に適切に反映させていく必要がある。  
 ・現在、冬季シーズン(スキー場)の拠点施設としての利用がメインとなっており、交流人口の拡大といった観点で言えば農山村地域の振興に一定の役割を果たしているものと考えているが、農業の振興という観点で言えばその役割を果たしているとは言い難い。  
 ・現在、施設全体ではなく施設の一部を指定管理委託、そして法人の事務所として利用している部分については行政財産の使用許可をしているが、実態として施設全体を一体的に管理していることから、行政経営課とも協議のうえ、必要があれば実態に即した募集要綱等へ見直しを図りたい。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	5,757	5,757	5,757	5,757	5,757
	補助金 (人件費)					
	利用料金					
	合計	5,757	5,757	5,757	5,757	5,757
歳出	人件費	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	管理費	1,020	1,020	1,020	1,020	1,020
	その他	3,237	3,237	3,237	3,237	3,237
	合計	5,757	5,757	5,757	5,757	5,757
収支		0	0	0	0	0

## ②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		5,757	5,757	5,757	5,757	5,757
	補助金 (人件費)						
	利用料金						
	合計		5,757	5,757	5,757	5,757	5,757
歳出	人件費		1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	管理費		1,027	2,082	2,307	1,718	1,784
	その他		3,242	3,152	3,228	3,230	3,213
	合計		5,769	6,734	7,035	6,448	6,497
収支	0	-12	-977	-1,278	-691	-740	

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-12	-977	-1,278	-691	-740
差(②-①)	-12	-977	-1,278	-691	-740

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

主に、施設の老朽化等に伴う修繕料の増加。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料					
	その他					
	委託料 精算等					
	合計		0	0	0	0
歳出	委託料		5,757	5,757	5,757	5,757
	補助金 (人件費)		0	0	0	0
	修繕費					
	その他					
	合計		5,757	5,757	5,757	5,757
収支	0	-5,757	-5,757	-5,757	-5,757	-5,757

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

当初計画どおり指定管理料を支払っており、収支的にマイナスとなっているが、増減はない。

7 自主事業の実施状況

(1)指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

無

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

飲料自動販売機の設置

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	手数料		815	750	1065	890
	その他					
	合計	0	815	750	1065	890
歳出	電気料		108	108	108	108
	その他					
	合計	0	108	108	108	108
収支	0	707	642	957	782	

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

施設利用者の利便性及びサービスの向上に寄与している。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

### 1 基礎情報

施設名	八尾パインパーク、八尾サンパーク		
所管課	農林事務所農業振興課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	株式会社八尾サービス		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	地域農業の構造改革、農業生産の中核的担い手の育成及び農村環境の整備を図る。		

### 2 利用者数の状況

#### 利用者数及び開館日数(パインパーク)

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	5,891	6,422	4,063	4,133	4,200	(人)
開館日数	204	244	244	244	244	(日)

#### 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	18	63	0	0	0	(千円)

#### 利用者数及び開館日数(サンパーク)

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	740	705	730	765	735	(人)
開館日数	204	244	244	244	244	(日)

#### 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

### 3 利用者数の増加(減少)の理由

<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外施設のため、天候不順となった年度は利用者が減少する傾向にある。</li> <li>・夜間照明施設の廃止により、利用者人数の減がみられる。</li> </ul>
---

### 4 収入の増加(減少)の理由

<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間照明施設の廃止により、利用料の減。</li> </ul>
--

## 5 評価項目

### (1) サービス向上に向けた取組み

・定期的に除草を行うほか、グラウンドやテニスコートの整地を行うなど、適正な維持管理に努めている。  
 ・サンパークは国道に面しているため、トイレ利用の立ち寄る人も多いため、トイレの美化に特に配慮している。

### (2) 利用促進に向けた取組み

・スポーツ団体や地元団体の行事、大会などでの利用を働きかけている。

### (3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

特になし

### (4) 関係団体等との連携

・スポーツ団体や地元団体の行事、大会など開催予定の連絡を取り合っている。

### (5) 施設・設備の維持管理

・芝生管理、植樹帯除草、樹木剪定  
 ・施設清掃(排水設備、便所、敷地内巡視)など

### (6) 個人情報保護の取組み

・取得する個人情報は、業務に必要な項目のみとし、申請者本人から取得する。  
 ・個人情報の記載された記録媒体は、施設管理者の管理の下に置き、複写や施設外への持ち出しを禁止。

### (7) 危機管理・安全管理等の取組み

・緊急連絡網を構築し、安全管理の徹底を図っている。

### (8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	39回
有	36回
無	無
無	無

### 【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ・多目的に利用できるグラウンドやテニスコート(テニスコートはパインパークのみ)も整備されているという特徴を生かし、利用者の増加を図る。
- ・利用者に安全で快適に利用していただけるよう敷地内の巡視や清掃等を徹底し、より適切な管理に努める。

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入 委託料		6,797	6,797	6,797	6,797	6,797
補助金 (人件費)		879	879	879	879	879
利用料金						
合計		7,676	7,676	7,676	7,676	7,676

歳出 人件費		879	879	879	879	879
管理費		6,797	6,797	6,797	6,797	6,797
その他						
合計		7,676	7,676	7,676	7,676	7,676

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		6,652	6,652	6,795	6,652	6,652
	補助金 (人件費)		879	879	879	879	879
	利用料金						
	合計		7,531	7,531	7,674	7,531	7,531

歳出	人件費		879	879	879	879	879
	管理費		5,229	5,934	5,226	6,651	6,652
	その他						
	合計		6,108	6,813	6,105	7,530	7,531

収支	0	1,423	718	1,569	1	0
----	---	-------	-----	-------	---	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	1,423	718	1,569	1	0
差(②-①)	1,423	718	1,569	1	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

・夜間照明施設の廃止や利用者数の減少に伴い、電気料や夜間照明点灯消灯等の業務の減少により歳出の減少がみられる。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	18	63	0	0	0
	その他					
	委託料 精算等					
	合計	18	63	0	0	0
歳出	委託料	6,652	6,652	6,795	6,652	6,652
	補助金 (人件費)	879	879	879	879	879
	修繕費					
	その他					
	合計	7,531	7,531	7,674	7,531	7,531
収支	0	-7,513	-7,468	-7,674	-7,531	-7,531

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

・夜間照明施設の廃止により、使用料の減に伴う歳入減

7 自主事業の実施状況

(1)指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

無

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

--

事業②

事業内容

--

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0
歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0
<b>収支</b>					
	0	0	0	0	0

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

--

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	白木峰山麓交流施設		
所管課	農林事務所農業振興課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	特定非営利活動法人大長谷村づくり協議会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	地域資源を活用することにより、都市と農村との交流の推進及び住民の健康増進を図るため設置する。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	4,842	4,871	5,157	5,461	5,500	(人)
開館日数	271	281	313	302	308	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	1,778	1,910	2,043	2,141	2,200	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

・大谷林道が再開したことによって白木峰登山者が増え利用者が増加した。

## 4 収入の増加(減少)の理由

・大谷林道が再開したことによって白木峰登山者が増え利用者が増加した。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・地域の方たちの憩いの場になれるように地域特産品等の販売を行っている。

(2) 利用促進に向けた取組み

周辺の公の施設(杉ヶ平キャンプ場、白木峰山麓クラインガルテン)利用者への周知を行い利用促進を心がけている。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

・利用者と積極的にコミュニケーションを取るよう心がけている。

(4) 関係団体等との連携

以下の際は、できるだけ要望に沿えるようにしている。  
 ・地区の自治振興会、公民館等の行事(異世代交流など)  
 ・スポーツ少年団、ボーイスカウト、YMCA等の当地での行事開催

(5) 施設・設備の維持管理

・浴槽内の細菌検査の実施  
 ・機械、設備等の点検  
 ・施錠の確認 など

(6) 個人情報保護の取組み

・個人情報記載書類は金庫保管もしくはシュレッター処理している

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

・避難誘導訓練の実施。(4月初旬)  
 ・責任者が閉館後に施錠等を確認、巡回を実施。  
 ・緊急事態対応マニュアルの作成、施設内での表示、スタッフへの周知徹底。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	39回
有	36回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

令和6年度、給水トラブルが発生した。川の上流から取水しているが汚泥が柵に溜まったことが原因で給水量が減少したのではないかと考えられているが、現地に積雪が残っているため詳細が把握できない状況である。今後雪融けを待って現地確認したうえで対策を検討したい。

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

人口減少に歯止めがきかず、地元採用の従業員確保が難しくなっている。遠方からくる従業員の採用を見据えた場合、営業時間の短縮も検討せざるを得ないと考えている。

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		9,332	9,332	9,514	9,514	9,514
	補助金 (人件費)						
	利用料金						
	合計		9,332	9,332	9,514	9,514	9,514

歳出	人件費						
	管理費		9,332	9,332	9,514	9,514	9,514
	その他						
	合計		9,332	9,332	9,514	9,514	9,514

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		9,332	9,593	10,185	10,259	10,259
	補助金 (人件費)						
	利用料金						
	合計		9,332	9,593	10,185	10,259	10,259

歳出	人件費						
	管理費		9,332	9,682	10,062	10,617	10,259
	その他						
	合計		9,332	9,682	10,062	10,617	10,259

収支	0	0	-89	123	-358	0
----	---	---	-----	-----	------	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	-89	123	-358	0
差(②-①)	0	-89	123	-358	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

令和3年度から令和5年度までは概ね収支計画通りだが、令和6年度については大雪の影響により、除雪委託料が増加したため支出が収入を上回った。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料		1,912	2,012	2,043	2,150
	その他					
	委託料 精算等					
	合計		1,912	2,012	2,043	2,150
歳出	委託料		9,332	9,593	10,185	10,259
	補助金 (人件費)		0	0	10,251	0
	修繕費			490		
	その他				1,492	
	合計		9,332	10,083	21,928	10,259
収支	0	-7,420	-8,071	-19,885	-8,109	-8,215

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

建物・設備について老朽化が進んでおり、今後修繕や更新にかかる費用の増加が見込まれる。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

白木峰山麓交流施設を活用した特産品展示・販売事業

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

## (3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	500	844	740	660	686
	その他				
	合計	500	844	740	660
歳出	564	728	626	434	588
	その他				
	合計	564	728	626	434
収支	-64	116	114	226	98

## (4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

入館者の目に留まり購入実績も安定して確保できている。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	白木峰山麓クラインガルテン		
所管課	農林事務所農業振興課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	特定非営利活動法人大長谷村づくり協議会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	農業者以外の者が野菜や花等を栽培し、自然にふれあい、収穫の喜びを味わうことのできる農園を整備し、ゆとりある市民生活の実現を推進するため設置する。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数	5	6	6	6	6 (人)
開館日数	365	365	366	365	365 (日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	1,268	1,574	1,574	1,574	1,574 (千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

・大長谷の恵まれた自然環境の魅力を知った方からの入居希望の問い合わせが毎年複数件来ていて空き待ちの状態となっている。

## 4 収入の増加(減少)の理由

令和4年度以降、全6件すべての施設が利用されている。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・機械などを使って畑の手伝いを行ったり、農作業についての指導を行うことで、効率的でよりよい農作物を作った時の達成感や喜びを体感してもらえよう取り組んでいる。

(2)利用促進に向けた取組み

・地元イベントなどの情報を案内し積極的に参加してもらい、地元の方たちと交流してもらうことで、大長谷地域そのものに愛着を持ってもらえるよう取り組んでいる。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

・利用者が農作業を各自で進められるように老朽化した耕運機や草刈機を更新を目指す。  
・近年イノシシ被害が増加し、利用者から相談を受けているため対策を検討している。

(4)関係団体等との連携

自治振興会、公民館等が主催する行事に積極的に参加を促し、親睦を深める。

(5)施設・設備の維持管理

・除草(6月初旬、7月下旬)  
・凍結防止の確認(12月下旬)  
・除雪(12～3月)  
・室内の清掃、水周り、ガス管等の点検(3月下旬)

(6)個人情報保護の取組み

・個人情報記載書類は金庫保管もしくはシュレッター処理している

(7)危機管理・安全管理等の取組み

・農作業などの作業は安全第一で行ってもらっているが、機械での作業などは協議会も協力して行っている。  
・指定管理者が作成した危機管理マニュアルを配布し、緊急事態発生時に直ちに対応できる体制を確立。  
・入村式(4月)の際に、消防、避難場所を指導。  
・各種行事開催時に、熊、スズメバチ、マムシとの遭遇時の対処方法を指導。  
・山歩きでの転倒、滑落に注意を促し、山歩きに適した服装や手袋、帽子等の着用を指導。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	39回
有	36回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

・悪天候時など携帯電話の電波が無い場合wi-fi設置等を行ったらどうかと考えている。

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		1,009	1,009	1,010	1,010	1,010
	補助金 (人件費)						
	利用料金						
	合計		1,009	1,009	1,010	1,010	1,010

歳出	人件費						
	管理費		1,009	1,009	1,010	1,010	1,010
	その他						
	合計		1,009	1,009	1,010	1,010	1,010

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		1,009	1,009	1,021	1,022	1,122
	補助金 (人件費)						
	利用料金						
	合計		1,009	1,009	1,021	1,022	1,122

歳出	人件費						
	管理費		1,009	763	729	828	1,122
	その他						
	合計		1,009	763	729	828	1,122

収支	0	0	246	292	194	0
----	---	---	-----	-----	-----	---

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	246	292	194	0
差(②-①)	0	246	292	194	0

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

令和4年度、令和5年度については降積雪量が少なかったため、除雪にかかる費用が少額で済んだため支出を抑えることができた。また令和6年度は修繕費用が少なく済んだ。

## (2)市の収支

## ①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料		1,268	1,574	1,574	1,574
	その他					
	委託料 精算等					
	合計		1,268	1,574	1,574	1,574
歳出	委託料		1,009	1,159	1,264	1,022
	補助金 (人件費)		0	0	0	0
	修繕費		668			
	その他					
	合計		1,677	1,159	1,264	1,022
収支	0	-409	415	310	552	319

## ②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

令和3年度歳出については、コテージ外壁等塗装修繕(2棟)を実施したため、歳入を上回ったが、令和5年度以降の歳出については、概ね歳入額を下回っている。しかしながら今後、建物、設備の老朽化が進んで行くため修繕費用は増加すると思われる。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	21世紀の森杉ヶ平キャンプ場		
所管課	農林事務所農地林務課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	特定非営利活動法人大長谷村づくり協議会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	森林の有する豊かな自然を確保するとともに、市民の休養や余暇活動等の森林の総合的な利用の促進を図る。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	575	780	711	569	700	(人)
開館日数	163	199	196	195	189	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	848	1,011	1,051	802	1,031	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

・コロナ化でキャンプブームで一時テントサイト利用が増加傾向であった

## 4 収入の増加(減少)の理由

・コロナ化でキャンプブームで一時テントサイト利用が増加傾向であった

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

・子供たちが楽しめるようにツリーハウスやブランコなど作成した  
・親子で参加できるようなイベントを企画した

(2)利用促進に向けた取組み

・キャンプ場でのイベントを企画した

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

・レンタルのテントが老朽化のため新しいものに変えてほしい  
 ・テントサイト利用者が使用しやすい炊事場にしてほしい

(4)関係団体等との連携

・障がい者が楽しめるようなイベントを企画し実施している  
 ・職員が消防団に入隊し活動している

(5)施設・設備の維持管理

・水の管理  
 ・冬期の屋根雪おろし  
 ・

(6)個人情報保護の取組み

・個人情報記載書類は金庫保管もしくはシュレッター処理している

(7)危機管理・安全管理等の取組み

・施設内のハチの巣や倒木などを早急に撤去している  
 ・危険な場所を発見した際はトラテープや立て札などで利用者が近づかないようにしている

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	39回
有	36回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

・悪天候時など携帯電話の電波が無い場合wi-fi設置等を行ったらどうかと考えている。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		2,709	2,709	2,709	2,709	2,709
	補助金 (人件費)						
	利用料金						
	合計		2,709	2,709	2,709	2,709	2,709

歳出	人件費		1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	管理費		1,388	1,388	1,388	1,388	1,388
	その他		121	121	121	121	121
	合計		2,709	2,709	2,709	2,709	2,709

収支 

0	0	0	0	0
---	---	---	---	---

## ②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		2,709	2,709	2,754	2,759	2,759
	補助金 (人件費)						
	利用料金						
	合計		2,709	2,709	2,754	2,759	2,759

歳出	人件費		752	1,220	1,043	1,043	952
	管理費		1,752	948	1,134	1,091	1,657
	その他		525	762	649	800	150
	合計		3,029	2,930	2,826	2,934	2,759

収支 

0	-320	-221	-72	-175	0
---	------	------	-----	------	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-320	-221	-72	-175	0
差(②-①)	-320	-221	-72	-175	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

主に物価上昇(電気代等)により、費用が増加したものの。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料		848	1,011	1,051	802
	その他					
	委託料 精算等					
	合計		848	1,011	1,051	802
歳出	委託料		2,709	5,990	2,754	2,759
	補助金 (人件費)		0	0	0	0
	修繕費		687	768	396	160
	その他					
	合計		3,396	6,758	3,150	2,759
収支	0	-2,548	-5,747	-2,099	-1,957	-1,888

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

建物・設備について老朽化が進んでおり、今後修繕や更新にかかる費用の増加が見込まれる。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	ファミリーパーク		
所管課	公園緑地課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	非公募		
指定管理者名	公益財団法人富山市ファミリーパーク公社		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	動植物に関する知識の普及を図るとともに、野外レクリエーション等の場を提供して市民の健全な余暇活用に資する。		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	267,976	297,677	237,335	285,973	300,000	(人)
開館日数	318	343	344	339	343	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	48,602	62,699	51,696	53,416	58,874	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

R6年度の入園者数をR3年度と比較すると6.8%の増となった。  
 ・夏季の猛暑や週末の悪天候、冬季の降雪など天候による影響が大きく、利用者数が安定しない。  
 ・新型コロナウイルス感染拡大が収まった後、全国的に中止・縮小されていた多様なイベントの再開等により、人々の行動圏がより遠方、多方面に拡散したことが、利用者数が安定しない要因と考えられる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

R6年度の収入をR3年度と比較すると9.9%の増となった。  
 ・新型コロナウイルス感染拡大が落ち着き、収入は増加しているものの、近年の異常気象等の影響により、収入の増減が安定しない。

## 5 評価項目

### (1) サービス向上に向けた取組み

・コロナ禍で休止していた、子どもに人気のある動物とのふれあいコーナーをR6年3月に再開した。  
・入園者が気軽に訪れ楽しめる動物展示やナイトズー(夜間開園)のほか、新たに動物選挙(動物人気投票)やファミパシャ(飼育員が撮影した動物の日常写真の展示)、SNSを使った情報発信、飼育員による動物ガイド等の普及啓発に努めた。  
・熱帯鳥類館(バードピア)のオープンや利便性向上のための施設の再整備を実施するなど、楽しく過ごしやすい施設提供に取り組んだ。

### (2) 利用促進に向けた取組み

・各種団体や地域との連携イベントの開催のほか、SNS等を利用した広報活動や高齢者向けの広告媒体に広告を掲載する等、多世代の利用促進に努めた。  
・ライチョウやヨウムなど希少動物の保全の取組結果などを随時発信し、タイムリーな話題づくりに努めた。  
・令和4年9月に熱帯鳥類の保全を目的に建設された熱帯鳥類館(バードピア)の公開を開始し、ガイドや講演会を開催した。  
・令和6年4月に開園40周年を迎え、ファミリーパークの歴史を紹介した企画展やライチョウフォトコンテスト等、記念事業を開催して集客を図った。

### (3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

・今後の整備計画や経営方針の見直しのため、また利用者の満足度やニーズなどを把握するため、令和4年度にアンケート調査を実施しており、今後の運営や取り組みなどに活かすこととしている。  
・利用者からの苦情等については、電話、ホームページ、Eメールを通じて随時把握し、迅速な対応に努めた。  
・富山市や関係機関との調整が必要な事項は随時協議し、早期問題解決に努めた。

### (4) 関係団体等との連携

①地域との連携  
・呉羽丘陵における新しい里山づくりや、いのちの尊さを伝えることを目的に組織された「悠久の森実行委員会」や「輝けいのちの協議会」と共同で様々な事業やイベントを毎年開催する等、関連各種団体との連携を通じて地域の活性化に努めた。  
・自然の保全につながる地域活性化活動として、ホテルやホクリクサンショウウオ等の園内生息地の整備、竹林伐採等を行った。  
②産学官との連携  
・富山市や地元自治会をはじめ、大学、企業、海外の各種団体等と連携を図りながら、呉羽丘陵における拠点として多様な活用を推進したほか、ヨウム繁殖プロジェクト事業を立ち上げ、繁殖技術の確立及び普及啓発に活かす事業を進めた。  
・市民団体や企業による、園内でのボランティア活動の支援を行った。

### (5) 施設・設備の維持管理

・日常の点検や建物及び設備等の安全対策をはじめ、老朽化に伴う施設や設備の改修を迅速・的確に実施し、快適な園内環境を利用者に提供できるよう努めた。

### (6) 個人情報保護の取組み

・管理責任者は、業務に従事する職員に対し、その業務に関わる個人情報の範囲、取扱に関する留意事項を個別に指示する等、日常業務においても適切に指導した。  
・個人情報に記載してある書類等は外部へ提供、持ち出しはせず、金庫や鍵付きの書庫に保管している。また、個人情報が記載された書類等はPCやFAXでの送信は行わないなどを徹底している。  
・廃棄については、第三者の手に渡らないように適切な処理を行った。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

・防犯、防火及び防疫のため定期的な巡回や点検を実施し、安全かつ安心して利用していただけの環境の確保に努めている。  
 ・災害、事故、感染症をはじめ、動物脱出等緊急時の避難・誘導、安全確保のほか、必要な通報等についての対応マニュアルを作成し、定期的に対応訓練を実施するなど、緊急事態の発生時には的確に対応できるよう取り組んでいる。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

	実施の有無	過去3年間の実績
ア	有	月1回×3年=36回
イ	有	随時
ウ	無	
エ	無	

【その他トラブルの具体的内容と対応】

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

・開園から41年が経過し施設の老朽化が進んでいることから、ファミリーパークの運営に係る経費のうち、修繕費の占める割合が増加してきている。また、昨今の原価高騰に伴う動物飼料費も増加しており、経費の削減計画とのバランスが今後の課題となる。

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1)指定管理者の収支

①事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込)
歳入	委託料	134,775	137,652	135,056	135,056	137,649
	補助金(人件費)	273,015	271,128	273,839	276,577	252,274
	利用料金					
	合計	407,790	408,780	408,895	411,633	389,923

歳出	人件費	273,015	271,128	273,839	276,577	252,274
	管理費	120,480	123,357	120,761	120,761	123,354
	その他	14,295	14,295	14,295	14,295	14,295
	合計	407,790	408,780	408,895	411,633	389,923

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ②実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		134,775	143,065	141,945	142,363	144,956
	補助金 (人件費)		257,047	265,309	275,275	290,817	300,428
	利用料金						
	合計		391,822	408,374	417,220	433,180	445,384

歳出	人件費		257,047	265,309	275,275	290,817	300,428
	管理費		120,001	128,293	127,208	128,004	134,374
	その他		13,648	14,277	14,143	13,578	13,578
	合計		390,696	407,879	416,626	432,399	448,380

収支	0	1,126	495	594	781	-2,996
----	---	-------	-----	-----	-----	--------

## ③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	1,126	495	594	781	-2,996
差(②-①)	1,126	495	594	781	-2,996

## ④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

公益認定として収支相償が要件となるため、収支差額は毎年度、未払金計上しており、指定管理期間の最終年度に富山市に返還している。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	48,602	62,699	51,696	53,416	58,874
	その他					
	委託料 精算等					
	合計	48,602	62,699	51,696	53,416	58,874
歳出	委託料	134,775	143,065	141,945	142,363	144,956
	補助金 (人件費)	257,047	265,309	275,275	290,692	300,428
	修繕費					
	その他					
	合計	391,822	408,374	417,220	433,055	445,384
収支	0	-343,220	-345,675	-365,524	-379,639	-386,510

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

昨今の物価上昇に伴う光熱水費の高騰や、最低賃金の引上げ等により、歳出が増加している。

7 自主事業の実施状況

(1)指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

(1)売店事業、食堂事業

・入園者の動向等の把握に努めながら、ニーズに応じた季節限定メニューや園内で採取した食材を用いたメニューを加えたサービスを提供したほか、特集した動物の商品を集めて販売したり、売店のレイアウトを変更し、売場面積を増やした。  
 ・国際フェアトレード認証を受けた商品と、国際希少野生動植物種をデザインした商品の販売を促進し、売上の一部は希少動物保全基金に寄付している。  
 ・熱帯鳥類館オープンや開園40周年をテーマにオリジナル商品を立案し、様々なイベントに併せて販売促進に努めた。

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

(2)その他物販事業

・繁忙期や各種イベント等で、利用者のニーズにあった様々な企画や物品販売を展開し、入園者に園内で憩い楽しめる場を提供した。  
・オリジナル商品の「ライチョウサブレ」の販売を開始し、売上の一部をライチョウ基金に繰り入れる仕組みをつくった。

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

**事業③**

事業内容

(3)ホースライド事業

・木曽馬や野間馬、対州馬などの在来馬を活用した乗馬体験やエサの人参販売による給餌体験などのふれあい体験を実施した。  
・障がい者を対象とした乗馬体験「障がい者乗馬会」や障がい者を招待するイベント「ドリームナイト・アット・ザ・ズー」での引馬乗馬体験を実施した。

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

**事業④**

事業内容

(4)ライチョウ基金

・飼育繁殖技術の確立への支援や人材育成等に基金を有効に活用し、ライチョウの保全事業を推進した。  
・市民に現状や飼育繁殖技術の確立への取り組みを報告し、これからの保全を考えるシンポジウムを開催した。

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

(2)指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

希少動物保全基金事業

・希少種の保全に関する技術開発及び人材育成を目的とした基金を活用し、ヨウム繁殖プロジェクト事業やホクリクサンショウウオ域外保全事業を推進した。また、普及啓発を目的に講演会やガイドを行った。

**事業②**

事業内容

## (3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	売店・食堂	18,665	30,127	31,927	37,009	36,700
	ホースライド	6,292	8,227	6,850	6,122	6,300
	その他	4,265	5,100	6,415	6,236	7,000
	合計	29,222	43,454	45,192	49,367	50,000
歳出	売店・食堂	17,740	25,586	31,870	32,132	23,791
	ホースライド	6,255	7,602	6,274	5,897	6,300
	その他	4,151	9,581	5,579	8,823	19,909
	合計	28,146	42,769	43,723	46,852	50,000
収支	1,076	685	1,469	2,515	0	

## (4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

オリジナルメニューやグッズを開発し、増収に努めた。ライチョウや希少動物関連の一部の商品については、売上の一部をそれぞれの基金に寄附できるようにして、基金事業の推進を図りながら増収を図った。また、各種イベントに併せた企画を検討し、販売促進に努めた。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	市営住宅等		
所管課	市営住宅課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	株式会社ホクタテ		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。(公営住宅法第1条、富山市営住宅条例第1条)		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
入居世帯数(利用者数)	3,430	3,297	3,122	2,867	2,867	(人)
営業日数(開館日数)	254	255	254	255	254	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額(賃料)	1,009,170	959,895	915,098	899,693	897,072	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

民間住宅の家賃相場下落や、世帯の単身化・少人数化の進行により、複数の居室を利用しない市民にとっては多様な間取りを有する民間住宅を希望されること等が要因と考えられる。また、建物・設備の老朽化などから、入居希望者の需要低下も要因と考えられる。

## 4 収入の増加(減少)の理由

入居世帯数(家賃収入)の減少。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

- ・毎週第3土曜日を営業日としており、平日では来庁が難しい申込者等にも対応している。
- ・修繕等の要望に迅速に対応し、入居者の満足度向上に努めている。

(2)利用促進に向けた取組み

市営住宅の入居が想像できるよう、外観写真をホームページに活用するなど、入居促進に向けたPRを行っている。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

苦情処理について真摯に対応し、適宜、アンケートを実施する等、維持管理業務の向上を図っている。

(4)関係団体等との連携

地元町内会から選出された住宅管理人と情報共有を進めながら、建物の維持管理に綿密に対応している。

(5)施設・設備の維持管理

修繕や維持管理データの記録や、有資格者による点検業務、修繕の予防保全により適正な維持管理を実施している。

(6)個人情報保護の取組み

富山市情報セキュリティポリシーに関する研修を実施し、個人情報保護の厳守を求めるとともに、これに関する誓約書を提出させていることに加え、同社において、個人情報保護を図るために「個人情報保護方針」に基づく「個人情報管理規定」を制定し厳格な個人情報保護を実施している。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

緊急対応方針を定め、緊急対応マニュアルを策定・活用するとともに、定期的な避難訓練などにより、迅速かつ適正な対応を行っている。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無 過去3年間の実績

有	36回
有	都度
無	
無	

【その他トラブルの具体的内容と対応】

なし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ・住戸内のLED化に関する費用等の計上
- ・住宅管理システム(Eシビオン)の終了に伴う対応。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入						
委託料	0	245,000	245,000	245,000	245,000	245,000
補助金 (人件費)	0	0	0	0	0	0
利用料金	0	0	0	0	0	0
合計	0	245,000	245,000	245,000	245,000	245,000

歳出						
人件費	103,185	46,812	46,812	46,812	46,812	46,812
管理費	174,108	198,188	198,188	198,188	198,188	198,188
その他	0	0	0	0	0	0
合計	277,293	245,000	245,000	245,000	245,000	245,000

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ②実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入						
委託料	0	245,000	257,544	263,234	236,986	236,986
補助金 (人件費)	0	0	0	0	0	0
利用料金	0	0	0	0	0	0
合計	0	245,000	257,544	263,234	236,986	236,986

歳出						
人件費	102,443	76,393	78,572	82,943	80,703	80,703
管理費	170,799	168,383	190,620	196,746	161,575	161,575
その他	0	0	0	0	0	0
合計	273,242	244,776	269,192	279,689	242,278	242,278

収支		224	-11,648	-16,455	-5,292	-5,292
----	--	-----	---------	---------	--------	--------

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	224	-11,648	-16,455	-5,292	-5,292
差(②-①)	224	-11,648	-16,455	-5,292	-5,292

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

ホクタテの過去実績では以下の理由により収支がマイナスとなっている

- ・人件費や物価高騰による増
- ・災害・老朽化等に対応するための修繕料の増

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	収入額(賃料)	1,040,645	1,009,170	959,895	915,098	899,693
	その他	864,717	202,516	390,055	234,567	204,857
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	1,905,362	1,211,686	1,349,950	1,149,665	1,104,550

歳出	委託料	0	245,000	257,544	263,234	236,986
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	修繕費	177,123	127,289	154,528	150,097	85,454
	その他	1,730,006	864,605	1,193,319	767,867	828,377
	合計	1,907,129	1,236,894	1,605,391	1,181,198	1,150,817

収支 **-25,208 -255,441 -31,533 -46,267 -48,888**

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

- ・R2の旧町村に所在する団地に係る経費は土木事務所建設課が所管のため、上記には計上していない。
- ・R4の大幅な支出超過は奥田団地の移転補償費が主な要因である。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

**事業内容**

自動販売機の設置により得られた収入を、市営住宅の環境保全費用等に充てる。

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

設置検討対象団地の町内会長に相談したところ、騒音・明かり・害虫の発生・不審人物の出入り等を懸念され、望ましくないと判断されたため。

**事業②**

**事業内容**

入居者のカギの紛失等の保障や、健康・医療相談等を一定の負担額で受けることができる。

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

**事業内容**

**事業②**

**事業内容**

## (3)自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	入居安心サポート会費	35	127	144	162
	その他	0	0	0	0
	合計	35	127	144	162

歳出	入居安心サポート会費	25	81	123	136
	その他	0	0	0	0
	合計	25	81	123	136

収支	10	46	21	26	26
----	----	----	----	----	----

## (4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

なし

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	大沢野総合運動公園、春日健康ふれあい公園、大沢野中学校跡地公園、大沢野中央公園		
所管課	土木事務所建設課		
指定管理始期/終期	令和6年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	2年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	大沢野Sports&Parks共同企業体		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数				未計測	未計測	(人)
開館日数				365	365	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額				0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

未計測のため、判断できない。

## 4 収入の増加(減少)の理由

利用料金制度導入なし。

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

施設の修繕、安全対策の徹底のほか、グラウンドの貸し出しの際には迅速・丁寧な対応を心掛けている。

**(2) 利用促進に向けた取組み**

ホームページを新規開設し積極的に情報を発信している。大沢野総合運動公園・大沢野中央公園には自動販売機を設置し、利用者の利便性の向上に努めている。

**(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

各公園のトイレ洗面台付近に問い合わせ窓口の電話番号を掲示している。利用者からの連絡や要望があった場合は、迅速に現地確認を行い、対応している。

**(4) 関係団体等との連携**

公園を予約した各種競技団体から活動後に意見を聞き、積極的な利用調整を行っている。

**(5) 施設・設備の維持管理**

週1回全公園の巡回点検を行い、修繕箇所の把握、ごみ拾い等を行っているほか、指定管理者の専門性を活かし、季節に応じた植栽の維持管理を行っている。また、樹木医資格者が倒木危険木や落枝(危険枝)の把握するため、点検している。

**(6) 個人情報保護の取組み**

プライバシーポリシーを設定するとともに、行為許可申請書等、個人情報に関わる書類は事務所にて保管し、裁断機にて処分している。

**(7) 危機管理・安全管理等の取組み**

共同企業体各社がそれぞれ、安全教育・訓練を定期的実施している。また、芝生への農薬散布時には、看板を設置するなど周知徹底を図っている。

**(8) 所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36件
有	必要に応じ実施
無	無
無	無

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし

**(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

施設の老朽化に伴い、修繕料が不足する状況となっている。現在は、緊急性の高い施設から優先順位をつけて対応しているが、修繕費の増額が必要と考える。

6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料				24,100	24,020
	補助金 (人件費)				0	0
	利用料金				0	0
	合計		0	0	0	24,100

歳出	人件費				3,400	3,500
	管理費				20,700	20,520
	その他				0	0
	合計		0	0	0	24,100

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料				24,100	24,020
	補助金 (人件費)				0	
	その他				8	
	合計		0	0	0	24,108

歳出	人件費				3,500	24,020
	管理費				21,005	
	その他				0	
	合計		0	0	0	24,505

収支	0	0	0	0	-397	0
----	---	---	---	---	------	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	-397	0
差(②-①)	0	0	0	-397	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

適正かつ正確に処理されている。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	使用料				0	0	
	その他				8	0	
	委託料 精算等				0		
	合計		0	0	0	8	0
歳出	委託料		0	0	0	24,100	24,020
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	修繕費					0	0
	その他					0	0
	合計		0	0	0	24,100	24,020
収支	0	0	0	0	-24,092	-24,020	

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

適正かつ正確に処理されている。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

## (3)自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	自動販売機			448	500
	その他				
	合計	0	0	0	448
歳出	自動販売機			46	20
	その他				
	合計	0	0	0	46
収支	0	0	0	402	480

## (4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

収益を上げており、評価できる。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	八尾地域都市公園、神通川水辺プラザ自然ふれあい学習館、久婦須川ダム周辺広場		
所管課	土木事務所建設課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	株式会社八尾サービス		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする。		

## 2 利用者数の状況

## 利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	62,191	69,383	62,533	58,260	58,000	(人)
開館日数	365	365	366	365	365	(日)

## 料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	283	396	279	189	180	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

パークゴルフ場:県内各地にパークゴルフ場が整備されたことによる減少  
芝生広場:サッカー人口(特に児童)の減少に伴う減少

## 4 収入の増加(減少)の理由

使用料は神通川水辺プラザ自然ふれあい学習館でのみ設定されているが、従来はこの施設で開催されていたカルチャースクールなどの教室や集会在他の施設で開催されたことで、使用料収入が減少したと考えられる。

## 5 評価項目

## (1)サービス向上に向けた取組み

施設の修繕及び安全対策が徹底されており、利用者が快適に利用できるよう配慮がなされている。利用者からの修繕依頼に迅速な対応を心がけている点は評価できる。

(2)利用促進に向けた取組み

同上

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

神通川水辺プラザ自然ふれあい学習館ではアンケート箱を設置しており、利用者からの意見聴取と利便性向上に努めている。今回の指定管理期間中に寄せられた苦情等は無かった。

(4)関係団体等との連携

神通川水辺プラザ自然ふれあい学習館ではパークゴルフの利用が盛んなであり、予約数も多いため、地域のパークゴルフ協会と年間の大会運営について積極的に情報共有し、緊密な連携を図っている。

(5)施設・設備の維持管理

定期的に全公園の施設点検を行い、修繕個所の把握、草刈り、植栽の剪定等の維持管理を行うとともに、遊具など専門性が必要な点検業務については、専門業者に委託し修繕対応している。

(6)個人情報保護の取組み

個人情報にかかわる受付簿・申請書は事務所にて管理し、保存期間終了後は速やかに廃棄している。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

指揮連絡体制については毎年指定管理者と確認しあっており、変更があった場合にも対応できている。また、緊急時の責任体制についても明確にしている。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36件
有	必要に応じ実施
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

施設の老朽化に伴い、修繕料が不足する状況となっている。現在は、緊急性の高い施設から優先順位をつけて対応しているが、修繕費の増額が必要と考える。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		18,576	18,576	19,409	19,501	19,501
	補助金 (人件費)		30,765	33,360	34,085	36,584	38,114
	利用料金		845	845	845	845	845
	合計		50,186	52,781	54,339	56,930	58,460

歳出	人件費		30,765	33,360	34,085	36,584	38,114
	管理費		19,421	19,421	20,254	20,346	20,346
	その他		0	0	0	0	0
	合計		50,186	52,781	54,339	56,930	58,460

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		18,576	18,576	19,409	19,501	19,501
	補助金 (人件費)		30,765	31,668	33,293	35,524	38,114
	利用料金		1,006	1,050	666	681	845
	合計		50,347	51,294	53,368	55,706	58,460

歳出	人件費		32,656	31,668	33,293	35,524	38,114
	管理費		18,650	16,055	21,909	20,323	20,346
	その他						
	合計		51,306	47,723	55,202	55,847	58,460

収支	0	-959	3,571	-1,834	-141	0
----	---	------	-------	--------	------	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-959	3,571	-1,834	-141	0
差(②-①)	-959	3,571	-1,834	-141	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

年度においてばらつきはあるが、適正かつ正確に処理されている。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	1,006	1,050	666	681	845
	その他					
	委託料 精算等					
	合計	1,006	1,050	666	681	845
歳出	委託料	18,576	18,576	19,409	19,501	19,501
	補助金 (人件費)	30,765	31,668	33,293	35,524	38,114
	修繕費					
	その他					
	合計	49,341	50,244	52,702	55,025	57,615
収支	0	-48,335	-49,194	-52,036	-54,344	-56,770

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

適正かつ正確に処理されている。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

自主事業について、他の指定管理者の実例を周知したい。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	婦中地域の都市公園(107)・地域広場(1)		
所管課	土木事務所建設課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	一般財団法人富山市婦中公園緑地管理公社		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	都市公園の健全な発展を図り、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	23,419	21,856	20,089	19,873	21,300	(人)
開館日数	365	365	366	365	365	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

利用者数は、参考数値として、「羽根ピースフル公園」の午前10時と午後2時の利用者数をカウントしている。公園の利用者数は、天候不順や夏場の猛暑等、天候に影響されるものと考え

## 4 収入の増加(減少)の理由

「利用料金制度導入なし」

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

施設の修繕及び安全対策が徹底されており、利用者が快適に利用できるよう配慮がなされている。また、利用者から寄せられた要望に関しては、積極的に改善策を検討する姿勢がみられ、市と協力しながらサービス向上に努めている。

**(2)利用促進に向けた取組み**

安全で利用しやすい施設となるよう、施設管理の徹底を行っており、改善を図りながら、利用促進を図っている。

**(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み**

利用者(住民)からの通報や要望があった場合には、迅速に現地確認を行い、早急に安全対策や修繕等の対応をしている。

**(4)関係団体等との連携**

住宅街の都市公園等において、利用者だけではなく地元の自治会とも協力し、異変等があれば、市や指定管理者へ連絡がされるように連携体制を構築している。

**(5)施設・設備の維持管理**

定期的に全公園の施設点検を行い、修繕個所の把握、草刈り、植栽の剪定等の維持管理を行うとともに、遊具など専門性が必要な点検業務については、専門業者に委託し修繕対応している。

**(6)個人情報保護の取組み**

個人情報にかかわる受付簿・申請書は事務所にて管理し、保存期間終了後は速やかに廃棄している。

**(7)危機管理・安全管理等の取組み**

「緊急連絡体制」を事前に決めるとともに、「役割の明確化」「指示系統」「責任感」を明確にしている。指揮連絡体制については毎年指定管理者と確認しあっており、変更があった場合にも対応できている。また、緊急時の責任体制についても明確にしている。

**(8)所管課の管理運営確認状況**

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36回
有	必要に応じ実施
無	無
無	無

**【その他トラブルの具体的内容と対応】**

特になし

**(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等**

施設の老朽化に伴い、修繕料が不足する状況となっている。現在は、緊急性の高い施設から優先順位をつけて対応しているが、修繕費の増額が必要と考える。

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1)指定管理者の収支

## ①事業計画(指定申請書等提出時点)

(単位:千円)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		15,026	15,026	15,026	15,026	15,026
	補助金 (人件費)		19,599	19,600	19,601	19,601	19,601
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		34,625	34,626	34,627	34,627	34,627

歳出	人件費		19,599	19,600	19,601	19,601	19,601
	管理費		15,026	15,026	15,026	15,026	15,026
	その他		0	0	0	0	0
	合計		34,625	34,626	34,627	34,627	34,627

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ②実績

(単位:千円)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		15,026	15,223	15,725	15,802	15,802
	補助金 (人件費)		19,599	19,600	19,675	21,523	23,572
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		34,625	34,823	35,400	37,325	39,374

歳出	人件費		19,599	19,600	19,675	21,523	23,572
	管理費		15,026	15,223	15,725	15,802	15,802
	その他		0	0	0	0	0
	合計		34,625	34,823	35,400	37,325	39,374

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

適正かつ正確に処理されている。

(2)市の収支

①実績

(単位:千円)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0

歳出	委託料	15,026	15,223	15,725	15,802	15,802
	補助金 (人件費)	19,599	19,600	19,675	21,523	23,572
	修繕費					
	その他					
合計		34,625	34,823	35,400	37,325	39,374

収支 0 **-34.625 -34.823 -35.400 -37.325 -39.374**

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

適正かつ正確に処理されている。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

無

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

公園利用者の利便性を図るため自動販売機(飲料水:3台)、(アイスクリーム:1台)の導入を図る。

自主事業として、必要なければ、削除してください。

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況 (単位:千円)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	電気料	114	118	158	172
	その他	110	110	140	146
	合計	224	228	298	318

歳出	電気料	114	118	158	172
	その他				
	合計	114	118	158	172

収支	110	110	140	146	146
----	-----	-----	-----	-----	-----

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

令和5年度から新たにアイスクリーム自動販売機1台を追加しており、自主事業の取り組みについては評価できる。

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	婦中ふるさと創生館		
所管課	農林事務所農地林務課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	一般財団法人富山市婦中公園緑地管理公社		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	富山市婦中ふるさと自然公園において、その利用の増進を図るとともに、市民の休養に資するため、「富山市婦中ふるさと創生館」を設置する。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数	5,952	5,640	5,102	4,908	5,000 (人)
開館日数	267	271	294	273	275 (日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
収入額	0	0	0	0	0 (千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

平成30年度より、カウンターを設置し、利用人数の把握を実施している。  
年度毎の増減はないものの、4月頃には、「桜の開花」や「婦中曲水の宴」が開催や9月頃には、「紅葉」による公園利用者数が多い。(天候に左右されるものとする)

## 4 収入の増加(減少)の理由

利用料金制度導入なし

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

施設の修繕及び安全対策の徹底を行っている。

(2)利用促進に向けた取組み

安全で利用しやすい施設となるよう、施設管理の徹底を行っている。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用者からの通報や要望があった場合には、迅速に現地確認を行い、修繕等を行う。

(4)関係団体等との連携

担当課とは、必要に応じ、連絡を取り合うなど連携を密にしている。

(5)施設・設備の維持管理

週3回(月、水、金)定期的に施設点検を行い、修繕個所の把握や施設状況確認を行っている。また、毎日鍵の開け閉めを行っている清掃員により修繕個所や消耗品の不足等について電話やメモ連絡を受け対応している。

(6)個人情報保護の取組み

個人情報に関わるものは、「特になし」

(7)危機管理・安全管理等の取組み

「緊急連絡体制」を事前に決めるとともに、「役割の明確化」「指示系統」「責任感」を明確にしている。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36回
有	必要に応じ実施
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

特になし

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		968	968	968	968	968
	補助金 (人件費)		284	284	284	284	284
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		1,252	1,252	1,252	1,252	1,252

歳出	人件費		284	284	284	284	284
	管理費		968	968	968	968	968
	その他		0	0	0	0	0
	合計		1,252	1,252	1,252	1,252	1,252

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		968	968	981	982	982
	補助金 (人件費)		284	284	284	313	447
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		1,252	1,252	1,265	1,295	1,429

歳出	人件費		284	284	284	313	447
	管理費		968	968	981	982	982
	その他		0	0	0	0	0
	合計		1,252	1,252	1,265	1,295	1,429

収支	0	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

適正かつ正確に処理されている。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0				
	その他	284	284	284	313	447
	委託料 精算等	968	968	981	982	982
	合計	1,252	1,252	1,265	1,295	1,429
歳出	委託料	968	968	981	982	982
	補助金 (人件費)	284	284	284	313	447
	修繕費					
	その他					
	合計	1,252	1,252	1,265	1,295	1,429
収支	0	0	0	0	0	0

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

適正かつ正確に処理されている。

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	婦中パークゴルフ場		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募/非公募	公募		
指定管理者名	一般財団法人富山市婦中公園緑地管理公社		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	10,006	13,278	10,939	11,696	11,500	(人)
開館日数	209	209	209	209	209	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	0	0	0	0	0	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

パークゴルフ場の利用者数は、天候不順や夏場の猛暑の影響などにより天候に左右されるものとする。

## 4 収入の増加(減少)の理由

利用料金制度導入なし(無料開放施設のため徴収はなし)

## 5 評価項目

## (1) サービス向上に向けた取組み

高齢者等が、安全で利用しやすい施設となるよう施設管理の徹底を行っている。

(2)利用促進に向けた取組み

老人クラブや体育協会等各種団体に対し利用促進の呼びかけを実施した。

(3)利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用者からの要望等の際には、迅速に現地確認を実施し、安全対策や修繕を行う。また、パークゴルフ協会等の大会開催時には、要望に対応するため随時、芝刈り等の作業を行っている。

(4)関係団体等との連携

婦中パークゴルフ協会と月1回の打合せを行うほか、週3日、施設巡回を行い、利用者等の意見を聞くことにより、連携を密にしている。

(5)施設・設備の維持管理

随時、施設点検を行い修繕個所の把握や芝生等の管理を行っている。

(6)個人情報保護の取組み

個人情報に関わる「使用承認申請書」は事務所に適切に保管を行っている。また、保存期間終了後には、適切に廃棄している。個人情報の取り扱いに関する留意事等について職員に周知している。

(7)危機管理・安全管理等の取組み

日頃から緊急時における連絡体制について事前に決めるとともに、責任体制を明確にしている。

(8)所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36
有	必要に応じ実施
無	
無	

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9)今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

特になし

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	790	790	790	790	790
	補助金 (人件費)	1,205	1,205	1,205	1,205	1,205
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	1,995	1,995	1,995	1,995	1,995

歳出	人件費	1,205	1,205	1,205	1,205	1,205
	管理費	790	790	790	790	790
	その他	0	0	0	0	0
	合計	1,995	1,995	1,995	1,995	1,995

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

## ② 実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料	790	790	798	798	798
	補助金 (人件費)	1,205	1,205	1,205	1,322	1,785
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	1,995	1,995	2,003	2,120	2,583

歳出	人件費	1,205	1,205	1,205	1,322	1,785
	管理費	790	790	798	798	798
	その他	0	0	0	0	0
	合計	1,995	1,995	2,003	2,120	2,583

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差(②-①)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

人員配置変更に伴う人件費増のため
------------------

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	委託料 精算等	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0

歳出	委託料	790	790	798	798	798
	補助金 (人件費)	1,205	1,205	1,205	1,322	1,785
	修繕費					
	その他					
	合計	1,995	1,995	2,003	2,120	2,583

収支 0 **-1,995** **-1,995** **-2,003** **-2,120** **-2,583**

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

--

**7 自主事業の実施状況**

**(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況**

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

無

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

**事業①**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**事業②**

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

**(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

事業内容

**事業②**

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

## 令和7年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

## 1 基礎情報

施設名	野外教育活動センター		
所管課	学校教育課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	公益財団法人 富山市スポーツ協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	豊かな自然環境の中での集団生活を通じて、心身ともに調和のとれた健全な少年の育成を図る。		

## 2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
利用者数	6,624	8,750	9,232	9,542	9,600	(人)
開館日数	298	298	300	300	305	(日)

料金収入

年度	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	
収入額	195	267	331	337	340	(千円)

## 3 利用者数の増加(減少)の理由

## 4 収入の増加(減少)の理由

## 5 評価項目

### (1) サービス向上に向けた取組み

・施設利用後のアンケート調査等に基づき、職員ミーティングで状況を確認したり、よい接遇のあり方を学びあったりして、改善に努めている。

・障害のある人にとっても使いやすいように、管理棟内及び外階段にスロープが設置されており、管理棟内のトイレ箇所は多目的トイレになっている。

・富山市教育委員会と協議を進め、施設のトイレを洋式化することで利便性を図るとともに、熱中症対策として管理棟や分宿棟にエアコンを設置し、安全対策に努めている。

・充実した野外活動を体験していただけるよう、主な活動に必要な準備物や行動が分かるように活動マニュアルを作成している。また、それらをホームページ上に掲載したことで、指導者が計画を立てやすくしている。新しい取組みとしてその一部を動画配信することで事前指導を容易にしている。

・食事については、誰もが安心して楽しく食事ができるよう、当センターが提供するメニューの「食事原材料成分一覧」や「アレルギー特定原材料8品目一覧」をホームページ上に記載し、事前に情報提供している。

・子どもの村の特長を生かした活動プログラムを開発する。また、活動に関しての研鑽を積み、利用者が利用しやすい施設運営に努め、活動に対して指導や支援、アドバイスをを行っている。

### (2) 利用促進に向けた取組み

・小学校の宿泊学習での利用のほかに、子ども野外体験活動・幼児自然体験活動などのプログラムを用いた主催事業を積極的に実施している。

・家族で1泊する主催事業は、当センターでの四季を楽しめるよう各季節ごとに開催した。また、参加対象を年少児まで引き下げて参加者を増やすことで、広い世代で楽しんでいただけるようにした。

・幼稚園・保育園・青少年団体等、野外体験活動の推奨と当施設の紹介に努めた。また、商業施設や学校での出前クラフト体験事業を通して、野外体験活動普及と当施設の紹介に努めている。

### (3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

・アンケート調査で確認された要望や苦情を、施設利用者に対するサービスの質の向上や、施設管理業務に生かしていくために、統括責任者を含めた職員全員が、情報を共有し、職員ミーティングや研修で、利用者のニーズ把握や苦情の再発防止等、業務の改善に努めている。

・要望や苦情については利用者からのご意見として掲示板を設置して周知するとともに、解決に向けた対応についても掲示板での周知に取り組んでいる。

### (4) 関係団体等との連携

・青少年教育施設協議会に加盟し、施設運営の在り方や職員の資質向上に向けた研修会に参加したり、野外体験活動の普及や青少年教育施設のPRに努めたりしている。

・地域の消防署、警察署、行政センター等と特に連絡を密にし、情報収集に努め、自然災害・害獣等の災害に備えている。

・地元の山田小学校と連携し、体験活動や親子活動の一環として自然物を利用したクラフト作成や自然を知る教育のサポートを行うことで地域との繋がりを強化し、野外体験活動のPRに努めている。

・山田地域活性化協議会と連携し、夏のランタンフェスティバルでは、クラフト体験コーナーを、冬の牛岳スノーフェスタでは、かんじきウオークを担当するなど、地域連携に取り組んでいる。

(5) 施設・設備の維持管理

・電気保安や消防設備点検等については、協定書に基づき定期的に点検・維持管理を行うとともに、50項目からなる安全点検を毎月実施している。  
 ・施設の敷地内点検を追加・強化することにより、利用者が安全かつ楽しく自然活動が行える環境を整備するとともに、自然災害でのスムーズな対応や建物及び構造物の保全について適切に取り組んでいる。  
 ・施設設備の安全点検等で確認された修繕箇所等についても、修繕計画を立て、スピード感のある対応に努めている。

(6) 個人情報保護の取組み

・年度当初に個人情報の取り扱いについて、職員ミーティングで共通理解を図っている。  
 ・個人情報のファイルについては、持ち出さないようにすることはもちろん、窓口等から直接目につかない鍵のかかる場所に保管するなどして対応に努めている。また、イベント終了後、ペーパーはシュレッダーに、データは削除している。  
 ・主催事業の使用承認申請書等については、一定の保存期間を過ぎれば適正に廃棄するなど、個人情報の保護に適切に取り組んでいる。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

・施設利用ガイドに、「活動中の事故発生時の対応」や「安全対策(予想される危機の管理マニュアル)」を掲載し、利用者に対しても告知を行うなど、危機管理・安全管理に適切に取り組んでいる。また、緊急時の対応マニュアルを作成し、常に職員の目に付く場所に掲示し、緊急時のスピード感ある対応に努めている。  
 ・定期点検で危険が発見されれば早急に対応している。  
 ・朝夕のミーティングで、作業についての安全管理を具体的に共有している。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	36件
有	随時
無	0
無	0

【その他トラブルの具体的内容と対応】

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

## 6 指定管理業務に係る収支の推移(単位:千円)

## (1) 指定管理者の収支

## ① 事業計画(指定申請書等提出時点)

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		71,438	72,104	72,016	72,369	73,020
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		71,438	72,104	72,016	72,369	73,020

歳出	人件費		31,537	32,173	32,075	32,394	33,035
	管理費		39,901	39,931	39,941	39,975	39,985
	その他		0	0	0	0	0
	合計		71,438	72,104	72,016	72,369	73,020

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

## ② 実績

		制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	委託料		27,515	34,180	34,544	36,685	36,694
	補助金 (人件費)		35,647	28,746	29,828	36,917	44,907
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		63,162	62,926	64,372	73,602	81,601

歳出	人件費		35,786	28,975	30,118	32,624	44,907
	管理費		27,378	33,256	33,251	34,148	36,694
	その他		0	0	0		0
	合計		63,164	62,231	63,369	66,772	81,601

収支	0	-2	695	1,003	6,830	0
----	---	----	-----	-------	-------	---

③事業計画と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-2	695	1,003	6,830	0
差(②-①)	-2	695	1,003	6,830	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

歳出について計画を上回ることなく、適正に運営されている。

(2)市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)
歳入	使用料	195	267	331	337	340
	その他	3,305	6,703	7,422	7,293	7,400
	委託料 精算等	1,964	1,404	2,341	2,549	2,400
	合計	5,464	8,374	10,094	10,179	10,140
歳出	委託料	27,515	34,180	34,544	36,685	36,694
	補助金 (人件費)	35,647	28,746	29,828	36,917	44,907
	修繕費	5,126	10,329	7,249	72,155	83,050
	その他					
	合計	68,288	73,255	71,621	145,757	164,651
収支	0	-62,824	-64,881	-61,527	-135,578	-154,511

②市の歳入歳出の増減についての見解、特記事項等

令和6年度から令和7年度にかけて空調設備の改修工事を実施しており、修繕費が増大している。

## 7 自主事業の実施状況

### (1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載の有無 →

有

「有」の場合、記載内容及び実際の実施状況

#### 事業①

##### 事業内容

残雪の牛岳登山に挑戦  
雪解け時期に残雪の牛岳登山に挑戦。  
対象: 小学3年生以上の児童・生徒とその保護者及び一般  
令和3年度: 4月18日(日): 荒天のため活動変更(館内・クラフト) 29名参加  
令和4年度: 4月17日(日): 44名参加  
令和5年度: 4月16日(日): 荒天のため中止  
令和6年度: 4月17日(日): 41名参加  
令和7年度: 4月20日(日): 積雪量が多く、雪崩・滑落の危険性があるため中止

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

#### 事業②

##### 事業内容

親子でキャンプ in 子どもの村 ～入門編～ (はじめての家族キャンプに変更)  
家族でテント泊・野外炊飯に挑戦。  
対象: 年中児以上とその保護者  
令和3年度: 5月22日(土)～23日(日): 36名参加  
令和4年度: 4月29日(祝)～30日(土): 57名参加  
令和5年度: 5月13日(土)～14日(日): 61名参加  
令和6年度: 5月11日(土)～12日(日): 60名参加

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

#### 事業③

##### 事業内容

アウトドア竹クッキング  
竹を使って飯盒や箸を手作りし、竹飯作りを体験。  
対象: 小学生以上の児童・生徒とその保護者及び一般  
令和3年度: 5月1日(土): 53名参加  
令和4年度: 5月14日(土): 39名参加  
令和5年度以降、他の主催事業に変更

実施の有無 →

有

実施しなかった場合、その理由

**事業④**

**事業内容**

親子でそうめんスプラッシュ！！  
親子で作った竹器や竹箸、竹樋を使って流しそうめんを行う。  
対象:小学生以上の児童・生徒とその保護者  
令和3年度:8月1日(日):35名参加  
令和4年度:7月10日(日):43名参加  
令和5年度:①7月 8日(土):42名参加 ②7月 9日(日):36名参加  
令和6年度:①7月 6日(土):47名参加 ②7月 7日(日):56名参加  
③7月27日(土):54名参加 ④7月28日(日):48名参加

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

**事業⑤**

**事業内容**

ワイルドキャンプ in 子どもの村  
原生活体験や創意工夫・協力する体験活動に取り組み、たくましく生きる力、自主・自立性を  
育む。  
対象:小学5・6年生  
令和3年度:7月22日(木)～25日(日):48名参加  
令和4年度:7月26日(火)～29日(金):38名参加  
令和5年度:7月27日(木)～30日(日):48名参加  
令和6年度:8月7日(水)～10日(土):46名参加

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

**事業⑥**

**事業内容**

ワンパクキッズ in 子どもの村  
森遊びや野外炊飯などの活動を通して、野外活動の楽しさを知る。また、子ども同士が互い  
に協力し、助け合いながら交流を深め、心と身体をたくましく鍛える。  
対象:小学3・4年生  
令和3年度:①8月6日(金)～7日(土):44名参加 ②10月16日(土)～17日(日):37名  
参加  
令和4年度:①8月17日(水)～18日(木):45名参加 ②8月24日(水)～25日(木):41  
名参加  
令和5年度:①8月9日(水)～10日(木):47名参加 ②8月17日(木)～18日(金):46名参  
加  
令和6年度:①8月17日(土)～18日(日):45名参加 ②8月24日(土)～25日(日):47  
名参加

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

**事業⑦**

**事業内容**

親子で楽しむ自然の森 パート1・パート2  
森遊びや野外炊飯などの自然体験活動を通して、親子の絆を深める。また、幼児期から共に自然に親しむ活動を体験することにより、自然体験活動への理解・興味・関心を深める。  
対象:年長児とその保護者  
令和3年度:①11月6日(土):42名参加 ②11月7日(日):40名参加  
令和4年度:①11月5日(土):42名参加 ②11月6日(日):37名参加  
令和5年度:①9月16日(土):19名参加  
令和6年度:①9月14日(土):22名参加

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

**事業⑧**

**事業内容**

紅葉の牛岳に出会う  
紅葉する牛岳登山に挑戦。  
対象:小学生以上の児童・生徒とその保護者  
令和3年度:10月23日(土):48名参加  
令和4年度:10月29日(土):38名参加  
令和5年度:10月21日(土):例年に比べて熊出没情報が多いため中止  
令和6年度:10月19日(土):荒天のため中止

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

**事業⑨**

**事業内容**

アクティブキッズ in 子どもの村  
森遊びや野外炊飯等の活動を通して、野外活動の楽しさを知る。また、子ども同士が互いに協力し、助け合いながら交流を深め、心と身体をたくましく鍛える。  
対象:小学1・2年生  
令和3年度:12月11日(土)～12日(日):24名参加  
令和4年度:10月15日(土)～16日(日):24名参加  
令和5年度:8月24日(木)～25(金):20名参加  
令和6年度:10月5日(土)～6日(日):21名参加

実施の有無 →  有

実施しなかった場合、その理由

事業⑩

事業内容

ハンドメイドクリスマス

子どもの村周辺にある素朴な素材や身近にある物を利用し、物づくりの楽しさを味わう。

対象:小学生以上の児童・生徒とその保護者及び一般

令和3年度:12月4日(土):52名参加

令和4年度:12月3日(土):55名参加

令和5年度:12月2日(土):51名参加

令和6年度:12月7日(土):40名参加

実施の有無

→

有

実施しなかった場合、その理由

事業⑪

事業内容

エンジョイ! 冬の子どもの村 (親子で雪遊びに変更)

冬の自然体験活動を通して親子の絆を深める。また、日常では味わえない新たな発見や感動を通して、自然体験活動への理解・興味・関心を深める。

対象:年長児、小学1・2年生とその保護者

令和3年度:3月12日(土):20名参加

令和4年度:1月28日(土):34名参加(対象を変更)

令和5年度:2月23日(土):41名参加(対象を変更)

令和6年度:2月8日(土):23名参加

実施の有無

→

有

実施しなかった場合、その理由

事業⑫

事業内容

Fun Fun Winter in 子どもの村

子どもの村周辺の自然を活用した、かんじきハイクやクロスカントリースキー等の活動を楽しみ、冬の自然の素晴らしさを体験する。

対象:小学生とその保護者

令和3年度:2月19日(土):23名 20日(日):32名参加 日帰りとして開催

令和4年度:2月18日(土)~19日(日):42名参加

令和5年度:2月17日(木)~18日(金):雪不足・1月の地震のため中止

令和6年度:2月15日(土)~16日(日):9名参加

実施の有無

→

有

実施しなかった場合、その理由

**事業⑬**

**事業内容**

**からだ元気DAY**

自然豊かな子どもの村で、健康維持のための運動体験と山田地域の特産品を使った食事  
からだの内面からも外面からも元気になる。

対象:小学生以上の児童・生徒とその保護者及び一般

令和3年度:3月6日(日):18名参加

令和4年度:3月5日(日):47名参加

令和5年度:3月3日(日):42名参加

令和6年度:3月2日(日):23名参加

実施の有無

→

有

実施しなかった場合、その理由

**(2)指定期間開始後に申請のあった自主事業**

※上記(1)で記載した事業は除く。

**事業①**

**事業内容**

子どもの村での四季を楽しめるよう季節ごとに開催し、広い世代で楽しんでもらう。

対象:年長以上の子どもとその保護者

家族でMoon night:令和5年度:9月29日(金)～30日(土):8家族26名参加

家族でStar night:令和6年度:9月28日(土)～29日(日):7家族23名参加

家族でSanta night

令和5年度:12月24日(日)～25日(月):9家族28名参加

令和6年度:12月21日(土)～22日(日):8家族25名参加

家族でLate winter night

令和5年度:3月9日(日)～10日(月):6家族19名参加

令和6年度:3月8日(土)～9日(日):5家族15名参加

**事業②**

**事業内容**

初心者からのステップアップキャンプ

はじめての家族キャンプをステップアップした、参加者が自主的に活動できるキャンプ。

対象:小学3年生以上の児童・生徒とその保護者

令和6年度:11月2日(土)～3日(日):3家族7名参加

## (3)自主事業の収支状況

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (見込)	
歳入	1,222	1,412	1,748	1,780	1,890	
	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0
	合計	1,222	1,412	1,748	1,780	1,890

歳出	1,205	1,355	1,475	1,501	1,600	
	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0
	合計	1,205	1,355	1,475	1,501	1,600

収支	16	57	273	279	290
----	----	----	-----	-----	-----

## (4)自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

夏・冬それぞれの自然の環境を生かして実施しており、施設の設置目的に適した事業を企画している。